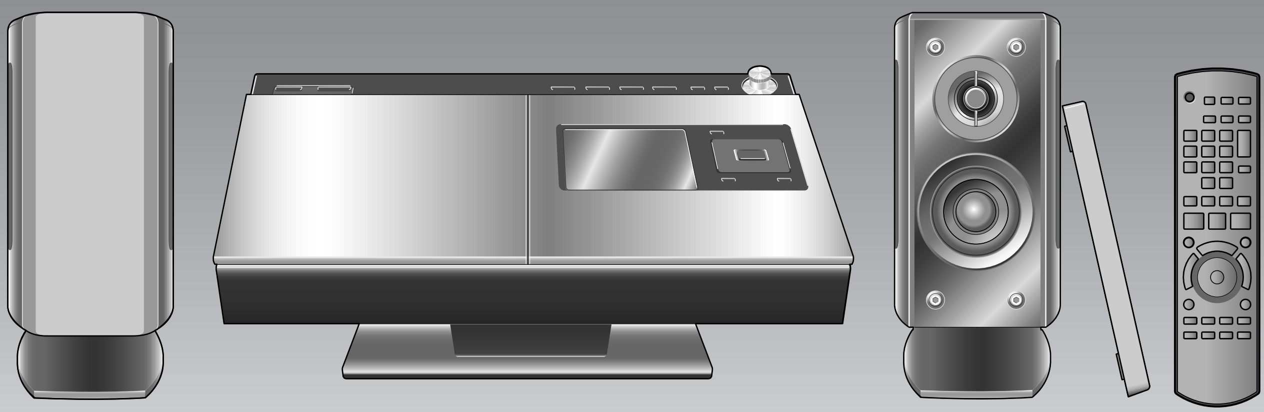
Panasonic®

取扱説明書

コンパクトステレオシステム

品番 SC-HC7
SC-HC5



イラストは SC-HC7 です。

gracenote. COMPACT disc DIGITAL AUDIO SDHC

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- ご使用前に**「安全上のご注意」（83 ～ 84 ページ）を必ずお読みください。**
- 保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

保証書別添付

6 ページ
電源を切っても表示部が光る !?
「デモ機能」を解除してください。

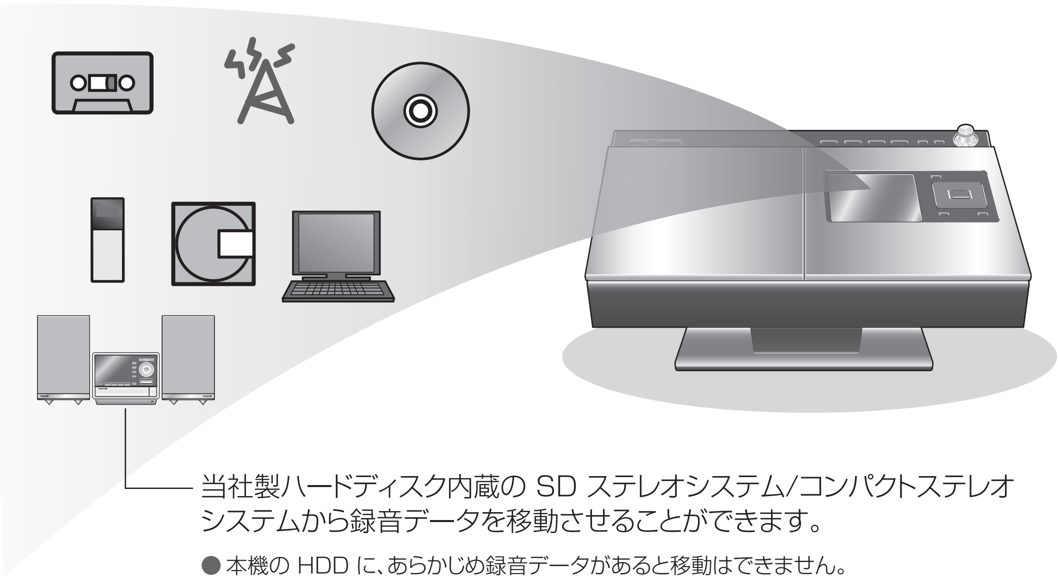
安全上のご注意
準備
かんたん操作ガイド
再生
HDD録音
SD転送
編集
iPod/Bluetooth®
時計／タイマー
取り込み／バックアップなど
便利機能など

本機ではこんなことができます

貯める

お気に入りの音楽を、HDDに貯めて…

音楽CDなど、いろいろな音源をHDDに貯めて聴くことができます。



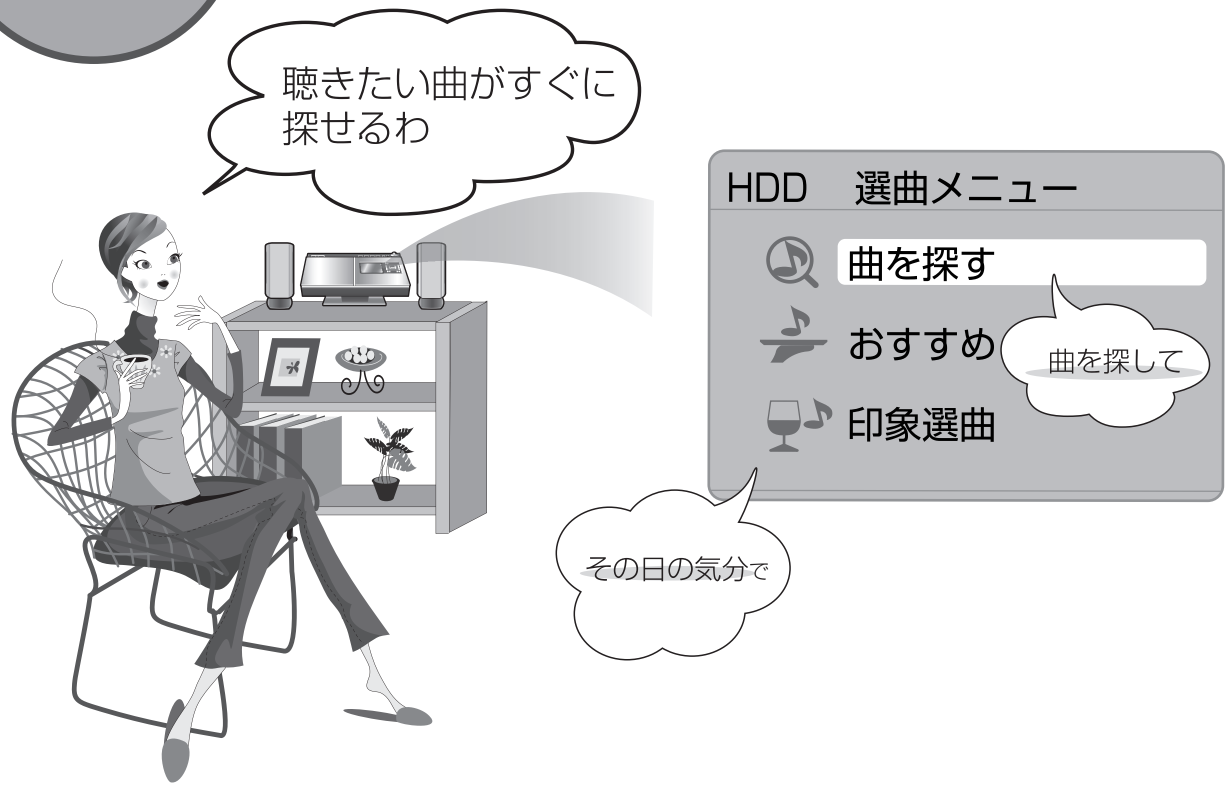
当社製ハードディスク内蔵の SD ステレオシステム/コンパクトステレオシステムから録音データを移動させることができます。

● 本機の HDD に、あらかじめ録音データがあると移動はできません。
くわしくは 60 ページをご覧ください。

聴く

選曲メニューでかんたん選曲！

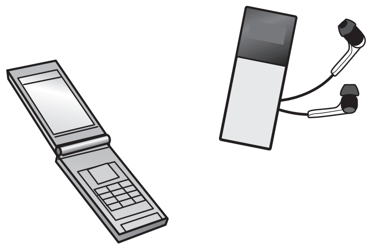
HDDに貯めた音楽を、アーティスト別に聴いたり、その日の気分にあった曲を選んで（印象選曲）聴いたりすることができます。



外で聴く

音楽を持ち出そう！

HDDからSDへ転送された音楽は、SDオーディオプレーヤーなどで聴くことができます。





■ SDオーディオプレーヤー

■ 携帯電話　など

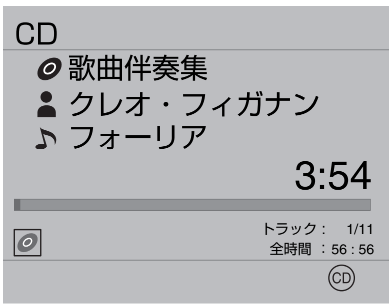
（くわしくは 31 ページをご覧ください。）

まだある便利な使いかた

CDタイトル自動取得

CDデータベースから曲タイトルを自動取得。

（☞ 13 ページ）



iPod 再生

本機にiPodを接続すると、再生・充電することができます。

（☞ 46 ページ）



Bluetooth® 再生・録音※

Bluetooth®機能搭載機器の音楽を本機で再生したり、録音することができます。

（☞ 48 ページ）

SC-HC7のみ

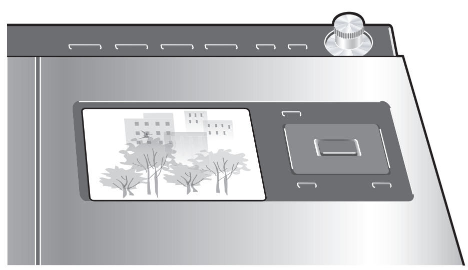


※別売のワイヤレスオーディオキット SH-FX570 が必要です。

スライドショー

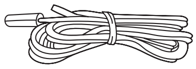
デジタルカメラなどで撮影された写真を楽しむことができます。

（☞ 25 ページ）

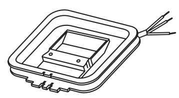


付属品

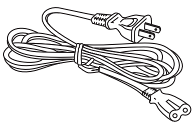
付属品を確認してください



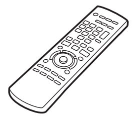
□ FM 簡易型アンテナ（1 本）
【RSA0039-J】



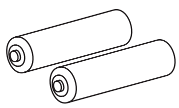
□ AM ループアンテナ（1 本）
【N1DAAAA00002】



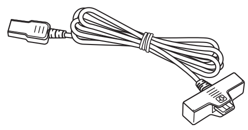
□ 電源コード（1 本）
SC-HC7 【K2CA2CA00019】
SC-HC5 【RJA0012-1A】



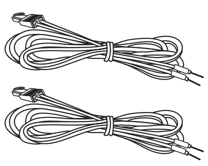
□ リモコン（1 コ）
【N2QAYB000300】



□ リモコン用乾電池
（単 3 形：2 本）



□ オプションポートケーブル（1 本）
SC-HC7 のみ 【K1HY14YY0003】



□ スピーカーコード（2 本）
【REE1472】

※スピーカーコードはスピーカーが同梱されている発泡スチロールの中に同梱されています。

お知らせ

- 付属品の買い替えは、お買い上げの販売店にご相談ください。
- 電源コードは、本機専用ですので、他の機器には使用しないでください。また、他の機器の電源コードを本機に使用しないでください。
- 電源コードキャップ（SC-HC7 のみ）及び包装材料は商品を取り出したあと、適切に処理をしてください。
- カッコ【　　】内は、買い替え時の品番です。
(2008 年 7 月現在のものです)

もくじ

「安全上のご注意」を必ずお読みください
（☞ 83 ～ 84 ページ）

SD 転送

編集

iPod/Bluetooth®

時計 / タイマー

取り込み / バックアップなど

便利機能など

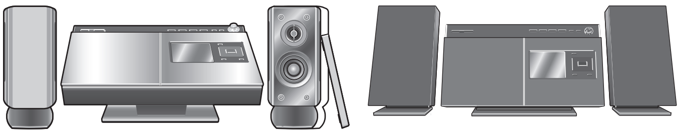
本書の説明について

- 本書では、リモコンでの操作を中心に説明します。
- 表示部の画面は説明のための例です。また、画面の一部を省略している場合があります。
- 本書内のイラストは、SC-HC7 を中心に説明します。

設置とリモコンの準備

本機の設置

SC-HC7　SC-HC5



スピーカーは左右とも同じ形です。どちら側にも設置できます。

コンパクトステレオシステム	SC-HC7	SC-HC5
センターユニット	SA-HC7	SA-HC5
スピーカー	SB-HC7	SB-HC5

● センターユニットとスピーカーは、1 cm 以上離してください。

■ **スピーカーについて**
- **本機のスピーカーは、防磁設計ではありません。テレビやパソコン等の近くに置かないでください。**
- **付属のスピーカー以外はご使用になれません。**
- **スピーカーネットの取り外しができるのはSC-HC7 のみです。SC-HC5 は取り外しできません。**

■ **よりよい音響効果を得るために**

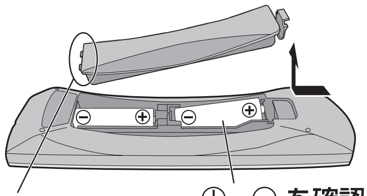
音はスピーカーを置く場所によって変化します。例えば、床の上や部屋の隅に置くと低音が増します。
下記を参考に、よりよい音質をお楽しみください。
- しっかりした、平らで安定した場所に設置する。
- 左右のスピーカー周囲の様子をできるだけ同じにする。また、周りの反射をできるだけ少なくする。
  例）左右は壁から離す。堅い壁やガラス窓には、厚地のカーテンなどを掛ける。
- 左右のスピーカーの間隔を広げる。
- 後ろの壁および左右の壁から 5 cm 以上離して設置することをおすすめします。
- 鑑賞時の耳の位置と同じくらいの高さにスピーカーを設置する。

お願い
- 大きな音量で連続使用しないでください。
  スピーカー特性の劣化が起こったり、スピーカーの寿命が極端に短くなったりすることがあります。
- 通常の使用時でも、以下のような場合は、音量を下げてご使用ください。（音量を下げないと、スピーカー破損の原因になることがあります）
  ・音がひずんだとき
  ・音質を調整するとき

リモコンの準備

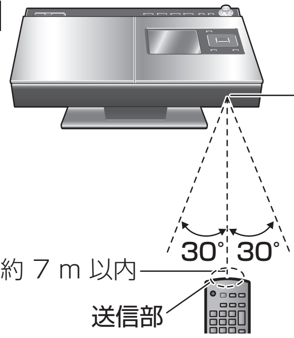
■ **乾電池（付属）の入れかた**

リモコンの裏面

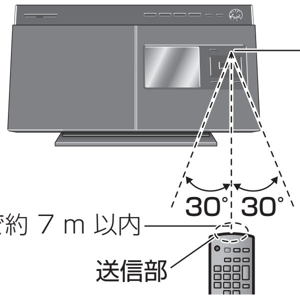


■ **リモコンの使いかた**
- 上下方向の受信範囲は、リモコン受信部から上方向 10°、下方向 20°です。

SC-HC7



SC-HC5



■ **使用上のお願い**
- 受信部とリモコンの間に障害物を置かない。
- 受信部に直射日光やインバーター蛍光灯の強い光を当てない。
- 受信部と送信部のほこりに注意。

■ **本体をラックに入れて使用するとき**

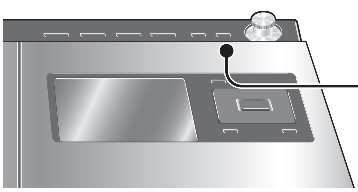
ラックのガラス扉の厚さや色などによって、リモコンの動作距離が短くなることがあります。

■ **他の機器のリモコンで本機が誤動作するとき**

リモコンモードを変更してください。（☞ 63 ページ）

デモ機能（デモンストレーション機能）

本機と電源コンセントを電源コードで接続し、しばらくすると画面にアニメーションが流れ、表示部が点灯します。
電源を切った状態でも働きますので、デモ機能を解除する場合は下記の操作を行ってください。

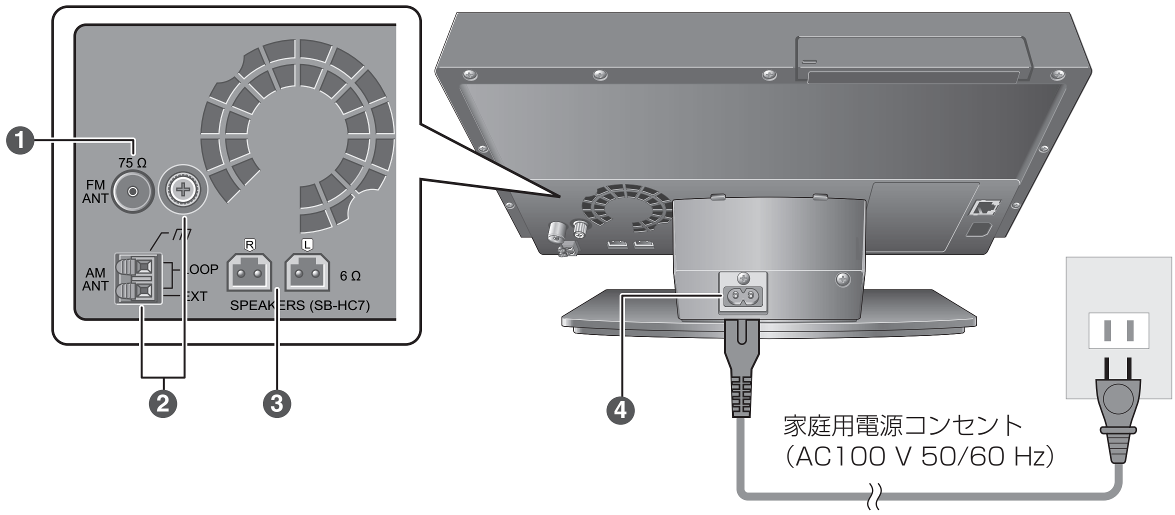


■ デモ機能動作中に
“デモ解除”と表示するまで押したままにする

上記操作をするたびに
デモ解除 ⇄ デモ開始

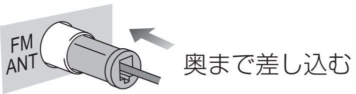
お知らせ
- 本機の時計を合わせる（☞ 50 ページ）とデモ機能は自動では働かなくなります。
- 設定メニュー（☞ 65 ページ）でもデモ機能の設定ができます。

スピーカーやアンテナを接続する



❶ FM 簡易型アンテナを接続する

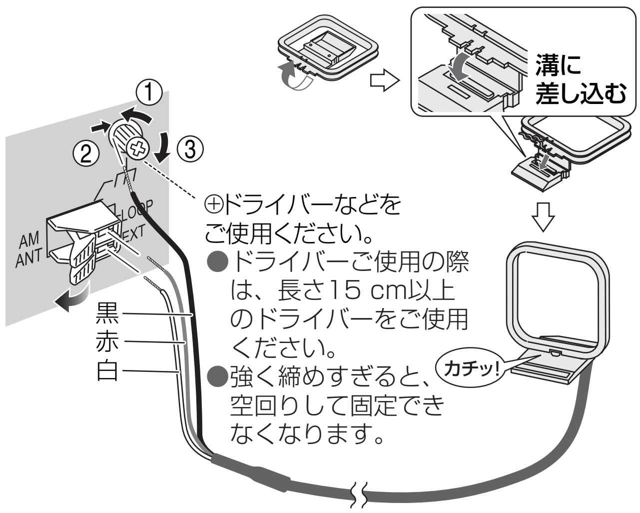
接続したあと放送を受信し（☞ 23 ページ）、雑音の少ない位置にアンテナの先端をテープで止めます。



● 電源コードおよびスピーカーコードからできるだけ遠ざけてください。

❷ AM ループアンテナを接続する

接続したあと放送を受信し（☞ 23 ページ）、雑音の少ない位置に置きます。



長期間使用しないときは

節電のため、電源プラグをコンセントから抜いておくことをおすすめします。電源を切った状態でも、電力を消費しています。

電源「切」（スタンバイ）時の消費電力

省電力モード時（☞ 65 ページ）	**：約 0.1 W**
通常モード時（お買い上げ時）	**：約 7 W**
変換・解析処理時（☞ 10 ページ）	**：約 14 W**

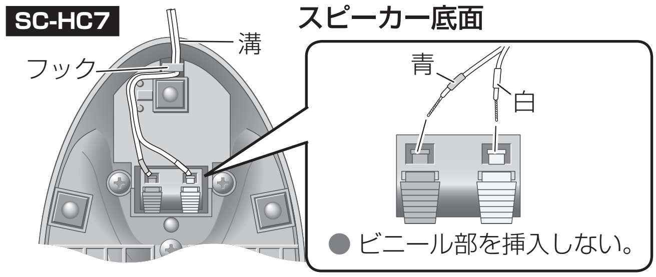
❸ スピーカーを接続する

■スピーカーとスピーカーコードの接続

端子のレバーと同じ色のチューブが付いているコードをつなぎます。

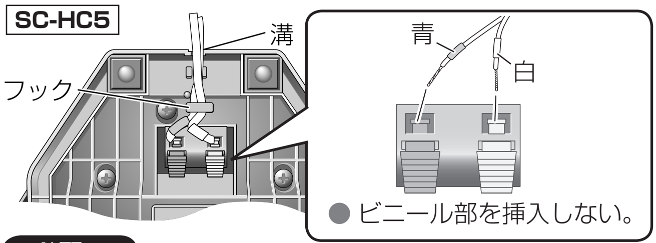
① フックにコードをひっかける。
② 溝からコードを引き出す。
　●スピーカーコードをスピーカーでふまないように接続してください。

SC-HC7



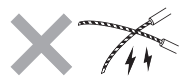
●スピーカーコード接続後、天面の保護フィルムを取りはずしてください。

SC-HC5



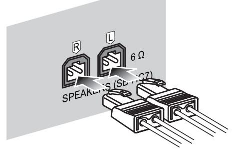
お願い

● 誤った接続をすると故障の原因になります。
● スピーカーコードをショートさせないでください。回路が破損する恐れがあります。



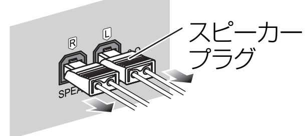
■本機とスピーカーコードの接続

●接続するとき



奥まで差し込む

●外すときは



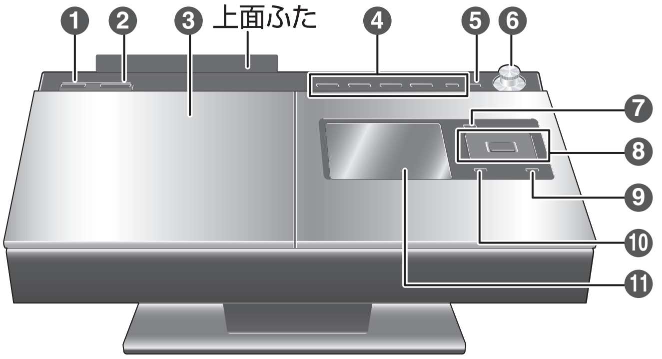
スピーカープラグを持って引き抜く。
本体を押さえながら引き抜きます。
（コードを引っぱらない。）

❹ 電源コードを接続する

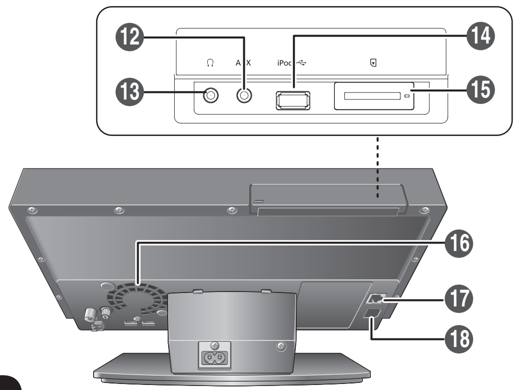
電源コードは最後に接続します。

各部のはたらき

本体



本体上面/後面



お願い

SD 挿入部に金属物を入れたり、水などの液体をかけたり濡らしたりしないようご注意ください。故障の原因になります。

	はたらき	参照ページ
1	電源の入 / 切	12
	電源ランプ 電源「入」時：緑 電源「切」(スタンバイ) 時 ・省電力モード：消灯 ・通常モード / 変換・解析処理中：赤	–

	はたらき	参照ページ
2	CD ふたの開閉	12
3	CD ふた	12
4	HDD を再生 / 一時停止	13、15
	SD を再生 / 一時停止	14、15
	iPod を再生 / 一時停止	46
	CD を再生 / 一時停止	12、15
	ラジオ / 外部機器 /Bluetooth® 機能搭載機器※1 を聴く ※1 SC-HC7 のみ	23、24 48
5	停止 / デモ機能解除	6、12 13、14
6	音量の調節	15
7	CD から HDD に録音	13
8	項目を選び、決定	14
	曲を飛ばす	15
	放送局を切り換える	23
9	前の画面に戻る	15
10	選曲メニューを表示	16、18 21
11	表示部	下記
12	AUX（外部入力）端子	24
13	ヘッドホン端子	63
14	USB 端子	46
15	SD 挿入部 SD ランプ	14
16	排気孔	84
17	LAN 端子	54
18	Option port 端子（SC-HC7 のみ）	48

表示部

例）HDD 再生中の 1 曲表示画面

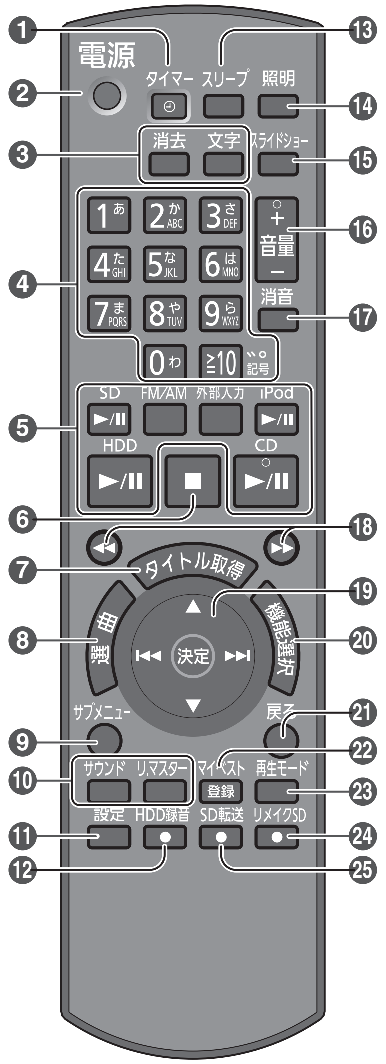


1	セレクター表示	・CD ・HDD ・SD ・FM ・AM ・AUX ・iPod ・Option※2
2	タイトル表示など	再生しているアルバム、プレイリストやフォルダの名前を表示
3	曲の情報表示	アーティスト名や曲名を表示
4	記録データの形式表示	・LPCM ・AAC(XP) ・AAC(SP) ・AAC(LP) ・AAC ・WMA ・MP3
5	再生状況表示	再生の経過度合いをバーで表示

※2 SC-HC7 のみ

6	再生エリア表示	1曲アイコン：1 曲だけを再生 **HDD/SD の場合：** PL：プレイリストを再生 PL連続：プレイリストを連続で再生 **CD の場合：** フォルダ：フォルダを再生（WMA/MP3 のみ） ディスク：ディスクを再生
7	再生モード表示	くり返し：くり返し再生 ランダム：順不同に再生 サビ：サビだけを少しずつ連続で再生 **iPod のみ** 1 曲だけくり返し再生 全曲を順不同に再生 アルバム単位で順不同に再生
8	動作状態表示	▶：再生中 ❚❚：一時停止中 ◀◀/▶▶：サーチ中 表示なし：停止中
9	再生経過時間表示	–
10	曲番 / 曲数、全時間表示	–
11	CD/SD 表示	ディスクやSDが入っていると表示
12	タイマー 表示	SLEEP：おやすみタイマー設定 PLAY：おめざめタイマー設定 REC：留守録タイマー設定
13	変換・解析中表示	電源「切」時に行われる変更・解析状態を表示

リモコン



	はたらき	参照ページ
❶	タイマーの設定	50
❷	電源の入 / 切	12
❸	文字を消去	40
	文字種の変更	39
❹	数字、文字を入力	15、39
❺	SD を再生 / 一時停止	14、15
	ラジオを聴く	23
	外部機器 /Bluetooth® 機能搭載機器※を聴く ※ SC-HC7 のみ	24、48
	iPod を再生 / 一時停止	46
	HDD を再生 / 一時停止	13、15
	CD を再生 / 一時停止	12、15
❻	停止	12、13 14
❼	曲タイトルの取得	13
❽	選曲メニューを表示	16、18 21
❾	サブメニューを表示	29、67
❿	音質 / 音場効果の設定	62
	リ . マスターの設定	
⓫	設定の変更	41、50 63、64
⓬	HDD に録音	27、30
⓭	おやすみタイマーの設定	53
⓮	表示部の明るさを設定	63
⓯	スライドショー	25

	はたらき	参照ページ
⓰	音量の調節	15
⓱	音を消す	63
⓲	早送り、早戻し	15
⓳	項目を選び、決定	14
	曲を飛ばす	15
	放送局を切り換える	23
⓴	機能選択メニューを表示	23、26 35、63
㉑	前の画面に戻る	15
㉒	マイベストに登録	37
㉓	再生モードの設定	16、20 22、47
㉔	テーマを決めて SD に転送	34
㉕	SD に転送	14

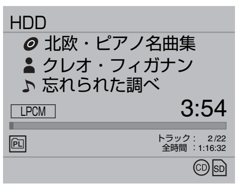
● 本体とリモコンの同じなまえのボタンは同じ働きをします。

画面表示について

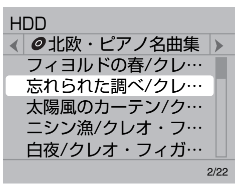
■ 画面表示について

本機では操作や再生・録音などの状態によりさまざまな画面が表示されます。
本書では下記のように表記しています。

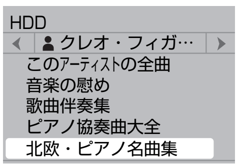
● **1 曲表示画面：**
再生や停止中の標準画面
アルバム名、アーティスト名や再生経過時間などの情報を表示。



● **曲リスト画面：**
ディスクやプレイリスト内の曲名を一覧で表示。



● **～選択画面：**
アルバムやプレイリストなどの選択画面。



他にもいろいろな画面が表示されます。
くわしくは本書内の各ページをご覧ください。

■ スクリーンセーバー（焼き付け防止用の表示）について

自動電源オフ機能（☞ 53 ページ）を設定していないとき、操作のない状態が約 10 分以上続くと、表示がスクリーンセーバーに切り換わります。この状態で何かボタンを押すとスクリーンセーバーは解除されます。
ただし、次の場合は、スクリーンセーバーは働きません。
・再生 / 一時停止中
・録音 / 転送中
・PC からのインポートなどの機能実行中
・デモ表示中
・スライドショー実行中
・留守録タイマー / おめざめタイマー動作中

■ 表示部について

液晶画面は、精密度の高い技術で作られていますが、液晶画面の画面上に黒い点が現れたり、常時点灯（赤や青、緑の点）することがあります。これは故障ではありません。

まずはここをご覧ください

本機でできる再生・録音・転送

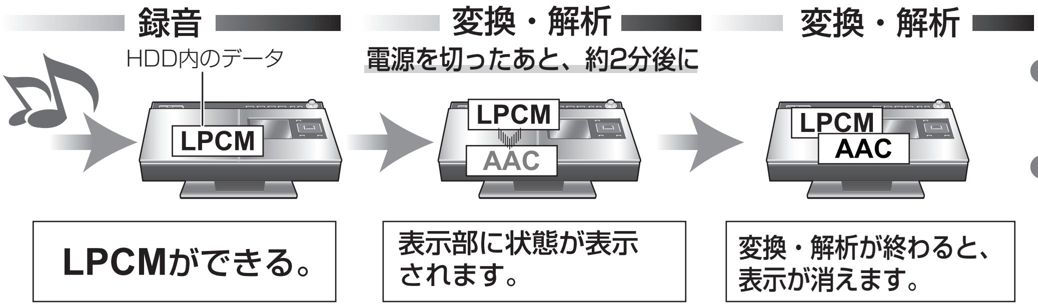
再生できる音源	HDD への録音	HDD から SD へ転送
音楽 CD	◎※1	●HDD に録音した曲を、SD カードに高速転送※2
WMA/MP3 ディスク	○	
ラジオ放送	○	
MD やテープ（外部接続）	○	
携帯電話（Bluetooth®）※3	○	
D-snap（Bluetooth®）※3	○	
SD メモリーカード	×	–
iPod（本機に接続）	×	

◎：録音可（高速録音可 / デジタル録音）
○：録音可（通常速度で録音 / アナログ録音）
×：録音不可
※1 HDD に高速（最大 16 倍速）で録音します。
※2 HDD から SD に、最大 16 倍速で高速転送します。変換・解析が終了している場合の速度です。（変換・解析については ☞ 下記）
※3 **SC-HC7 のみ** Bluetooth® 機能搭載機器で、別売のワイヤレスオーディオキット（SH-FX570）を使用した場合のみ

お知らせ
各メディアから SD へは直接録音することはできません。

録音のしくみ / 印象選曲登録のしくみ

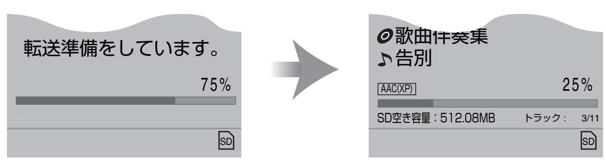
本機では、下図のとおり録音モード（☞ 26 ページ）にかかわらず **LPCM で録音**してから **AAC に変換**します。
LPCM で録音：音声信号を圧縮せずにそのまま録音
AAC に変換：　音声信号を圧縮する
また、印象選曲（☞ 17 ページ）への登録は、AAC 変換と同時に行われます。
本機では、この一連の作業を「変換・解析」と称しています。



●**録音モードが LPCM の場合**
SD 転送用のデータとして AAC を保有します。
●**録音モードが AAC の場合**
変換の終了後、LPCM は削除され、HDD の空き容量が増えます。

● SD 転送時の変換作業
AAC への変換が終了していない曲は、変換後 SD へ転送します。

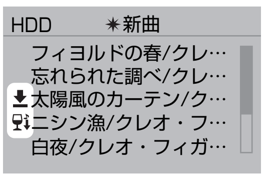
AAC 変換を行ってから　　**転送開始。**



変換・解析が終了していない曲は

● 曲リスト画面に下記のマークが付きます。

- ⬇：AAC 変換および印象選曲の曲解析がまだ終わっていません。
- 🍷：印象選曲の曲解析がまだ終わっていません。



■ **変換・解析についてのお知らせ**

● **変換・解析は、電源「切」（スタンバイ）時に行われます。**
電源を切ったあと、約 2 分経過すると変換・解析が始まります。
変換・解析中は、電源コードを抜かないでください。コードを抜くときは電源を切ったあと、2 分以内、または変換・解析処理が終わって（表示部の“D”が消える）から抜いてください。

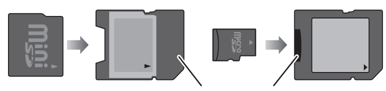
● **変換・解析が終了していなくても再生できます。**
ただし AAC で録音した場合、録音直後と変換・解析後では再生音質が異なって聴こえることがあります。

● **変換・解析中の表示部について**
変換・解析中は“D”が表示されます。“D”表示が消えると変換・解析は終了です。

● **変換・解析には、録音元の約 3 分の 1 の時間がかかります。**
例えば 60 分の音楽 CD を録音した場合、変換・解析には約 20 分かかります。
※パソコンから取り込んだ WMA/MP3/AAC（MPEG4）の場合は、解析のみのため、処理時間は短くなります。

本機で使えるディスクと SD カード

名　称	本書でのマーク※1	できること	説　明
CD ● 市販の音楽 CD	CD-DA	**再生** HDD ※2 **に録音**	● 音楽 CD が再生できます。 ● コピーコントロール付き CD など、CD 規格外ディスクの再生および録音は保証しておりません。 ● DualDisc（デュアルディスク：両面に音楽や映像などの情報が書き込まれたディスク）の再生は保証しておりません。
CD-R/CD-RW ● パソコンなどで作ったディスク	CD-DA WMA/MP3	**再生** HDD **に録音**	● CD-DA、WMA、MP3 のいずれかのフォーマットで記録し、記録終了時にセッションクローズまたはファイナライズ※した CD-R と CD-RW が再生できます。 ※ 再生対応機器で再生できるように処理すること
SD **SDHC** **miniSD** **microSD** **miniSDHC** **microSDHC**	SD	**再生** HDD **から転送**	● SD メモリーカード、SDHC メモリーカード、miniSD カード、microSD カード、miniSDHC カード、microSDHC カードが使えます。 ● SD-Audio（SD オーディオフォーマット ☞ 70 ページ）に対応した音楽データ（AAC/MP3/WMA）の再生ができます。 ● 本機の HDD に録音された音楽を、「SD オーディオフォーマット」対応のデータとして、SD に転送（記録）できます。 ● miniSD カード、microSD カード、miniSDHC カードおよび microSDHC カードの場合、専用のアダプターが必要です。



※ 1 使える機能の説明箇所に、各マークを表示しています。
※ 2 ハードディスクを表しています。使える機能の説明箇所に、このマークを表示しています。

● **本書では：**
・ CD（音楽 CD）、CD-R、CD-RW を総称して **CD** または **ディスク** と表記しています。
・ SD メモリーカード、SDHC メモリーカード、miniSD カード、microSD カード、miniSDHC カード、microSDHC カードを総称して **SD** または **SD カード** と表記しています。

● 音楽 CD から HDD へのデジタル録音には、SCMS（シリアル・コピー・マネージメント・システム）という制限があります。著作権保護のため、この制限がある CD から HDD へのデジタル録音はできません。

● 「HDD（ハードディスク）の取り扱い」（☞ 68 ページ）、「CD について」（☞ 69 ページ）、「SD について」（☞ 70 ページ）もご覧ください。

はじめて電源を入れると表示部に ...

■「ご使用の前に」文が表示されます。

本機のお取り扱いに関する重要な情報をお知らせしています。
よくお読みいただいた上で、本機をご使用ください。

● **表示を次へ進めるには：** [▶▶|] を押す

■「導入ガイド」が表示されます。

本機の基本的な使いかた（HDD への録音方法や選曲メニューの利用方法など）を説明します。
導入ガイドのご利用についてのメッセージが表示されますので、[▲、▼] で項目を選び、[**決定**] を押してください。

導入ガイドを 表示しますか？
表示する
今回は表示しない
今後この質問をしない

表示する： 導入ガイドを表示する。
今回は表示しない： 今回は導入ガイドを表示させず、通常の操作画面にする。
● 次回電源「入」時に同じメッセージを表示します。
今後この質問をしない： 次回電源「入」時から、このメッセージを表示しない。

■ **ガイド表示を止める：**[■（停止）] を押す
■ **導入ガイド目次画面を消す：**[**戻る**] を押す
● “Hello!” 表示後、通常の操作画面になります。

● **導入ガイドは「設定メニュー」からも起動できます**
65 ページ「導入ガイドを起動する」をご覧ください。

CDの曲を聴く CD-DA WMA/MP3

1 電源

① 押して **電源を入れる**

CD ►/II

② 押して **セレクターを"CD"にする**

- すでに CD が入っている場合は、再生が始まります。（ワンタッチプレイ）
  → CD を入れ換える場合は、[■（停止）] を押す。

2 本体のみ

▲ 開/閉

① 押して **CD ふたを開き、CD を入れる**

- ラベル面を上にして、カチッと音がするまで CD 中央部を押してください。

② もう一度押して **CD ふたを閉じる**

- ふたを手で押して閉めないでください。



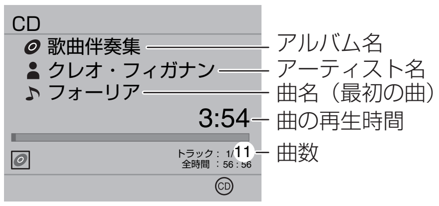
CD-DA

Gracenote® データベース（☞ 13 ページ）で、CD タイトルを自動検索します。

タイトル検索中



検索後

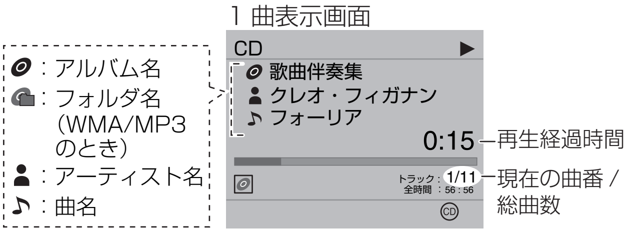


3 CD ►/II

押して **再生を始める**

再生が始まります。

1 曲表示画面



■ 停止する

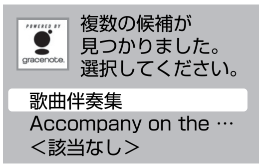
本体で ■ 押す

リモコンで ■ 押す

■ Gracenote® データベースの検索の結果、複数のタイトルが見つかったら

[▲、▼] でタイトルを選び、[**決定**] を押す。

- どの候補にも当てはまらないときは、"**該当なし**" を選んでください。



■ 最新の CD タイトルを取得するには、ネットワークの接続（☞ 54 ページ）が必要です。

インターネットを通じて最新の Gracenote® サーバーにアクセスし、CD のタイトルやアーティスト情報などを取得することができます。



お願い

- CD ふたの開閉時に指をはさまないようにご注意ください。
- CD レンズに触れないでください。
- CD ふたを開いたまま長時間放置しないでください。CD レンズの汚れの原因になります。

お知らせ

- WMA/MP3 ディスクの場合、タグを使用しているときは、アーティスト名、曲名などが表示されます。タグを使用していないときは、パソコンなどで付けたファイル名が、曲名として表示されます。
- 再生範囲は再生エリア設定によって異なります。（☞ 16 ページ）
- 電源コードを接続した直後は電源を入れても、電源が入らない場合があります。 10 秒程度時間をおいてから電源を入れてください。

HDDにCDを録音して、聴く

CD-DA　WMA/MP3



❶ セレクターを"CD"にして、CD を入れる
(☞ 12 ページ、手順 ❶、❷)

❷ 本体のみ

●CD▶HDD
押す

CD-DA　CD 内の全曲を高速録音します。
WMA/MP3　ディスク内の全曲を通常の速度で録音します。

例）CD-DA



CD-DA　"●**高速録音**"の表示が消えたら録音終了です。
WMA/MP3　"●**聴きながら録音**"の表示が消えたら録音終了です。

❸ HDD ►/II　押して **再生を始める**
直前に録音した曲から再生が始まります。

1 曲表示画面



■ **停止する**

本体で　■　押す
リモコンで　■　押す

● **録音を曲の途中で停止した場合：**
録音が完了していない曲は、HDD に保存されません。

お知らせ

● 高速録音中は、音が聴こえません。
● CD と同じタイトルが付きます。
● 再生範囲は再生エリア設定によって異なります。(☞ 20 ページ)

Gracenote® データベースを使う

● Gracenote® データベースとは、CD のタイトル情報を検索するためのデータベースです。
本機には Gracenote® データベースの一部が内蔵※されています。(内蔵CDデータベースだけを使うには ☞ 64ページ)
※ 本機には、Gracenote® データベースから抜粋した、約 35 万アルバムのタイトル情報が登録されています。(2008 年 7 月現在)
ただし、新発売の CD などは内蔵の Gracenote® データベースにタイトルが登録されていないことがあります。

■ **Gracenote® データベースの使いかた**

CD を入れたときや、CD の録音を始めたときなどに、自動的にタイトルを検索します。

検索中　　検索後





■ **HDD に録音済みの曲のタイトルを検索するには**

Gracenote® データベースを利用して、HDD に録音済みの曲のタイトルを取得することもできます。
(☞ 38 ページ「曲名、アルバム名、アーティスト名を自動入力する」)

録音前に CD タイトルを取得し直すには

セレクターが CD で、音楽 CD の停止中に

タイトル取得　**押す**

▼

選び / 決定　**情報を選び、決定する**

■ **セレクターが HDD のときは**

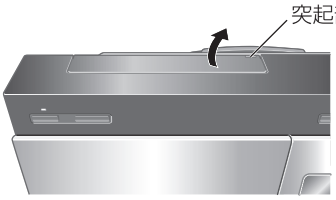
① [**機能選択**] を押す。
② [▲、▼] で "**CD 録音**"を選び、[**決定**] を押す。
③ [▲、▼] で "**CD タイトルの取得**"を選び、[**決定**] を押す。

● 本機の画面上では、Gracenote® データベースを「CD データベース」と省略表記しています。

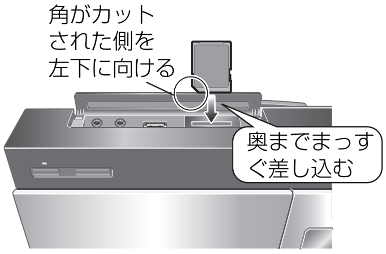
SDに曲を転送して、聴く

1 SD カードを入れる

① **本体上面ふたを開ける**
● 突起部に指をかけ、下に向けて倒してください。



② **SD を入れる**
● SD ランプが点灯します。



2 HDD ►/II → ■

押して **HDD の曲を再生したあと停止し、転送する曲を確認する**

3 SD転送 ●

押す

(選び / 決定)

① **“プレイリスト”を選び、決定**
② **“はい”を選び、決定**

選んでいるプレイリスト内の全曲を転送します。

● 1 曲だけ転送する場合（☞ 32 ページ）
● 曲を選んで転送する場合（☞ 32 ページ）



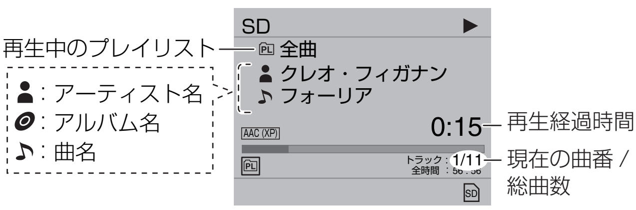
● “● **SD 転送**”の表示が消えたら転送終了です。

4 SD ►/II

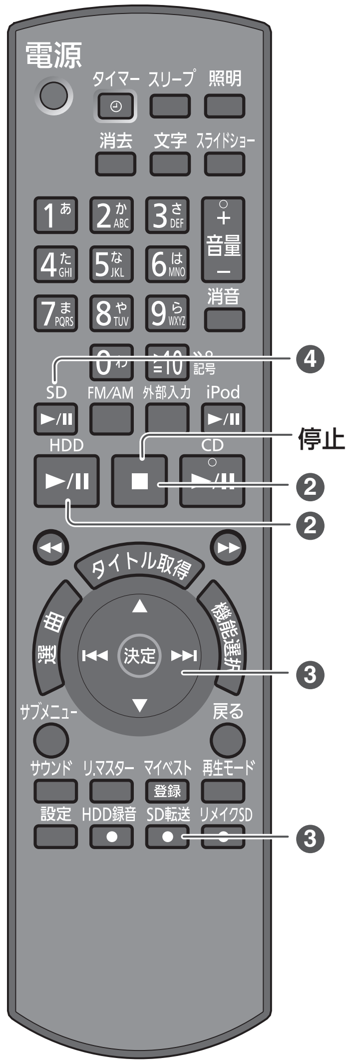
押して **再生を始める**

再生が始まります。

1 曲表示画面



■ **すでに記録済の SD カードを使用した場合は**
● プレイリストを選んで転送した場合、転送したプレイリストを再生します。
● 1 曲だけまたは曲を選んで転送した場合、最後に聴いていたプレイリスト（☞ 21 ページ）を再生します。



■ **停止する**

(本体で) ■ 押す

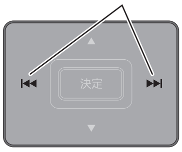
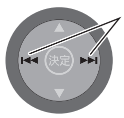
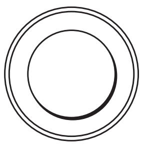
(リモコンで) ■ 押す

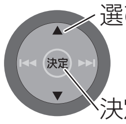
● **転送を曲の途中で停止した場合：**
転送が完了していない曲は、SD に保存されません。

(お知らせ)
● SD への転送中は、音声は聴こえません。
● プレイリストを転送したときは、プレイリスト情報も SD に記録されます。
SD 内に同名のプレイリストがある場合、同名のプレイリストができます。
● 再生範囲は再生エリア設定によって異なります。（☞ 22 ページ）

CD、HDD、SD に共通の操作

CD、HDD、SD の再生時の操作

	本体	リモコン
一時停止する CD-DA WMA/MP3	CD [▶/II]	CD [▶/II]
HDD SD	HDD [▶/II] SD [▶/II] ● 再開するには、もう一度押す。	HDD [▶/II] SD [▶/II]
曲を飛ばす（スキップ）	押す  ● 1 曲表示画面で操作してください。	押す 
音量を調節する	回す  − 音量 ＋ [＋]：音を大きくする [−]：音を小さくする  音量 11 ● 0（最小）～ 50（最大）	押す  ＋ 音量 −

	リモコンのみ
早送り / 早戻しする（サーチ）※	[◀◀] [▶▶] **再生中**または**一時停止中**に、聴きたい位置まで押したままにする。 ● 1 曲表示画面で操作してください。
曲を番号で選ぶ（トラック番号） CD-DA	 押す **2 ケタ以上を選ぶには** 例）25：[≧10] → [2] → [5]
曲の情報を確認する	 **押す** ▼  選び 決定 ① **HDD のみ、“曲管理”を選び、決定** ② **“曲の情報表示”を選び、決定** 例）HDD

HDD　曲の情報表示 ▶
[長さ]　2:34
[ファイルの種類]　LPCM
[ビットレート]　1411 kbps
[サンプルレート]　44.1 kHz

■ **一つ前の画面に戻る：** [**戻る**] を押す
■ **元の画面に戻る：** [**戻る**] を数回押す

※ ● サーチ中は音が聴こえません。
● サーチ後、音が出るまでに時間がかかることがあります。

こんなときは

■ リモコンのボタンで録音するには

27 ページ「音楽 CD の録音方法を変えて録音する」をご覧ください。

■ 録音・転送した曲を探して聴くには

選曲メニューから、アーティスト名やアルバム名などで探すことができます。（☞ 17、21 ページ）

■ 録音・転送した曲を好きな曲順で再生するには

ユーザープレイリストを作ってください。（☞ 35ページ）

■ 転送時に次の画面が表示されるとき

● “転送準備をしています。”と表示されたら

転送前に AAC 変換や印象選曲の曲解析（☞ 10 ページ）を行っています。変換・解析終了後に転送が始まります。

● “プレイリストを作成しています。”と表示されたら

同じ曲がすでに SD 内にあるため、プレイリスト情報のみを転送しています。

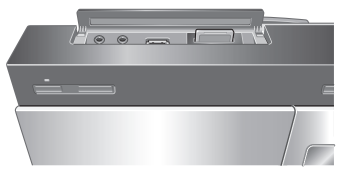
CD、SD を取り出す

■ CD を取り出す


開/閉 押す

■ SD を取り出す

① SDの中央部を指で押す。（指でつまめるくらいSDが出る）
② まっすぐ引き抜く。



絶対にしないでください

● “カードを抜かないでください”の点滅中または SD ランプの点滅中（転送、記録中）は、**絶対に SD を取り出さないでください。** SD が使えなくなることがあります。

CD のいろいろな再生 CD-DA WMA/MP3

準備 セレクターを CD に切り換える。
[▶/❚❚ CD] → [■(停止)]

くり返し聴く / 順不同に聴く / 再生範囲を変える

再生モードの種類	内容	画面表示
リピート再生	再生エリアで設定した範囲をくり返し再生します。	
ランダム再生	再生エリアで設定した範囲を順不同に再生します。	
再生エリア	再生する範囲を設定します。	
	1 曲： 1 曲だけ再生	
	フォルダ：現在のフォルダだけを再生（WMA/MP3）	
	ディスク：ディスク全体を再生（お買い上げ時の設定）	

1 停止 / 再生中に
再生モード **押す**

選び 決定 **項目を選び、決定**

CD 再生モード設定
リピート再生 しない
ランダム再生 しない
再生エリア ディスク

2 選び 決定 **設定を選び、決定**

リピート再生
● **しない**： 解除
● **する**： くり返し再生

ランダム再生
● **しない**： 解除
● **する**： 順不同に再生

再生エリア
● **1 曲**： 1 曲だけ再生
● **フォルダ**：現在のフォルダだけを再生
● **ディスク**：ディスク全体を再生

■ **1 曲だけをくり返し聴くとき**
リピート再生を "**する**"、再生エリアを "**1 曲**" に設定します。

■ **停止時に設定した場合：** [▶/❚❚ CD] を押す

お知らせ
● 再生モードの設定は、CD を取り出すと、お買い上げ時の設定に戻ります。

タイトルから探して聴く

CD-DA の場合

1 停止 / 再生中に
選曲 **押す**
曲リスト画面が表示されます。

2 選び 決定 **曲を選び、決定**

曲リスト画面

CD
フォーリア
白鳥の歌
告別
アヴェ・マリア
ヴェニスの舟歌
4/11

選んだ曲から再生が始まります。

WMA/MP3 の場合

1 停止 / 再生中に
選曲 **押す**
フォルダ選択画面が表示されます。

2 選び 決定 **フォルダを選び、決定**

フォルダ選択画面

CD
Instrumental 003
Best of Strings
Piano concerto
第七芸術の世界
Game music mix

3 選び 決定 **曲を選び、決定**

曲リスト画面

CD
選択タブ — Piano concerto
1st. movement
2nd. movement
3rd. movement
Paganini Rhapsody
Fauvism in 1905

選んだ曲から再生が始まります。

■ **選択タブについて**
選択タブ（"◀"、"▶"）が表示されている画面で、[|◀◀、▶▶|] を押すとフォルダを切り換えることができます。

お知らせ
● 再生範囲は再生エリア設定によって異なります。
（☞ 左記）

共通の操作
■ **元の画面に戻る：** [**戻る**] を数回押す
■ **一つ前の画面に戻る：** [**戻る**] を押す

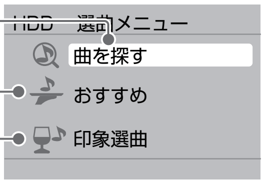
HDD の曲を探して聴く

HDD に録音した曲は、アーティスト、アルバムや曲名などの情報をもとに“プレイリスト”という曲の集まりでまとめられています。再生させたい曲やアルバムを名前で探すことができます。

本機のプレイリストの種類

選曲メニュー トップ画面

- **曲を探す** アーティスト、アルバムや曲の名前から探すとき。
- **おすすめ** 本機がおすすめするプレイリストで再生するとき。
- **印象選曲** 気分にあった曲をおまかせで再生するとき。



“曲を探す”を選ぶと ...

アーティスト	● **アーティスト名から探す** アーティストごとに曲が集まっています。アーティストプレイリストやアルバムプレイリストを再生します。
アルバム	● **アルバム名から探す** アルバムごとに曲が集まっています。 アルバムプレイリストを再生します。
曲名	● **曲名から探す** その曲を含むアルバムプレイリストを再生します。
ユーザープレイリスト	● **ユーザープレイリストを探す** 録音後に、ご自分で作ったプレイリストです。 (☞ 35 ページ)
ラジオ外部録音	● **ラジオや外部機器から録音したものを探す** ラジオ、外部機器、Bluetooth® 機能搭載機器から録音したものが集まっています。

“おすすめ”を選ぶと ...

マイベスト	● **お気に入りの曲を聴くとき** マイベスト（☞ 37 ページ）に登録した曲だけが集まっています。（最大 99 曲）
新曲	● **最近録音した曲を聴くとき** 録音の新しいものが最大で 99 曲集まっています。
よく聴く曲	● **再生回数の多い曲を聴くとき** 最近聴いた 999 曲の中から、再生回数の多い順に最大で 99 曲が集まっています。
全曲ランダム	● **全曲をランダムで聴くとき** HDD 内の全曲をランダムで再生します。 ※ 再生を止めると、その曲を含むアルバムプレイリストに切り換わります。 ※ アーティスト名の先頭文字が“*”の曲は、ランダム再生の対象外となり、再生されません。

“印象選曲”とは？

印象選曲	● **気分にあった曲をおまかせで再生** 特定の印象を持つ曲だけが集まっています。 選び直すたびに、曲目や曲順が変わります。 以下の 7 種類のプレイリストがあります。 ●ウキウキ系　●癒し系　●ゆったり系 ●騒ぎたい感じ　●ポップ系　●切ない感じ ●ノリノリ系 （プレイリストごとに最大 99 曲）

■ 印象選曲機能について

- 本機では、テンポやビートなどの特徴をもとに曲の印象を判断し、7 種類のプレイリストに曲を自動的に振り分けます。ただし、曲によってはどの印象にも当てはまらないことがあります。
- 印象選曲への曲の登録は、AAC 変換（☞ 10 ページ）と同時に行われます。したがって、録音直後の曲は印象選曲には含まれていません。また、パソコンから取り込んだ WMA/MP3/AAC(MPEG4) の曲は、電源「切」時に印象選曲の曲解析が行われます。
すぐに印象選曲の選曲結果を知りたいときは、「変換・解析をすぐに実行する」（☞ 45 ページ）を行ってください。

こんなときは

■ 曲リスト画面などは [▲、▼] のかわりに数字ボタンで項目を選ぶこともできます。

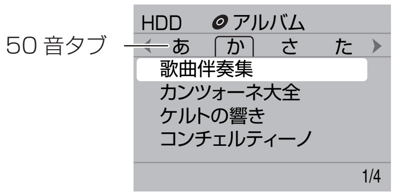
● 数字ボタンで 2 ケタ以上を選ぶには
例）12 : [≧10] → [1] → [2]
例）225 : [≧10] → [≧10] → [2] → [2] → [5]

■ The で始まるアーティストを見つけるには

アーティスト名の最初の“The”は、ソートの対象外になります。例えば“The world”というアーティストなら“W”に並びます。

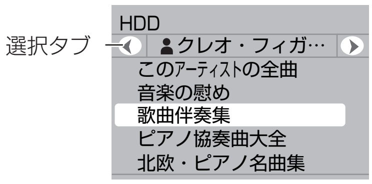
■ 50 音タブについて

50 音タブは以下の順に表示されます。
● あかさたな…→アルファベット→数字→その他



■ 選択タブについて

画面の 2 行目に選択タブ（“◀”、“▶”）が出ているときは、[⏮、⏭] でアーティストやアルバムなどを切り換えることができます。



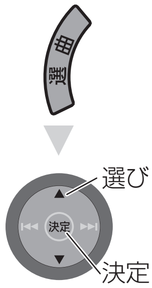
HDD の曲を探して聴く（つづき）

準備 セレクターを HDD に切り換える。
[▶/❚❚ HDD] → [■（停止）]

曲を探す

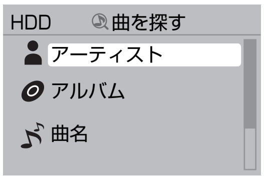
アーティストで探す場合

1 停止 / 再生中に

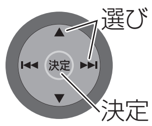


押す

① “曲を探す”を選び、決定
② “アーティスト”を選び、決定



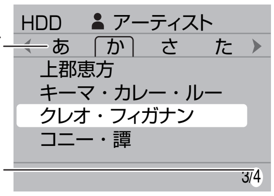
2



アーティストを選び、決定

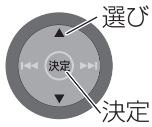
アーティスト選択画面

50 音タブ



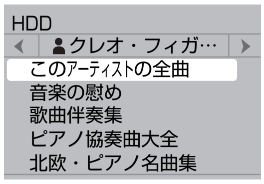
タブ内の
アーティスト数

3



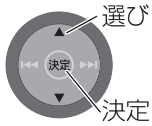
アルバムを選び、決定

アルバム選択画面



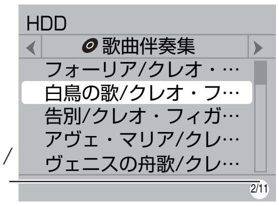
● “このアーティストの全曲” には、同名アーティストの各アルバムに納められた全曲が表示されます。曲を選ぶとアーティストプレイリストで再生します。

4



曲を選び、決定

曲リスト画面

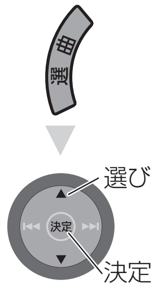


現在の曲番 /
総曲数

選んだ曲から再生が始まります。

アルバム / ユーザープレイリスト / ラジオ外部録音で探す場合

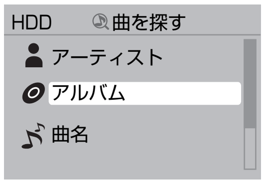
1 停止 / 再生中に



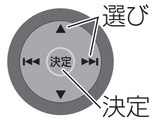
押す

① “曲を探す”を選び、決定
② プレイリストの種類を選び、決定

例）アルバム

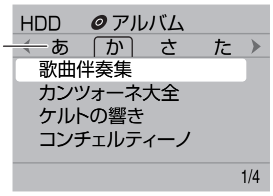


2

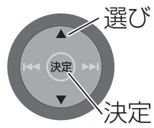


プレイリストを選び、決定

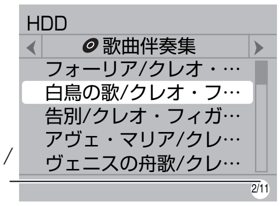
50 音タブ



3



曲を選び、決定

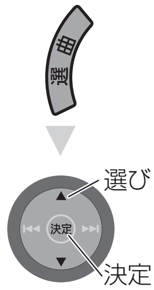


現在の曲番 /
総曲数

選んだ曲から再生が始まります。

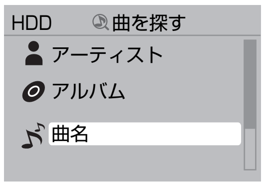
曲名で探す場合

1 停止 / 再生中に

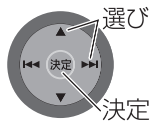


押す

① “曲を探す”を選び、決定
② “曲名”を選び、決定

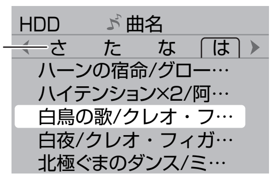


2



曲を選び、決定

50 音タブ



選んだ曲から再生が始まります。

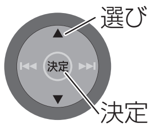
おすすめ / 印象選曲プレイリストを再生する

1 停止 / 再生中に



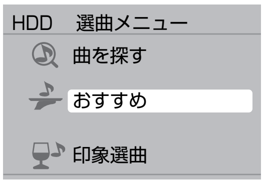
押す

2

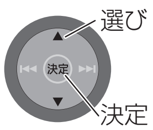


“おすすめ”または**“印象選曲”を選び、決定**

例）おすすめ

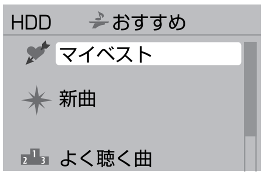


3



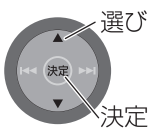
プレイリストを選び、決定

プレイリスト選択画面



● “**全曲ランダム**”を選ぶと、すぐに再生が始まります。

4



聴きたい曲を選び、決定

選んだ曲から再生が始まります。

共通の操作

■ **元の画面に戻る：** ［**戻る**］を数回押す
■ **一つ前の画面に戻る：**［**戻る**］を押す

（お知らせ）

● 再生範囲は再生エリア設定によって異なります。
（☞ 20 ページ）

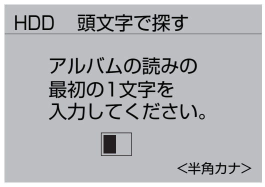
アーティスト名、アルバム名または曲名の頭文字の読み 1 文字を指定して探す（頭文字で探す）

アーティスト名、アルバム名または曲名の最初の読み 1 文字を入力することで、目的のアーティスト、アルバムや曲をすばやく探せます。ジャンプ後は、入力した文字を頭文字に含む最初のアーティスト、アルバムや曲が選択されます。

① 18 ページ「曲を探す」の手順❶ - ②で、“**アーティスト**”、“**アルバム**”または“**曲名**”にカーソルを合わせる。

② ［**サブメニュー**］を押す。
● “**頭文字で探す**”が表示されます。

③ ［**決定**］を押す。
● 文字を入力する画面が表示されます。



④ アーティスト名、アルバム名または曲名の最初の読み 1 文字（半角カナ / 半角英数）を入力する。
（☞ 39 ページ）
● 間違えた場合は：［**消去**］を押す
● 前の画面に戻るには：［**戻る**］を押す

⑤ ［**決定**］を押す。
● 該当するアーティスト、アルバムや曲がない場合は、入力した文字を含むタブ内、または、次にタイトルが登録されているタブ内のタイトルが選ばれます。

HDD のいろいろな再生

準備 セレクターを HDD に切り換える。
[▶/❚❚ HDD] → [■（停止）]

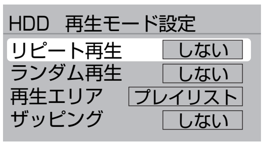
くり返し聴く / 順不同に聴く / 再生範囲を変える

再生モードの種類	内容	画面表示
リピート再生	再生エリアで設定した範囲をくり返し再生します。	
ランダム再生	再生エリアで設定した範囲を順不同に再生します。	
再生エリア	再生する範囲を設定します。	
	1 曲： 1 曲だけ再生	
	プレイリスト： 現在のプレイリストだけを再生（お買い上げ時の設定）	PL
	プレイリスト連続： 同じ種類のプレイリストを連続して再生	PL

1 聴きたい曲やプレイリストの停止 / 再生中に

再生モード **押す**

選び 決定 **項目を選び、決定**



2 選び 決定 **設定を選び、決定**

リピート再生
- **しない：** 解除
- **する：** くり返し再生

ランダム再生
- **しない：** 解除
- **する：** 順不同に再生

再生エリア
- **1 曲：** 1 曲だけ再生
- **プレイリスト：** 現在のプレイリストだけを再生
- **プレイリスト連続：** 同じ種類のプレイリストを連続して再生

■ **1 曲だけをくり返し聴くとき**
リピート再生を“**する**”、再生エリアを“**1 曲**”に設定します。

■ **停止時に設定した場合：** [▶/❚❚ HDD] を押す

お知らせ
- “**マイベスト**”、“**印象選曲**”、“**新曲**”、“**よく聴く曲**”、“**全曲ランダム**”のプレイリストは、プレイリストの連続再生はできません。

曲のサビ部分だけを続けて聴く　ザッピング

曲を次々と試聴しながら目的の曲を探すときに便利です。

1 停止 / 再生中に

再生モード **押す**

選び 決定 **“ザッピング”を選び、決定**

2 選び 決定 **設定を選び、決定**

- **しない：** 解除
- **する：** ザッピング再生

各曲のサビ部分を約 20 秒ずつ再生します。



■ **停止時に設定した場合：**[▶/❚❚ HDD] を押す

お知らせ
- ザッピング再生中は、サーチできません。
- 停止するとザッピングは解除されます。
- **サビ位置の検出について**
  各曲のサビ位置の検出には、印象選曲のための曲解析データ（☞ 10 ページ）を利用します。このため、録音直後などで曲解析が終了していない場合は、サビ部分ではなく、曲のイントロ部分の再生になります。

共通の操作
- ■ **元の画面に戻る：** [**戻る**] を数回押す
- ■ **一つ前の画面に戻る：** [**戻る**] を押す

SD の曲を探して聴く

選曲メニューから、聴きたい曲を含むプレイリスト（曲の集まり）を簡単に見つけることができます。
目的のプレイリストに切り換えることで、そのプレイリスト内の曲を再生できます。

本機のプレイリストの種類

アーティスト	● **アーティスト名から探す** HDD の“**アーティスト**”から転送したプレイリストや自動作成されたアーティストプレイリストが集められています。
アルバム	● **アルバム名から探す** HDD の“**アルバム**”から転送したプレイリストや自動作成されたアルバムプレイリストが集められています。
ユーザープレイリスト	● **ユーザープレイリストを探す** ご自分で作ったプレイリストが集められています。（☞ 35 ページ）
マイベスト	● **お気に入りの曲を探す** HDD の“**マイベスト**”から転送した曲だけが集められています。
新曲	● **最近録音した曲を聴くとき** HDDの “**新曲**” から転送した曲が集められています。
印象選曲	● **曲の雰囲気で探す** HDD の“**印象選曲**”から転送したプレイリストが集められています。
全てのプレイリスト	● **SD 内の全プレイリストから探す** SD 内の全プレイリストを表示します。 HDD から 1 曲ずつ転送した曲は、このリスト内の“**全曲**”から見つけることができます。

お知らせ

● SD の場合、プレイリストごとの最大曲数は 99 曲です。

準備 1. **SD を入れる。**（☞ 14 ページ）
2. **セレクターを切り換える。**
[▶/II SD] → [■（停止）]

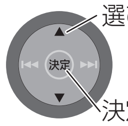
選んだ項目によって、画面の細部が異なることがあります。

1 再生 / 停止中に



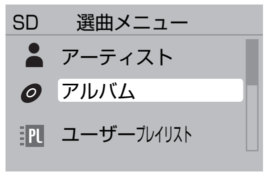
押す

2



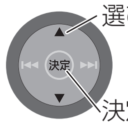
選び
決定

項目を選び、決定



● “**マイベスト**”または“**新曲**”を選んだときは手順❹へ

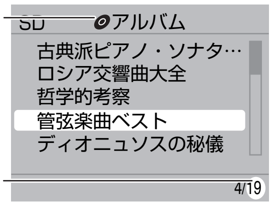
3



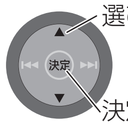
選び
決定

プレイリストを選び、決定
● 転送（記録）した順に並んでいます。

プレイリスト選択画面



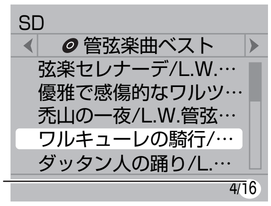
4



選び
決定

聴きたい曲を選び、決定

曲リスト画面



選んだ曲から再生が始まります。

■ **元の画面に戻る：** [**戻る**] を数回押す
■ **一つ前の画面に戻る：** [**戻る**] を押す

お知らせ

再生範囲は再生エリア設定によって異なります。
（☞ 22 ページ）

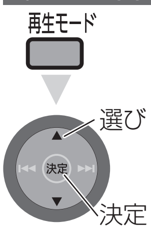
SD のいろいろな再生

準備 1. SD を入れる。(☞ 14 ページ)
2. セレクターを切り換える。
[▶/❚❚ SD] → [■ (停止)]

くり返し聴く / 順不同に聴く / 再生範囲を変える

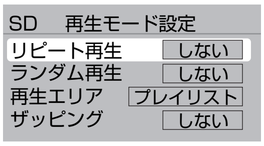
再生モードの種類	内容	画面表示
リピート再生	再生エリアで設定した範囲をくり返し再生します。	⟳
ランダム再生	再生エリアで設定した範囲を順不同に再生します。	⤮
再生エリア	再生する範囲を設定します。	
	1 曲： 1 曲だけ再生	1♪
	プレイリスト：現在のプレイリストだけを再生（お買い上げ時の設定）	PL
	プレイリスト連続：同じ種類のプレイリストを連続して再生	PL

1 聴きたい曲やプレイリストの停止 / 再生中に

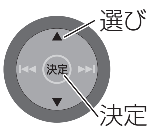


押す

項目を選び、決定



2



設定を選び、決定

リピート再生
- **しない：** 解除
- **する：** くり返し再生

ランダム再生
- **しない：** 解除
- **する：** 順不同に再生

再生エリア
- **1 曲：** 1 曲だけ再生
- **プレイリスト：** 現在のプレイリストだけを再生
- **プレイリスト連続：** 同じ種類のプレイリストを連続して再生

■ 1 曲だけをくり返し聴くとき
リピート再生を "**する**"、再生エリアを "**1 曲**" に設定します。

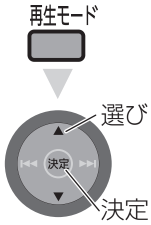
■ 停止時に設定した場合： [▶/❚❚ SD] を押す

お知らせ
- "**マイベスト**"、"**印象選曲**"、"**新曲**" のプレイリストは、プレイリストの連続再生はできません。
- 再生モードの設定は、SD を取り出すと、お買い上げ時の設定に戻ります。

曲のサビ部分だけを続けて聴く　ザッピング

曲を次々と試聴しながら目的の曲を探すときに便利です。

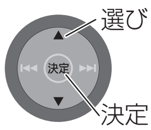
1 停止 / 再生中に



押す

"ザッピング" を選び、決定

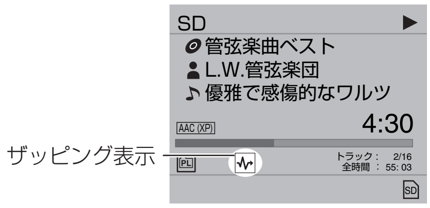
2



設定を選び、決定

- **しない：** 解除
- **する：** ザッピング再生

各曲のサビ部分を約 20 秒ずつ再生します。



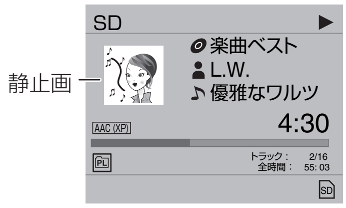
■ 停止時に設定した場合： [▶/❚❚ SD] を押す

お知らせ
- ザッピング再生中は、サーチできません。
- 停止するとザッピングは解除されます。

共通の操作
- ■ **元の画面に戻る：** [**戻る**] を数回押す
- ■ **一つ前の画面に戻る：** [**戻る**] を押す

曲に添付された静止画を表示させる

静止画を添付した曲を別売の SD-Jukebox で書き込んだ SD を再生すると、静止画を表示させることができます。



■ 静止画を添付した曲を書き込むには
SD-Jukebox の「再生デバイスの選択」で SC-HC7/HC5 を選んでから書き込んでください。SC-HC7/HC5 が登録されていない場合は最新版の SD-Jukebox にバージョンアップしてください。
くわしくは SD-Jukebox（Ver.6.0 以上）の取扱説明書をご覧ください。

お知らせ
- プレイリストに登録された写真は本機で表示されません。
- 写真が本機に対応※していない場合は、固定の画像が表示されます。
- 1 曲に複数の写真を添付している場合、本機では最初の 1 枚のみが表示されます。
  ※本機対応　ファイル形式：JPEG
  画素数：96 × 96、640 × 480、
  160 × 120 ～ 1800 × 1200

ラジオを聴く

準備 FM 簡易型アンテナ、AM ループアンテナを接続する。
(☞ 7 ページ)
接続しないと、放送局を受信できません。

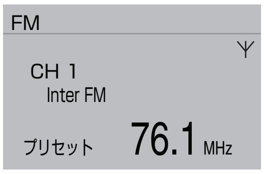
手動で放送局を選んで聴く マニュアルチューニング

1 

押して **"FM"** または **"AM" を選ぶ**

押すたびに： **FM ⇄ AM**

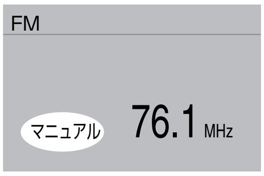
例）FM

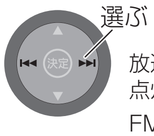


2 

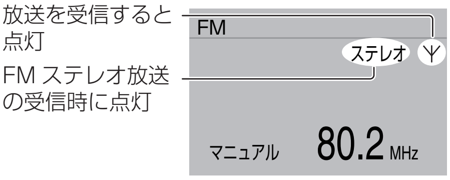
押して **"マニュアル"**（マニュアルチューニング）**を選ぶ**

押すたびに： **マニュアル** ⇄ プリセット



3 

好みの放送局を受信する



自動選局する（オートチューニング）

① [|◀◀、▶▶|] を周波数が動き始めるまで押したままにする。
② 動き始めたら指を離す。
● 放送を受信すると、周波数が止まります。
好みの放送局を受信するまで、同じ操作をくり返してください。

雑音が気になるときは

■ **FM ステレオ放送で雑音が多いとき**
① [**機能選択**] を押す。
② [▲、▼] を押して "**音声モード**" を選び、[**決定**] を押す。
③ [▲、▼] を押して "**モノラル**" を選び、[**決定**] を押す。
④ [**戻る**] を押す。
● "**モノラル**" が表示されます。
● 通常は "**オート（ステレオ）**" にしておきます。

■ **AM 放送受信中に雑音が多いとき（BP：ビートプルーフ）**
① [**サブメニュー**] を押す。
② [▲、▼] で "**BP1**" から "**BP4**" のうち、雑音の少ない設定を選び、[**決定**] を押す。

放送局を記憶させる

放送局をチャンネルに記憶させておくと、簡単な操作で選局できます。（FM/AM 各 15 局まで）

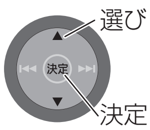
お住まいの地域の放送局を記憶させる エリアバンク

エリアを指定するだけで、その地域で受信できる主な FM、AM の放送局を一度に記憶できます。

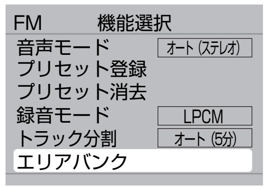
1 ラジオ受信中に

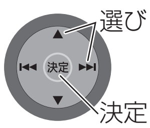


押す

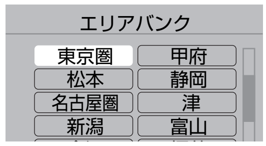
2 

"エリアバンク" を選び、決定



3 

エリアを選び、決定



エリア内の最初のチャンネルを受信します。
● FM と AM の放送局が各チャンネルに記憶されます。
● 選局方法はプリセットになります。(☞ 24 ページ)

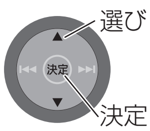
好みの放送局をチャンネルに登録する マニュアルメモリー

エリアバンクで記憶させたチャンネルに、上書きすることもできます。

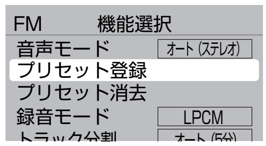
1 放送局を選ぶ (☞ 左記)

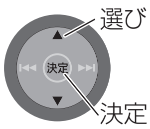
2 

押す

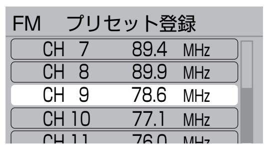
3 

"プリセット登録" を選び、決定



4 

チャンネルを選び、決定



メッセージを表示して、元の画面に戻ります。
● 続けて登録するには：手順❶～❹をくり返す。

共通の操作

■ **一つ前の画面に戻る：[戻る] を押す**

ラジオを聴く（つづき）

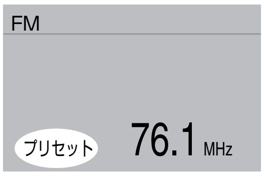
記憶させた放送局を聴く　プリセットチューニング

1 

押して **“FM”**または **“AM”を選ぶ**
押すたびに：FM ⇄ AM

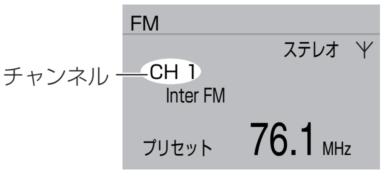
2 

押して **“プリセット”**（プリセットチューニング）**を選ぶ**
押すたびに： マニュアル ⇄ **プリセット**



3 

押して **チャンネルを選ぶ**



■ 2 ケタ以上を選ぶには
例）12：　[≧10] → [1] → [2]

お知らせ
- [⏮、⏭] でもチャンネルを選ぶことができます。
- エリアバンクで記憶させたチャンネルを選ぶと、放送局名が表示されます。

不要なプリセットチャンネルを消去する

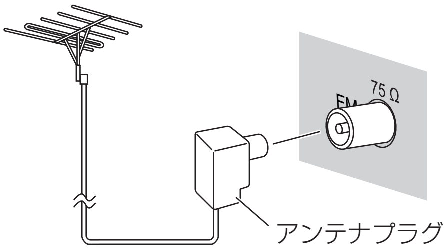
① FM または AM 受信中に [**機能選択**] を押す。
② [▲、▼] で“**プリセット消去**”を選び、[**決定**] を押す。
③ [▲、▼] で不要なチャンネルを選び、[**決定**] を押す。（メッセージを表示して、元の画面に戻ります。）
消去しておくと、[⏮、⏭] で選局するときに表示されなくなります。

FM 放送がうまく受信できないときは

山間部や鉄筋ビルの中など、電波の弱いところでは必要です。

FM（テレビアンテナの利用）
アンテナ線（同軸ケーブル）をアンテナプラグ（市販）に取り付けて、本機に接続します。
- FM 簡易型アンテナ（付属）は取り外します。

本体後面



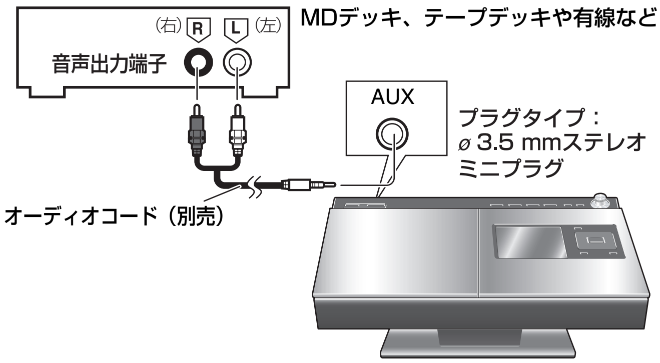
MD やテープなどを聴く

外部機器の音を本機のスピーカーで聴く

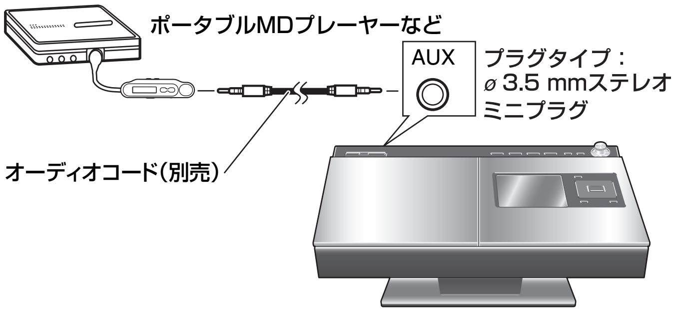
- 別売品については、85 ページをご覧ください。
- 電源を切った状態で接続してください。
- 接続した機器の説明書もご覧ください。

外部機器をつなぐ

■ **音声出力端子のある機器につなぐ**



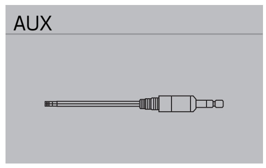
■ **ポータブル MD プレーヤーなどにつなぐ**



外部機器の音を本機で聴く

1 

押して **“AUX”を選ぶ**
押すたびに：AUX ⇄ Option



2 **外部機器で再生を始める**
- 接続した機器の入力レベルが低い場合は、調整してください。(☞ 49ページ「入力レベルを調整する」)

お知らせ
- **SC-HC7 のみ** ワイヤレスオーディオキット SH-FX570（別売）を接続している場合のみ、Option セレクターを選ぶことができます。

スライドショーを見る

準備 SD を入れる。(☞ 14 ページ)

■ **本機で表示できる写真**
- ファイル形式：JPEG（JPEG 形式でも表示できないものがあります）
- 画素数：最大 5120 x 3840
  最小 64 x 64
- 最大ファイルサイズ：10 MB
- 表示できる写真は、1 つのフォルダあたり最大 1000 枚、合計 65535 枚までです。
  第 6 階層より深いフォルダ内のファイルは表示されません。SD-Audio フォルダ内のファイルは表示されません。
- フォルダ名、ファイル名に半角英数文字以外が使われていると表示できないことがあります。

スライドショーを見る

デジタルカメラなどで撮影された写真などを本機で見ることができます。

再生画面で

[スライドショー] **押す**

■ **解除するには**
- もう一度押す
- [**戻る**] を押す
- 電源を切る

■ **画像を飛ばす**
[▲、▼] を押す
- Option セレクターでは画像を飛ばすことはできません。

■ **通常の再生画面を表示するには**
スライドショー実行中に［**決定**］を押す

スライドショーの表示順を設定する

1 [設定] **押す**
設定メニューが表示されます

[選ぶ] **“調整”を選ぶ**

2 [選び] [決定] **“スライドショー表示順”を選び、決定**

3 [選び] [決定] **項目を選び、決定**

- **ファイル名順**：ファイル名の順に再生
- **ランダム**：　順不同に再生

■ **スライドショー実行中にできる操作**

CD/HDD/SD を聴く	再生 / 一時停止 CD ►/II　HDD ►/II　SD ►/II
FM/AM を聴く	FM/AM
外部機器や Bluetooth® 機能搭載機器を聴く	外部入力
停止する	■
曲を飛ばす（スキップ）	⏮ 決定 ⏭
早送り / 早戻し（サーチ）	◀◀　▶▶
音量を調節する	＋ 音量 −
消音する	消音
表示部の明るさを変える	照明
おやすみタイマー	スリープ

お知らせ
- iPod を接続し、停止している状態でセレクターを iPod に合わせている場合は、スライドショーは働きません。再生中に実行してください。
- iPod セレクターでは再生が終了するとスライドショーも自動的に解除します。
- スライドショー実行中は、自動電源オフ機能、デモ機能、スクリーンセーバーは働きません。
- 本機には、スライドショー用のサンプル画像が内蔵されています。SD を挿入していない場合または SD 内にスライドショー用の画像がない場合は、内蔵されているサンプル画像のスライドショーが始まります。

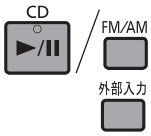
録音の前に

準備 電源を入れる。［**電源**］を押す

録音モード（録音時の音質）を設定する

HDD に録音するときの音質を設定します。

録音モード	録音可能時間	説明	重視
LPCM（お買い上げ時）	約 104 時間	音声信号を圧縮せずにそのままデジタル化して録音します。	音質
AAC(XP) 128 kbps	約 1,230 時間	AAC は、音楽データを小さくするための圧縮方式の一つです。ビットレートの違いにより、音質と録音できる曲数が変わります。	↕
AAC(SP) 96 kbps	約 1,640 時間		
AAC(LP) 64 kbps	約 2,460 時間		曲数

1 

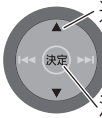
押して **設定したい音源に切り換える**

● **SC-HC7 のみ** ワイヤレスオーディオキット SH-FX570（別売）を接続している場合のみ、Option セレクターを選ぶことができます。

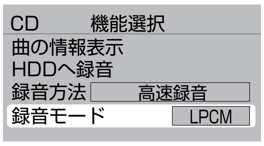
2 CD-DA、WMA/MP3 ディスクの場合は
CD を入れる（☞ 12 ページ）
● ディスクの種類別に録音モードを設定します。

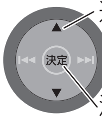
3 

押す

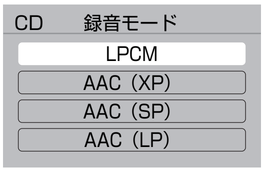
4 

選び
決定
“録音モード”を選び、決定
例）音楽 CD の録音モードを設定する場合



5 

選び
決定
録音モードを選び、決定



手順❹の画面に戻ります。

● 手順❶〜❺をくり返して、各セレクター（CD の場合はディスクの種類）ごとに録音モードを設定してください。

■ SD 転送時のデータ形式について

LPCM で録音した音楽データは、AAC（XP）に変換して転送します。
LPCM 以外で録音した音楽データは、HDD 録音時の録音モードと同じ形式で転送されます。

■ 録音モードを AAC(XP/SP/LP) に設定した場合

本機での録音は、録音モードにかかわらず、まず LPCM で録音してから AAC に変換するしくみになっています。そのため、AAC への変換を行わずに連続して多くの曲を録音した場合には、上表の LPCM の録音可能時間しか録音できません。その場合は、AAC に変換後、録音してください。
（☞ 10 ページ「録音のしくみ / 印象選曲登録のしくみ」を参照ください。）

準備 セレクターを HDD に切り換える。
［▶/II HDD］→［■（停止）］

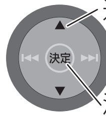
新曲プレイリストへの登録設定

録音時に新曲プレイリストへ登録する音源を設定します。

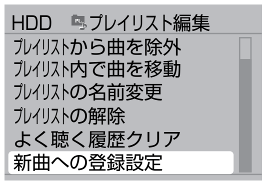
新曲プレイリストとは ...
新しく録音した楽曲を集めたものです。
● 新しく録音した順に並んでいますので、簡単に探して再生することができます。（☞ 17、21 ページ）

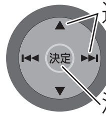
1 停止 / 再生中に


押す

2 

選び
決定
① **“プレイリスト編集”を選び、決定**
② **“新曲への登録設定”を選び、決定**



3 

選び
決定
[▲、▼] で新曲に登録しておきたい音源を選び、[I◀◀、▶▶I] でチェックを付けて、決定



● お買い上げ時の設定は、CD のみが登録対象となっています。

共通の操作
■ **一つ前の画面に戻る：**［**戻る**］を押す
■ **元の画面に戻る：**［**戻る**］を数回押す

音楽 CD の録音方法を変えて録音する CD-DA

準備
1. セレクターを CD に切り換える。
   [▶/II CD] → [■（停止）]
2. CD を入れる。（☞ 12 ページ）
3. 録音モードを設定する。（☞ 26 ページ）

リモコンの録音ボタンで録音を始めるときの録音方法をあらかじめ設定しておきます。

録音方法の種類	内容
高速録音	高速で録音します。
高速録音＋SD 転送	HDD へ高速録音したあと、録音した曲を続けて SD へ転送します。
聴きながら録音	録音中の音を聴きながら録音します。通常速度の録音になります。

1 停止 / 再生中に

機能選択

押す

2 選び / 決定

“録音方法”を選び、決定

CD　機能選択
曲の情報表示
HDDへ録音
録音方法　高速録音
録音モード　LPCM

3 選び / 決定

録音方法を選び、決定

CD　録音方法
高速録音
高速録音+SD転送
聴きながら録音

[**戻る**] を数回押すと、元の画面に戻ります。

4 1 曲表示画面の停止中に

HDD録音 ●

押す

5 選び / 決定

録音範囲を選び、決定

- **アルバム：** アルバム内の全曲を録音
- **1 曲：** 選んでいる曲を録音
- **曲を選ぶ：** 選んだ曲を録音（選びかたは、29 ページ「録音範囲を選んで録音する」の手順❷をご覧ください。）

6 選び / 決定

① “この設定で録音する”を選び、決定

CD　録音設定の確認
録音方法　高速録音
録音モード　LPCM
この設定で録音する
一時的に設定を変更

② “はい”を選び、決定

設定した録音方法で、録音が始まります。

タイトルから探して録音する

1 停止 / 再生中に

選曲

押す

曲リスト画面が表示されます。

選ぶ

曲を選ぶ

CD
フォーリア
白鳥の歌
告別
アヴェ・マリア
ヴェニスの舟歌

2 HDD録音 ●

押す

設定した録音方法で、選んだ曲を録音します。

お知らせ

- リピート / ランダム再生を設定していると録音できません。解除してください。（☞ 16 ページ）
- “**高速録音＋SD 転送**”を選んだ場合、変換・解析（☞ 10ページ）を行ってから SD へ転送するため、通常よりも長く時間がかかります。また、SD への転送が終わるまで、CD ふたを開くことはできません。

共通の操作

■ **録音を止める：**[■（停止）] を押す
- 録音途中の（録音が完了していない）曲は、HDD に保存されません。

WMA/MP3 ディスクを録音する WMA/MP3

準備 1. セレクターを CD に切り換える。
[▶/❚❚ CD] → [■ (停止)]
2. CD を入れる。(☞ 12 ページ)
3. 録音モードを設定する。(☞ 26 ページ)

1 1 曲表示画面の停止中に

HDD録音 ●　**押す**

2 選び／決定　**録音範囲を選び、決定**

- **ディスク**： ディスク内の全曲を録音
- **フォルダ**： 選んでいるフォルダ内の全曲を録音
- **曲を選ぶ**： 選んでいるフォルダ内の曲を選んで録音（選びかたは、29 ページ「録音範囲を選んで録音する」の手順❷をご覧ください。）

3 選び／決定　① **“この設定で録音する”を選び、決定**

CD　録音設定の確認
録音モード　LPCM
この設定で録音する
一時的に設定を変更

② **“はい”を選び、決定**

録音が始まります。

■ **曲やアルバムのタイトルについて**

WMA/MP3 ディスクの作成時にタグを使用しているときは、アーティスト名、アルバム名、曲名がタイトルとして付きます。タグ情報がない場合は、各トラックのファイル名が曲名となります。（アルバム名にはフォルダ名が付き、アーティスト名は“_ **不明なアーティスト**”のようになります）

WMA/MP3 ディスクの情報を見る

1 曲表示画面で
① [**機能選択**] を押す。
② [▲、▼] で“**ディスク情報**”を選び、[**決定**] を押す。
ボリュームラベルや曲数などの情報が表示されます。

タイトルから探して録音する

フォルダごと録音する場合

1 停止 / 再生中に

選曲　**押す**
フォルダ選択画面が表示されます。

選ぶ　**フォルダを選ぶ**

CD
Instrumental 003
Best of Strings
Piano concerto ← 録音したいフォルダ
第七芸術の世界
Game music mix

2 HDD録音 ●　**押す**

録音が始まります。

1 曲のみ録音する場合

1 停止 / 再生中に

選曲　**押す**
フォルダ選択画面が表示されます。

選び／決定　**フォルダを選び、決定**

2 選ぶ　**曲を選ぶ**

曲リスト画面

CD
Piano concerto
1st. movement
2nd. movement
3rd. movement
Paganini Rhapsody
Fauvism in 1905

3 HDD録音 ●　**押す**

録音が始まります。

共通の操作

■ **録音を止める**：　[■（停止）] を押す
● 録音途中の（録音が完了していない）曲は、HDD に保存されません。
■ **一つ前の画面に戻る**：[**戻る**] を押す
■ **元の画面に戻る**：　[**戻る**] を数回押す

お知らせ

- リピート / ランダム再生が設定されている場合は、録音できません。解除してください。(☞ 16 ページ)
- 高速録音はできません。

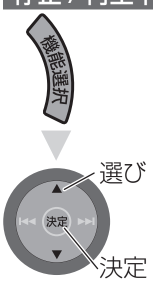
CD のいろいろな録音

CD-DA　WMA/MP3

準備
1. セレクターを CD に切り換える。
   [▶/❚❚ CD] → [■（停止）]
2. CD を入れる。（☞ 12 ページ）
3. 録音モードを設定する。（☞ 26 ページ）

録音範囲を選んで録音する

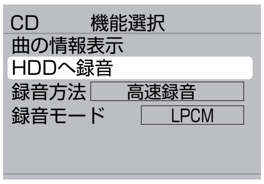
1 停止 / 再生中に



押す

① **“HDD へ録音”を選び、決定**

例）CD-DA

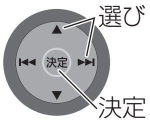


② **録音範囲を選んで、決定**

CD-DA
- **アルバム：** アルバム全体を録音
- **1 曲：** 現在の 1 曲だけを録音
- **曲を選ぶ：** 選んだ曲を録音

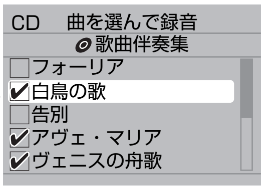
WMA/MP3
- **ディスク：** ディスク全体を録音
- **フォルダ：** 現在のフォルダの全曲を録音
- **曲を選ぶ：** 選んだ曲を録音

2 曲を選んで録音する場合のみ

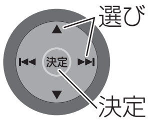


[▲、▼] で録音する曲を選び、[|◀◀、▶▶|] でチェックを付けて、決定

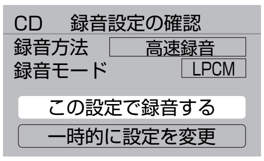
まとめてマークを付ける / 外す
① ［**サブメニュー**］を押す。
② “**全ての曲にマーク**”または“**全てのマークを解除**”を選び、決定。



3



① **“この設定で録音する”を選び、決定**



② **“はい”を選び、決定**

録音が始まります。

■ **録音を止める：**　［ ■（停止）］を押す
- 録音途中の（録音が完了していない）曲は、HDDに保存されません。

■ **一つ前の画面に戻る：**［**戻る**］を押す

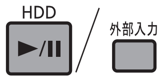
■ 設定を変えて録音するには

録音設定の確認画面で“**一時的に設定を変更**”を選ぶと、録音モード（☞ 26 ページ）や録音方法（音楽 CD のみ、☞ 27 ページ）を変更できます。この変更は、今回の録音にのみ有効です。

高速録音中に他の曲を聴く　CD-DA

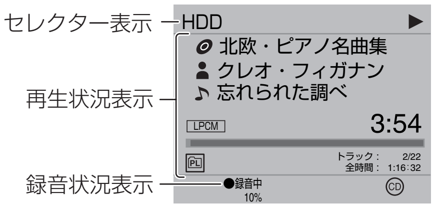
高速録音中、セレクターを切り換えて、HDD や外部機器を再生することができます。
- HDD と AUX のみ聴くことができます。

高速録音中に再生する



押して **セレクターを切り換える**

例）高速録音中に HDD を再生



- “**高速録音＋ SD 転送**”での録音および転送中は、切り換えられません。

HDD、AUX の再生中に高速録音する

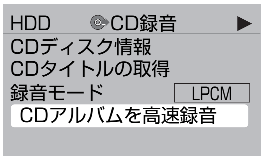
本体で



押す

再生を続けたまま、CD 全曲を高速録音します。

■ **HDD 再生中、リモコンからは以下の操作で音楽 CD の録音ができます**
① [**機能選択**] を押す。
② “**CD 録音**”→“**CD アルバムを高速録音**”を選び、決定する。



③ “**この設定で録音する**”を選び、決定する。
④ “**はい**”を選び、決定する。

■ **HDD 再生中に CD の情報を確認する**

上記手順②で “**CD 録音**”→“**CD ディスク情報**”を選ぶと、CD のアルバム名、トラック数、総時間を確認できます。

■ **高速録音中の他の操作**

HDD では通常の再生時と同じように、スキップ、サーチなどの操作ができます。
- **再生を止める：** [■（停止）] を押す。
- **録音の状況を確認する：** [▶/❚❚ CD] を押す。
- **録音を止める：** [▶/❚❚ CD] → [■（停止）] を 2 回押す。

■ **一つ前の画面に戻る：**［**戻る**］を押す

お知らせ
- リピート / ランダム再生が設定されている場合は、録音できません。解除してください。（☞ 16 ページ）
  本体操作で録音した場合は、自動的に解除されます。

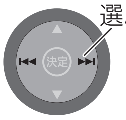
ラジオ放送を録音する

準備 1. FM 簡易型アンテナ、AM ループアンテナを接続する。（☞ 7 ページ）
2. 録音モードを設定する。（☞ 26 ページ）

1 FM/AM

押して **“FM”** または **“AM”** を選ぶ

押すたびに：FM ⇄ AM



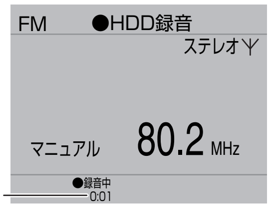
選ぶ

録音したい放送局を受信する
（☞ 23 ページ）

2 HDD録音 ●

押す

録音が始まります。



録音経過時間

■ **録音を止める：** [■（停止）] を押す
■ **一時停止する：** [●HDD 録音] を押す
- 再開するにはもう一度押す。（曲が分割されます。）

トラックマーク（曲の区切り）を付けるには

① セレクターが“**FM**”または“**AM**”のときに［**機能選択**］を押す。
② “**トラック分割**”を選び、［**決定**］を押す。
③ 曲の分けかたを選び、［**決定**］を押す。
- **オート（5 分）：** 5 分おきに 1 曲として分割。
- **オート（10 分）：** 10 分おきに 1 曲として分割。
- **マニュアル：** 自動では分割しない。（ただし、60 分以上連続して録音すると、自動的に曲が分割されます。）

■ **一つ前の画面に戻る：** [**戻る**] を押す
■ **手動で曲を分割する：** 録音中に、好みの位置で [**決定**] を押す

お知らせ
- FM 放送録音時にノイズが入る場合は、屋外アンテナを利用してみてください。（☞ 24 ページ）

MD やテープなど外部機器から録音する

準備 1. 外部機器を接続する。（☞ 24 ページ）
2. 録音モードを設定する。（☞ 26 ページ）

1 外部入力

押して **“AUX”** を選ぶ

押すたびに：AUX ⇄ Option

- 接続した機器の入力レベルが低い場合は、調整してください。（☞ 49 ページ「入力レベルを調整する」）

2 HDD録音 ●

押す

- **オート（5 分 /10 分）、マニュアルでは**：録音が始まります。
- **オート（シンクロ）では**：録音待機状態になります。

3 外部機器で再生を始める

- オート（シンクロ）では、音の出始めから録音が始まります。

■ **シンクロレベルの調整について**

☞ 49 ページ「シンクロレベルを調整する」

■ **録音を止める：** [■（停止）] を押す
■ **一時停止する：** [●HDD 録音] を押す
- 再開するにはもう一度押す。（曲が分割されます。）

トラックマーク（曲の区切り）を付けるには

① セレクターが“**AUX**”のときに［**機能選択**］を押す。
② “**トラック分割**”を選び、［**決定**］を押す。
③ 曲の分けかたを選び、［**決定**］を押す。
- **オート（5 分）：** 5 分おきに 1 曲として分割。
- **オート（10 分）：** 10 分おきに 1 曲として分割。
- **オート（シンクロ）：**
曲間の無音部を検出して、自動的に曲を分割します。接続した機器を再生すると自動的に録音を開始します。無音部が約 2 秒以上続くと一時停止し、音の再開で録音も再開します。
- **マニュアル：** 自動では分割しない。（ただし、60 分以上連続して録音すると、自動的に曲が分割されます。）

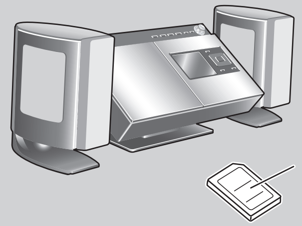
■ **一つ前の画面に戻る：** [**戻る**] を押す
■ **手動で曲を分割する：** 録音中に、好みの位置で [**決定**] を押す

お知らせ
- **SC-HC7 のみ** ワイヤレスオーディオキット SH-FX570（別売）を接続している場合のみ、Option セレクターを選ぶことができます。

SD を D-snap や携帯電話で楽しむ

本機の HDD から転送した曲は、SD オーディオに対応した **著作権保護付きのデータ** として SD に記録されます。このSD は、SD オーディオに対応し、AAC（64/96/128 kbps）、WMA/MP3（32 ～ 192 kbps）が再生可能な機器で再生できます。

転送したあとで ...



再生できる機器のご紹介（2008 年 7 月現在）

SD オーディオ対応機器で楽しむには…

■ **SD オーディオプレーヤー（D-snap）**
- SV-SD870N
- SV-SD950N
- SV-SD850N
- SV-SD800N
- SV-SD400V
- SV-SD770V/710
- SV-SD750V/700
- SV-SD570V/510
- SV-SD370V/310　など

■ **ミニコンポ**
- SC-PM870SD
- SC-PM670SD
- SC-NS570SD
- SC-NS550SD
- SC-PM770SD
- SC-PM730SD
- SC-PM930DVD　など

■ **ポータブルテレビ**
- SV-ME75
- SV-ME70

■ **パソコン**
セキュア（著作権保護機能）対応の SD カードスロットを装備した Windows パソコンや専用のソフトウェア（SD-Jukebox Ver.6）などが必要です。
（☞ 85 ページ「別売品のご紹介」）
（SD の曲をパソコンに移動 / 書き込みすることはできません）

携帯電話で聴くには…

■ **携帯電話**
- NTT ドコモ：P906i、P905iTV、P905i、P904i、P903iTV、P903i、P902iS、P902i、P901iS、P705i、P704i、P703i μ、P703i、P702iD、P702i、P701iD
- au：W61P、W52P、W51P
- SoftBank：920P　など

※ AAC のみの再生となります。

動作確認済み機器について、くわしくは下記ホームページにてご確認ください。
http://panasonic.jp/support/audio/

■ **他社製品との互換性について**
以下の条件を満たした機器であることを、カタログなどでご確認ください。
- **「SD オーディオ」対応機器であること**
  「SD Audio」、「SD-Audio」のように表記されている場合もあります。
- **AAC（64、96、128 kbps）および WMA/MP3（32 ～ 192 kbps）が再生可能なこと**

お知らせ
- 本機は、SD オーディオ規格に準拠した SD/SDHC メモリーカードの記録・再生に対応していますが、すべての SD/SDHC オーディオ対応機器との動作互換を保証するものではありません。

SD へのいろいろな転送

HDD 内の録音データを、SD カードに転送します。
転送したあとは、D-snap、SD オーディオ対応プレーヤーや携帯電話で再生することもできます。
（対応機種についてくわしくは ☞ 31 ページ）

準備
1. SD を入れる。（☞ 14 ページ）
2. セレクターを HDD に切り換える。
   [▶/II HDD] → [■（停止）]

曲を選んで転送する

プレイリストの中の好きな曲だけ選んで転送します。

1 転送したい曲が含まれるプレイリストの停止中に

機能選択 **押す**

選び／決定
① **"SD 転送" を選び、決定**
② **"SD 転送" を選び、決定**

HDD　SD転送
SDカード情報
SD転送
リメイクSD転送
自動作成するプレイリスト
SDの曲を削除

2 **"曲を選ぶ" を選び、決定**

3 **[▲、▼] で転送する曲を選び、[◀◀、▶▶] でチェックを付けて、決定**

まとめてマークを付ける / 外す
① [**サブメニュー**] を押す。
② "**全ての曲にマーク**" または "**全てのマークを解除**" を選び、決定。

HDD 曲を選んでSDへ転送
歌曲伴奏集
☐フォーリア/クレオ・…
☑白鳥の歌/クレオ・フ…
☐告別/クレオ・フィガ…
☑アヴェ・マリア/クレ…
☑ヴェニスの舟歌/クレ…

4 **"はい" を選び、決定**

曲を選んでSDへ転送
選ばれた○○曲
の転送を開始します。
いいですか？
はい　いいえ

転送が始まります。
● プレイリスト情報も SD に記録されます。

1 曲ずつ転送する / プレイリストを転送する　ヒント

1 曲ずつ、またはプレイリスト単位で転送します。

1 転送したい曲やプレイリストの停止中に

機能選択 **押す**

① **"SD 転送" を選び、決定**
② **"SD 転送" を選び、決定**

HDD　SD転送
SDカード情報
SD転送
リメイクSD転送
自動作成するプレイリスト
SDの曲を削除

2 **"1 曲" または "プレイリスト" を選び、決定**

3 **"はい" を選び、決定**

○○をSDへ転送
○○○○○○○
の転送を開始します。
いいですか？
はい　いいえ

転送が始まります。
● プレイリストを転送したときは、プレイリスト情報も SD に記録されます。

ランダムに転送する

HDD の曲をランダムに転送します。
● SD の空き容量が無くなった場合は転送が停止します。

1 停止中に

選曲 **押す**

"おすすめ" を選び、決定

2 **"全曲ランダム" を選ぶ**

HDD　おすすめ
新曲
よく聴く曲
全曲ランダム

サブメニュー **押す**

HDD　サブメニュー
全曲ランダム
プレイリストをSDへ転送

3 決定 **押す**

転送が始まります。
● 転送が終わると、転送曲数が表示されます。
　[**決定**] を押してください。

お知らせ
● アーティスト名の先頭文字が "*" の曲は、SD に転送されません。

自動作成するプレイリストを設定する

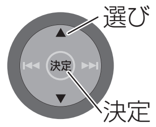
転送時に、アルバムやアーティストのプレイリストを自動作成します。

- 設定して転送すると、曲やプレイリストの種類にかかわらず、アーティストやアルバムのプレイリストが SD 内に作成されます。
- すでに同名のプレイリストがある場合は、同名のプレイリストに曲が追加されます。

1 停止中に

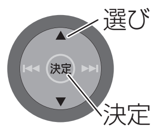


押す

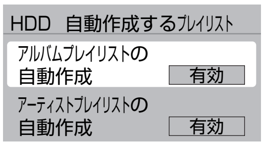


① **"SD 転送"を選び、決定**
② **"自動作成するプレイリスト"を選び、決定**

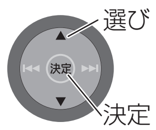
2



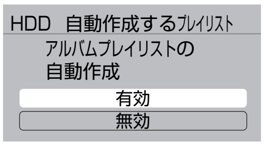
設定したい項目を選び、決定



3



"有効"または**"無効"を選び、決定**



共通の操作

- ■ **転送を止める：** [■（停止）] を押す
  - 転送途中の（転送が完了していない）曲は、SD に保存されません。
- ■ **一つ前の画面に戻る：** [**戻る**] を押す
- ■ **元の画面に戻る：** [**戻る**] を数回押す

SD カードの空き容量などを調べるには

① セレクターが HDD のときに [**機能選択**] を押す。
② "**SD 転送**" を選び、[**決定**] を押す。
③ "**SD カード情報**" を選び、[**決定**] を押す。
カード情報が表示されます。

- [**戻る**] を数回押すと、元の画面に戻ります。
- セレクターが SD のときは、[**機能選択**] を押し、"**カード情報**" を選ぶと確認できます。

■ "転送準備をしています。"が表示されたら

表示のあと転送が始まります。

■ 99 曲を超えるプレイリストの転送

曲数が 99 を超えるプレイリストを転送しようとすると、プレイリストを分割して転送する確認画面が表示されます。
分割して転送する場合は、"**はい**" を選び、決定してください。

- リメイク SD（☞ 34 ページ）を使った転送の場合は、分割されず、最大 99 曲までが転送されます。

ヒント 選曲中の画面からは下記方法で操作できます。
選曲中の曲リストまたはプレイリスト選択画面で
① [**サブメニュー**] を押す。
② [**▲、▼**] で "**曲を SD へ転送**" または "**プレイリストを SD へ転送**" を選び、[**決定**] を押す。
ただし、選曲メニューの "**曲を探す**" → "**曲名**" から曲リスト画面を表示させているときは、"**曲を SD へ転送**" しか選べません。

お知らせ

- SD 内に同名のプレイリストがあるときは、同名のプレイリストがもう一つできます。ただし、"**マイベスト**" と "**新曲**" は、SD 内の "**マイベスト**" と "**新曲**" の曲目が更新されます。

SD カードごとにテーマを決めて転送する

リメイク SD 機能
SD カードにあらかじめ、プレイリストや再生時間などをテーマとして設定しておくと、テーマに沿った曲目を転送します。

- **例えば ...**
  テーマを“**マイベスト**”、再生時間を“**30 分**”に設定した SD カードを作成すると、HDD 内のマイベストに登録している曲を“**30 分**”分 SD へ転送します。
  また、カードごとにテーマを設定できますので、通勤電車用に、旅行用にと用途に合わせたカードが作成できます。

準備 **1. SD を入れる。**(☞ 14 ページ)
2. セレクターを HDD に切り換える。
[▶/II HDD] → [■ (停止)]

SD カードにテーマを設定して、転送する

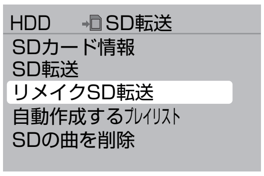
“マイベスト”を“30 分”分転送するためのカードを作成する場合を例に説明します。

1 テーマとして設定したいプレイリストの停止中に



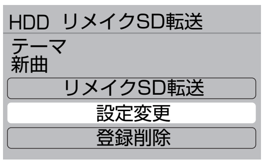
押す

① **“SD 転送”を選び、決定**
② **“リメイク SD 転送”を選び、決定**



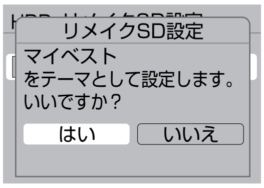


- すでにテーマが設定されたカードの場合“**設定変更**”を選び、[**決定**] を押す。

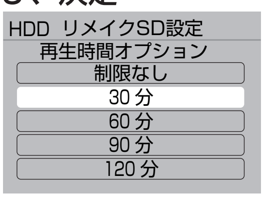




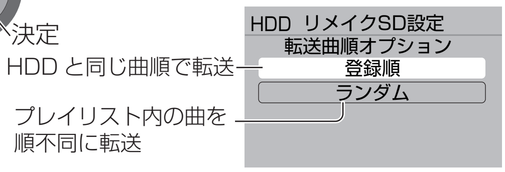
2
① **“テーマ”を選び、決定**
② **“はい”を選び、決定**



3
① **“再生時間”を選び、決定**
② **時間を選び、決定**



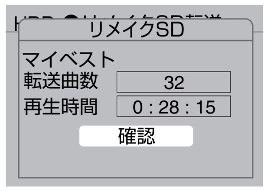
4
① **“曲順”を選び、決定**
② **転送時の曲順を選び、決定**



5
① **“SD に登録”を選び、決定**
SD への登録が始まります。
② **“リメイク SD 転送”を選び、決定**

SD カードに設定したテーマの内容で、転送が始まります。

- 転送が終わると、転送結果が表示されます。
  [**決定**] を押してください。



お知らせ
- 印象選曲プレイリストをテーマに設定した場合、転送曲順は自動的に“**ランダム**”になります。

■ 他の SD にもテーマを設定するには
SD を入れて、同様に設定する。

■ SD に設定したテーマを削除するには
手順❶で “**登録削除**”を選択し、“**はい**”を選んで決定する。

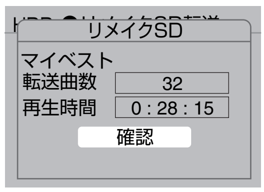
リモコンボタンで SD カードに転送する

テーマを設定した SD カードを入れてから操作してください。



押す

SD カードに設定したテーマの内容で、転送が始まります。
- 転送が終わると、転送結果が表示されます。
  [**決定**] を押してください。



共通の操作
- **■ 転送を止める：** [■ (停止)] を押す
  - 転送途中の（転送が完了していない）曲は、SD に保存されません。
- **■ 一つ前の画面に戻る：** [**戻る**] を押す
- **■ 元の画面に戻る：** [**戻る**] を数回押す

お知らせ
- リメイク SD 機能による SD 転送時に、SD 内にテーマと同じプレイリストがあるときは、SD 内のプレイリストの曲目を更新します。（プレイリスト内の曲が 99 曲を超えても分割されず、最大 99 曲までが転送されます。）

プレイリストを編集する HDD SD

好きな曲を好きな順に集めたユーザープレイリストを作成できます。
また、ユーザープレイリスト以外でも、曲順などの編集ができるプレイリストがあります。

準備
1. **SD の場合は、SD を入れる。**（☞ 14 ページ）
2. **セレクターを切り換える。**
- HDD のとき： [▶/❚❚ HDD] → [■（停止）]
- SD のとき： [▶/❚❚ SD] → [■（停止）]

ユーザープレイリストを作る / 曲を追加する ヒント

最大 99 曲まで追加できます。

1 登録したい曲が含まれるプレイリストの停止中に

機能選択 **押す**

選び / 決定
① HDD **のみ、“プレイリスト編集”を選び、決定**
② **“プレイリストに曲を追加”を選び、決定**

例）HDD

HDD プレイリスト編集
プレイリストに曲を追加
プレイリストから曲を除外
プレイリスト内で曲を移動

2 選び / 決定 **[▲、▼] で追加する曲を選び、[|◀◀、▶▶|] でチェックを付けて、決定**

まとめてマークを付ける / 外す
① [**サブメニュー**] を押す。
② “**全ての曲にマーク**”または “**全てのマークを解除**”を選び、決定。

HDD プレイリストに曲を追加
☐ 弦楽セレナーデ/L.W.…
☑ 優雅で感傷的なワルツ…
☐ 禿山の一夜/L.W.管弦…
☑ ワルキューレの騎行/…
☐ ダッタン人の踊り/L.…

3 選び / 決定 **追加先のプレイリストを選び、決定**

HDD プレイリストに曲を追加
ロココ調室内楽集
海外旅行記念
音楽の慰め
新規プレイリストに追加

- **既存のプレイリストを選んだとき**
メッセージを表示して、元の画面に戻ります。
- **“新規プレイリストに追加”を選んだとき**
手順❹に進んでください。

4 **“新規プレイリストに追加”を選んだ場合のみ**

① **プレイリスト名を入力する**（☞ 39 ページ）
- 名前と読みを変更してください。

HDD プレイリストに曲を追加
名前 近代管弦楽曲
読み キンダイカンゲンガッキョク
確定

② 選び / 決定 **“確定”を選び、決定**

メッセージを表示して、元の画面に戻ります。

プレイリストから曲を外す

HDD ユーザープレイリスト、マイベスト、新曲、よく聴く曲から曲を除外できます。
SD ユーザープレイリストから曲を除外できます。

1 停止中に

機能選択 **押す**

選び / 決定
① HDD **のみ、“プレイリスト編集”を選び、決定**
② **“プレイリストから曲を除外”を選び、決定**

例）HDD

HDD プレイリスト編集
プレイリストに曲を追加
プレイリストから曲を除外
プレイリスト内で曲を移動

2 プレイリスト選択画面が表示された場合のみ
- プレイリスト選択画面が表示されない場合は手順 ❸ へ

選び / 決定 **プレイリストを選び、決定**

プレイリスト選択画面

HDD プレイリストから曲を除外
よく聴く曲
管弦楽曲ベスト
哲学的考察

3 選び / 決定 **[▲、▼] で外したい曲を選び、[|◀◀、▶▶|] でチェックを付けて、決定**

まとめてマークを付ける / 外す
① [**サブメニュー**] を押す。
② “**全ての曲にマーク**”または “**全てのマークを解除**”を選び、決定。

HDD プレイリストから曲を除外
☐ 弦楽セレナーデ/L.W.…
☑ 優雅で感傷的なワルツ…
☑ 禿山の一夜/L.W.管弦…
☐ ワルキューレの騎行/…
☐ ダッタン人の踊り/L.…

メッセージを表示して、元の画面に戻ります。

共通の操作
■ **一つ前の画面に戻る**：[**戻る**] を押す

ヒント **曲リスト画面からは下記方法で操作できます。**
選曲中の曲リスト画面で
① [**サブメニュー**] を押す。
② [▲、▼] で “**曲をプレイリストに追加**” を選び、[**決定**] を押す。
③ 左記手順 ❸、❹ を行う。
- 1 曲ずつの追加になります。

プレイリストを編集する（つづき）

プレイリストの曲順を変える

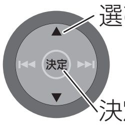
HDD ユーザープレイリスト、マイベスト、アーティスト、アルバムの曲順が変更できます。

SD 各プレイリストで曲順の変更ができます。

1 編集したいプレイリストの停止中に



押す

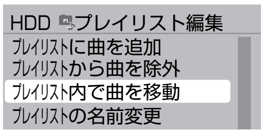


選び
決定

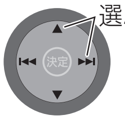
① **HDD** **のみ、“プレイリスト編集”を選び、決定**

② **“プレイリスト内で曲を移動”を選び、決定**

例）HDD



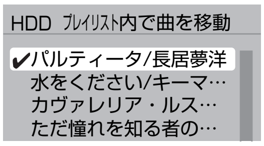
2



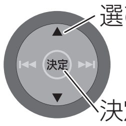
選ぶ

[▲、▼] で移動したい曲を選び、[|◀◀、▶▶|] でチェックを付ける

選んだ曲が移動可能な状態になります。

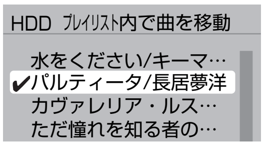


3



選び
決定

移動先を選び、決定



手順 ❷、❸ をくり返し、曲順を入れ換えます。

4



移動が終わったら
押す

元の画面に戻ります。

プレイリストを解除する

曲を HDD や SD に残したまま、プレイリストを取り消します。

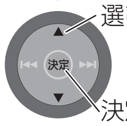
HDD ユーザープレイリストの解除ができます。

SD 各プレイリストの解除ができます。

1 解除したいプレイリストの停止中に



押す

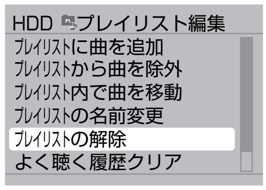


選び
決定

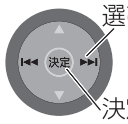
① **HDD** **のみ、“プレイリスト編集”を選び、決定**

② **“プレイリストの解除”を選び、決定**

例）HDD

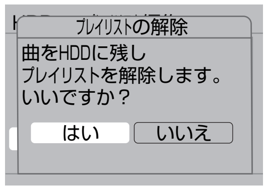


2



選び
決定

“はい”を選び、決定



元の画面に戻ります。

プレイリスト名を変更する

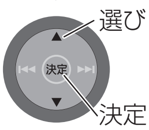
HDD ユーザープレイリスト、ラジオ外部録音、アーティスト、アルバムのプレイリスト名を変更できます。

SD ユーザープレイリストだけプレイリスト名を変更できます。

1 変更したいプレイリストの停止中に



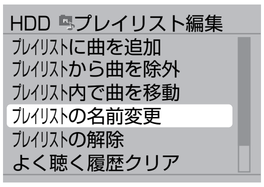
押す



① **HDD** **のみ、“プレイリスト編集”を選び、決定**

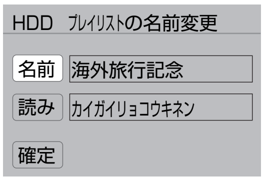
② **“プレイリストの名前変更”を選び、決定**

例）HDD

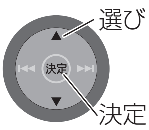


2 **文字を入力する**（☞ 39 ページ）

● 名前と読みを変更してください。



3



“確定”を選び、決定

元の画面に戻ります。

お知らせ

アーティスト、アルバムのプレイリスト名変更

HDD のアーティストやアルバムのプレイリストを選んでプレイリスト名の変更を行うと、アーティスト名やアルバム名の変更（☞ 38 ページ）になります。

“**アーティスト名を変更しますか？**”などのメッセージ画面で“**はい**”を選び、操作を進めてください。

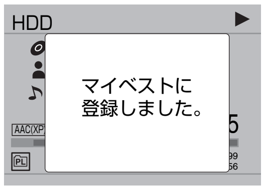
マイベストに曲を登録する HDD

簡単な操作で、お気に入りの曲をマイベストに登録できます。

登録したい曲の停止中または再生中に



押す



メッセージを表示して、元の画面に戻ります。

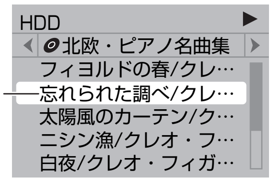
● マイベストの一番最後に曲が追加されます。

■ 選曲中の画面から操作するには

選曲中の曲リスト画面で、登録したい曲を選び、[**登録 マイベスト**] を押すと登録できます。（他の曲を再生中でも登録できます。）

曲リスト画面

この曲を登録



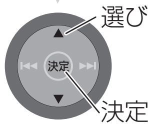
“よく聴く曲”をクリアする HDD

“よく聴く曲”のプレイレストを新たに作り直すことができます。

1 停止中に

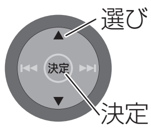


押す

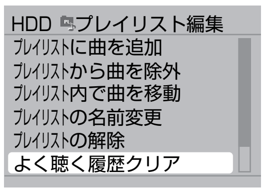


“プレイリスト編集”を選び、決定

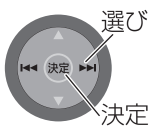
2



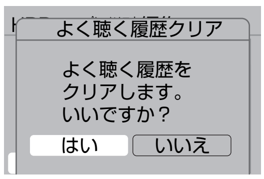
“よく聴く履歴クリア”を選び、決定



3



“はい”を選び、決定



元の画面に戻ります。

共通の操作

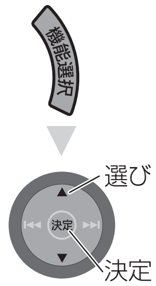
■ **一つ前の画面に戻る**：[**戻る**] を押す

曲のタイトルなどを変更する HDD

準備 セレクターを HDD に切り換える。
[▶/❚❚ HDD] → [■ (停止)]

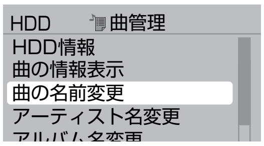
曲名を変更する

1 タイトルを変更したい曲の停止中に

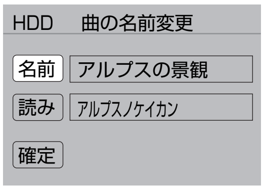


押す

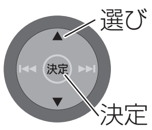
① **“曲管理”を選び、決定**
② **“曲の名前変更”を選び、決定**



2 文字を入力する
(☞ 39 ページ)
● 名前と読みを変更してください。



3



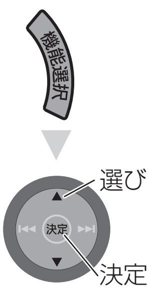
“確定”を選び、決定

元の画面に戻ります。

アーティスト名やアルバム名を変更する

複数の曲のアーティスト名やアルバム名を、まとめて変更できます。

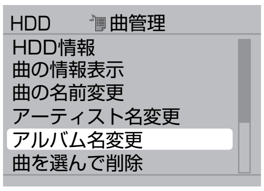
1 タイトルを変更したい曲の停止中に



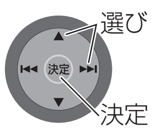
押す

① **“曲管理”を選び、決定**
② **“アーティスト名変更”**または**“アルバム名変更”を選び、決定**

例) アルバム名変更

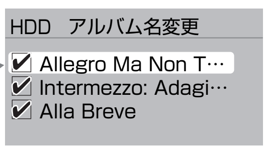


2

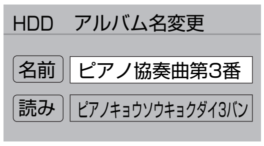


[▲、▼] でタイトルを変更したい曲を選び、[|◀◀、▶▶|] でチェックを付けて、決定

まとめてマークを付ける / 外す
① [**サブメニュー**] を押す。
② “**全ての曲にマーク**”または“**全てのマークを解除**”を選び、決定。

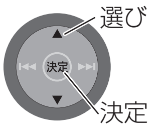


3 文字を入力する
(☞ 39 ページ)
● 名前と読みを変更してください。



● **アーティスト名を変更する場合、登録済みアーティスト名から選べます**
“**名前**”または“**読み**”にカーソルがあるときに
① [**サブメニュー**] を押して、[**決定**] を押す。
② [|◀◀、▶▶|] で 50 音タブを切り換えて、[▲、▼] で名前を選び、[**決定**] を押す。

4



“確定”を選び、決定

元の画面に戻ります。

曲名、アルバム名、アーティスト名を自動入力する

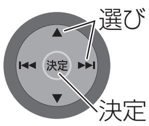
録音済みの曲のタイトル情報を、Gracenote® データベースから検索し、取得できます。ラジオ、外部機器や Bluetooth® 機能搭載機器から録音した曲に、タイトルを付けたいときに便利です。

1 タイトルを付けたい曲が含まれるプレイリストの停止中に



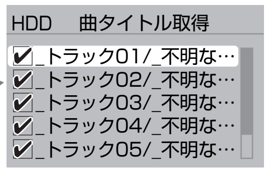
押す

2

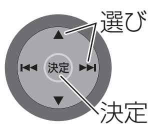


[▲、▼] でタイトルを付けたい曲を選び、[|◀◀、▶▶|] でチェックを付けて、決定
1 曲目の検索が始まります。

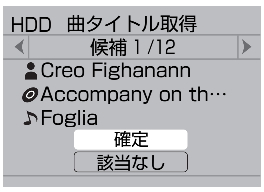
まとめてマークを付ける / 外す
① [**サブメニュー**] を押す。
② “**全ての曲にマーク**”または“**全てのマークを解除**”を選び、決定。



3



候補が表示されたら
① **[|◀◀、▶▶|] で情報を選び、**
② **[▲、▼] で“確定”を選び、決定**



● [▶/❚❚ HDD] で検索中の曲を聴くことができます。(一時停止も可能)
● どの候補にも当てはまらないときは、“**該当なし**”を選んでください。
● タイトルを決定すると、次の曲の検索が始まります。

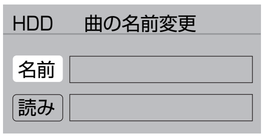
4 手順❸をくり返し、他の曲を検索する
全曲の検索が終わると、元の画面に戻ります。

共通の操作
■ **一つ前の画面に戻る**:[**戻る**] を押す

文字入力のしかた

準備 **タイトル入力画面**（☞ 35、37、38 ページ）**にしたあと、文字を入力します。**
- 名前と読みを両方とも変更してください。

タイトル入力画面の例



名前： かな、カナ、英字、数字と漢字が使えます。（かな、漢字は全角のみ）
- 入力した文字がプレイリスト名、曲名、アーティスト名やアルバム名として 1 曲表示画面やプレイリスト選択画面などに表示されます。

読み： 半角カナ、半角英字、半角数字が使えます。
"**名前**" 欄に連動して、自動的に入力される場合もあります。
- 本機では "**読み**" に入力されている文字で 50 音順にプレイリストや曲名などを並べます。「曲を探す」（☞ 18 ページ）で、目的の曲が見つからない場合は、"**読み**" をご確認ください。

文字の種類と各ボタンに割り当てられた文字

- ［**文字**］を押すたびに文字が切り換わります。

●名前のとき

全角かな → 全角カナ → 全角英数
↑ ↓
半角英数 ← 半角カナ ← 区点コード

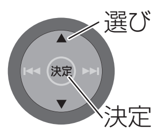
●読みのときは「半角カナ」と「半角英数」のみ

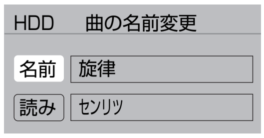
	かな カナ	英数 （英字、数字）
1 あ	あいうえお ぁぃぅぇぉ	1
2 か ABC	かきくけこ	abcABC2
3 さ DEF	さしすせそ	defDEF3
4 た GHI	たちつてと っ	ghiGHI4
5 な JKL	なにぬねの	jklJKL5
6 は MNO	はひふへほ	mnoMNO6
7 ま PQRS	まみむめも	pqrsPQRS7
8 や TUV	やゆよ ゃゅょ	tuvTUV8
9 ら WXYZ	らりるれろ	wxyzWXYZ9
0 わ	わをん ゎ※	0

※ 半角カナの小文字の「ヮ」は表示されません。

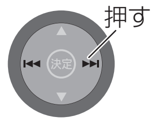
例）"旋律" の前に "憧れた" を付け加える。

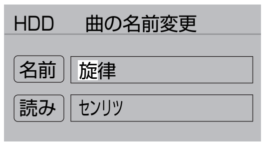
1 **"名前"** または **"読み"** **を選び、決定**





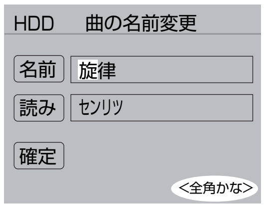
2 **入力する位置にカーソルを合わせる**
- 挿入位置の右の文字に合わせます。





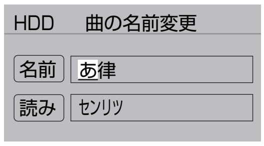
3 押して **文字の種類を選ぶ**
- 漢字を入力するときは、"**全角かな**" を選びます。



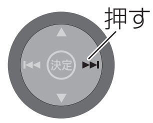


4 押して **文字を選ぶ**
- 選んだ文字が表示されます。





5 **押す**

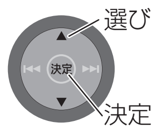


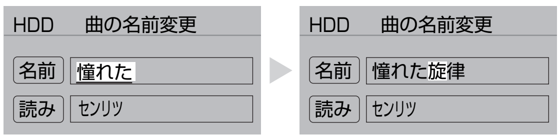
- 次の文字を入力できる状態になります。
- 次に入力する文字が、他のボタンに割り当てられている場合は、この操作は不要です。

6 **手順❸～❺をくり返し、文字を入力する**

■ ひらがなを漢字変換するとき

① ［▲、▼］を押して変換候補を選び、
② ［**決定**］を押す。





■ 漢字変換しないとき： ［**決定**］を押す

7 **押す**
- 入力した文字が確定します。



■ "読み" を変更する

① 手順❶で "**読み**" を選び、［**決定**］を押す。
② 手順❷～❼を行う。

その他の文字入力については 40 ページをご覧ください。

編集

曲のタイトルなどを変更する・文字入力のしかた

文字入力のしかた（つづき）

その他の文字入力

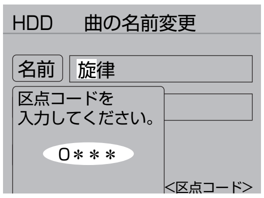
■ **入力済みの文字を変更する**
[⏮、⏭] を押して、変更する文字にカーソルを合わせ、次の操作をします。

- **文字を訂正するときは：** [**消去**] を押して文字を削除し、正しい文字を入力する。
- **文字を削除するときは：** [**消去**] を押す。
  名前欄で [**消去**] を押したままにすると、名前と読みをすべて削除できます。

■ **濁点などを入力する：** [≧10] を数回押す。
濁点（゛）や半濁点（゜）は、表記可能なかな（カナ）の後ろにだけ入力できます。

■ **記号を入力する**
① [≧10] を押す。
入力可能な記号のリストが表示されます。
② [▲、▼、⏮、⏭] を押して記号を選び、[**決定**] を押す。
- ␣ は空白です。
- 文字の種類によって、入力できる記号が異なります。

■ **区点コードで入力する**
① [**文字**] を押して "**区点コード**" を選ぶ。
② 数字ボタンで区点コード（☞ 80 ページ）を入力する。



■ **文字や空白を挿入する**
[⏮、⏭] を押して、挿入位置の右の文字にカーソルを合わせ、次の操作をします。

- **文字を挿入するときは：** 新たに文字を入力する。
- **1 文字空けるときは：** [≧10] を押して空白（␣）を選ぶ。

■ **漢字変換の区切り位置を変える**
変換中に [⏮、⏭] を押す。

入力できる文字数

曲名	HDD	59 文字※
アーティスト名	HDD	39 文字※
アルバム名	HDD	59 文字※
プレイリスト名	HDD SD	59 文字

※ SD 転送時のお知らせ
SD カード内の曲情報には容量の制限があります。そのため、HDD に上記の入力できる最大文字数まで入力していると、アーティスト名の一部やアルバム名が SD へ転送されない場合があります。その場合は、曲名・アーティスト名・アルバム名の "**名前**" 欄に入力した文字数の合計を 75 文字以内にしてください。

■ **読み入力について**
漢字を含むタイトルが、"**曲名**" やアーティスト選択画面などで読み順どおりに並ばないときは、読みを訂正すると、正しい位置に並びます。

また、英字の名前に、カナの読みを入力することで、あいうえお順に並べることもできます。
例） 名前：Mozart
読み：モーツァルト…「も」の位置に表示。

■ **漢字非対応の SD オーディオプレーヤーをお使いの場合**
読みを入力しておくと、漢字表示に対応していない SD 機器でもタイトルが表示できます。（読みをタイトルとして使用します）

曲を削除する HDD SD

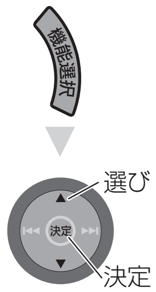
不要になった曲を HDD、SD から消すことができます。消した曲は元に戻せませんので、よく確認してから行ってください。

準備 1. SD の場合は、SD を入れる。(☞ 14 ページ)
2. セレクターを切り換える。
- HDD のとき： [▶/❚❚ HDD] → [■ (停止)]
- SD のとき： [▶/❚❚ SD] → [■ (停止)]

曲を選んで削除する

プレイリスト内の 1 曲または数曲を選んで削除できます。

1 削除したい曲が含まれるプレイリストの停止中に



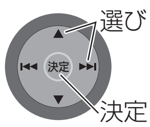
押す

① HDD のみ、"曲管理"を選び、決定
② "曲を選んで削除"を選び、決定

例）HDD

HDD 曲管理
HDD情報
曲の情報表示
曲の名前変更
アーティスト名変更
アルバム名変更
曲を選んで削除

2

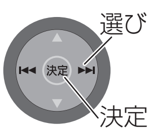


[▲、▼] で消したい曲を選び、[|◀◀、▶▶|] でチェックを付けて、決定

まとめてマークを付ける / 外す
① [**サブメニュー**] を押す。
② "**全ての曲にマーク**"または "**全てのマークを解除**"を選び、決定。

HDD 曲を選んで削除
□アリアドネの糸/ルナ…
☑ウェヌスの林檎/ルナ…
□ディアナの矢筒/ルナ…
□ミネルヴァのフクロウ…
☑ユピテルの雷/ルナ・…

3



"はい"を選び、決定

曲を選んで削除
選ばれた○○曲
をHDDから削除します。
いいですか？ 8.21 MB
はい いいえ

曲の容量

元の画面に戻ります。

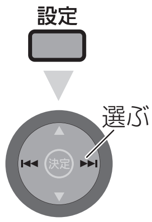
■ **一つ前の画面に戻る**：[**戻る**] を押す

お知らせ
- 曲を削除すると、関連するプレイリストの内容も更新されます。

HDD 内の全曲を削除する HDD

録音した録音データをすべて削除し、HDD をお買い上げ時の状態に戻します。

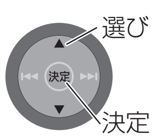
1 停止中に



押す
設定メニューが表示されます。

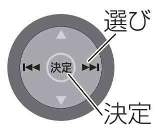
"保守"を選ぶ

2



"HDD 全曲削除"を選び、決定

3



① **"はい"を選び、決定**

HDD全曲削除
HDD内の全曲を削除します。
いいですか？ 32.26 GB
はい いいえ

全曲の容量

② **"はい"を選び、決定**

削除が終わるとメッセージを表示します。

■ **メッセージを消すには**：[**戻る**] を押す

■ **手順❷のあと、セレクターが HDD に切り換わることを知らせるメッセージが表示されたら**
"**はい**"を選び、[**決定**] を押す。

■ **一つ前の画面に戻る**：[**戻る**] を押す

セレクターが HDD のときに、SD の曲を削除するには

転送前に SD の空き容量を増やしたいときなどに便利です。
セレクターが HDD で SD が入っているときに
① [**機能選択**] を押す。
② [▲、▼] で "**SD 転送**"を選び、[**決定**] を押す。
③ [▲、▼] で "**SD の曲を削除**"を選び、[**決定**] を押す。
④ [▲、▼] でプレイリストを選び、[**決定**] を押す。
⑤ [▲、▼] で消したい曲を選び、[|◀◀、▶▶|] でチェックを付けて、[**決定**] を押す。
⑥ [|◀◀、▶▶|] で "**はい**"を選び、[**決定**] を押す。
削除が終わると、元の画面に戻ります。

編集

文字入力のしかた（つづき）・曲を削除する

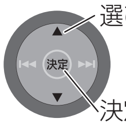
曲を削除する（つづき）

SDから1曲ずつ削除する　SD　ヒント

1 削除したい曲の停止中に

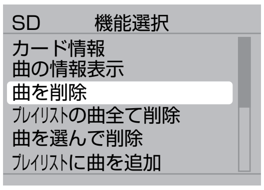


押す

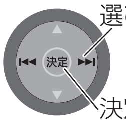


選び
決定

"曲を削除" を選び、決定

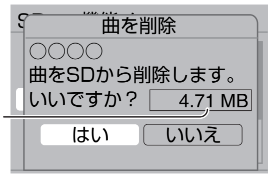


2



選び
決定

"はい"を選び、決定



削除する曲の容量

削除が終わると、元の画面に戻ります。

■ **一つ前の画面に戻る：[戻る]** を押す

お知らせ

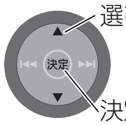
● 曲を削除すると、関連するプレイリストの内容も更新されます。

プレイリスト内の全曲を削除する　SD　ヒント

1 削除したいプレイリストの停止中に

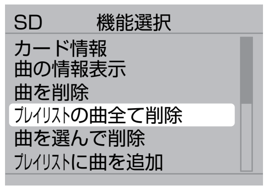


押す

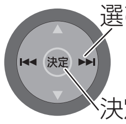


選び
決定

"プレイリストの曲全て削除" を選び、決定

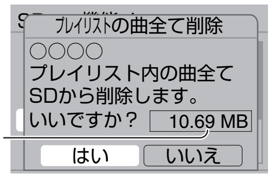


2



選び
決定

"はい"を選び、決定



削除する曲の容量

削除が終わると、元の画面に戻ります。

■ **一つ前の画面に戻る：[戻る]** を押す

お知らせ

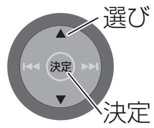
● プレイリスト内の全曲を削除すると、プレイリストも削除されます。

SD 内の全曲を削除する　SD

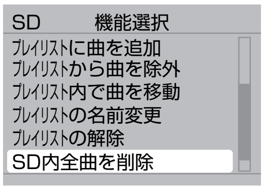
1 停止中に



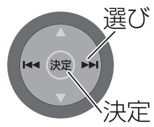
押す



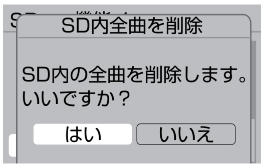
“SD 内全曲を削除”を選び、決定



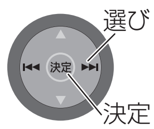
2



“はい”を選び、決定



3



“はい”を選び、決定

削除が終わると、“**カードに曲がありません。**”と表示します。

■ **一つ前の画面に戻る：**［**戻る**］を押す

お知らせ

● SD-Audio のファイルのみ削除されます。スライドショーの JPEG のファイルは削除されません。

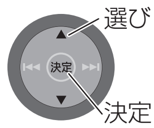
SD を初期化する　SD

SD の全内容を消去し、新たに記録できる状態にします。初期化すると、楽曲データだけでなく、SD 内の全データが消去されます。

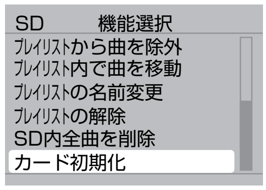
1 停止中に



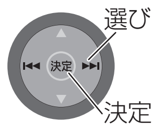
押す



“カード初期化”を選び、決定



2



① “はい”を選び、決定
② “はい”を選び、決定

“初期化中です。カードを抜かないでください。”と表示されている間は、SD を取り出さないでください。カードが使えなくなることがあります。

● 初期化が終了すると、メッセージを表示します。
→［**戻る**］を押す。
（“**カードに曲がありません。**”と表示）

■ **一つ前の画面に戻る：**［**戻る**］を押す

お知らせ

● 本機で SD カードを初期化した場合、他の機器で使えないことがあります。
● SD カードの種類によっては、初期化に時間がかかることがあります。



選曲中の画面からは下記方法で操作できます。
選曲中の曲リストまたはプレイリスト選択画面で
①［**サブメニュー**］を押す。
②［▲、▼］で“**曲を削除**”または“**プレイリストの曲全て削除**”を選び、［**決定**］を押す。
③［◀、▶］で“**はい**”を選び、［**決定**］を押す。

HDD の曲を分ける、つなぐ

準備 セレクターを HDD に切り換える。
[▶/❙❙ HDD] → [■(停止)]

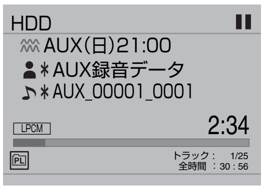
曲を分ける

LPCM で録音された曲のみ分割できます。

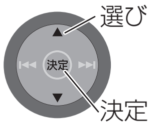
1 アルバムまたはラジオ外部録音のプレイリストから曲を再生し、分けたいおおよその位置で一時停止して、



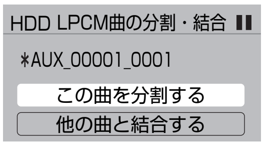
押す



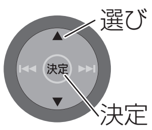
2



① "曲管理" を選び、決定
② "LPCM 曲の分割・結合" を選び、決定
③ "この曲を分割する" を選び、決定



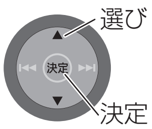
3



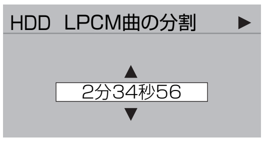
"分割点"を選び、決定



4

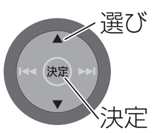


分割点を微調整し、決定



分割点からの数秒間が、くり返し再生されます。

5



"分割する"を選び、決定



- 分けた前の曲は「元の曲名 _1」、分けた後ろの曲は「元の曲名 _2」のような曲名になります。

メッセージを表示して、元の画面に戻ります。

曲をつなぐ

LPCM で録音された曲のみ結合できます。

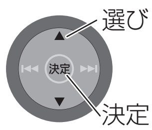
1 アルバムまたはラジオ外部録音から、結合したい 2 曲が含まれるプレイリストを再生し、タイトルとして残したい曲を停止状態にして、



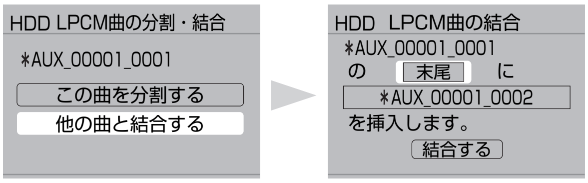
押す



2

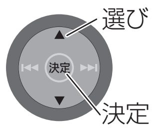


① "曲管理" を選び、決定
② "LPCM 曲の分割・結合" を選び、決定
③ "他の曲と結合する" を選び、決定



つなぐ曲の組み合わせかたが表示されます。
- この組み合わせでよいとき：手順❹へ
- 組み合わせを変えるとき：手順❸へ

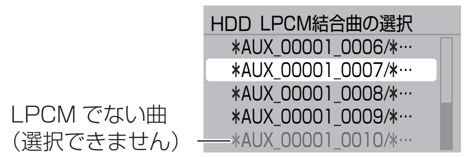
3 つなぐ曲の組み合わせを変更する場合



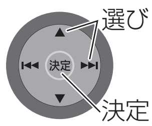
① 2 行目の "末尾" を選び、決定
② "末尾" または "先頭" を選び、決定



③ 3 行目の曲名を選び、決定
④ つなぐ曲を選び、決定



4



① "結合する" を選び、決定
② "はい" を選び、決定

メッセージを表示して、元の画面に戻ります。

共通の操作
- 一つ前の画面に戻る： [戻る] を押す
- 途中で止めるには： [■ (停止)] を押す

いろいろな編集 HDD

準備 セレクターを HDD に切り換える。
[▶/❚❚ HDD] → [■(停止)]

LPCM の容量を圧縮する

LPCM で録音した曲を AAC に変換して、HDD の空き容量を増やすことができます。容量の圧縮はプレイリスト単位で行います。

1 LPCM 曲が含まれるプレイリストの停止中に

[機能選択] 押す

▼

選び／決定
① **"曲管理"を選び、決定**
② **"LPCM 曲の容量圧縮" を選び、決定**

HDD 曲管理
曲の名前変更
アーティスト名変更
アルバム名変更
曲を選んで削除
LPCM曲の分割・結合
LPCM曲の容量圧縮

2 選び／決定 ① **"はい"を選び、決定**

LPCM曲の容量圧縮
○○○○
に含まれる○○曲
のLPCMファイルを全てAAC
ファイルに置き換えますか？
はい　いいえ

② **"はい"を選び、決定**

● **"このプレイリストには LPCM 曲がありません。"と表示されたら**
他のプレイリストを選んでやり直してください。

3 選び／決定 **変換後のデータ形式を選び、決定**

HDD LPCM曲の容量圧縮
AAC(XP)に変換する
AAC(SP)に変換する
AAC(LP)に変換する

LPCM 曲の容量圧縮が始まります。

HDD LPCM曲の容量圧縮
変換・解析しています。
25%
1/1

▶

HDD HDD情報
ｼｽﾃﾑ領域： ＊＊GB
使用容量： ＊＊GB
空き容量： ＊＊GB
使用率： ＊＊%
確認

変換中は進行状況が表示され、終了すると確認画面になります。

4 [決定] **押す**

元の画面に戻ります。

■ **途中で止めるには：** [■（停止）] を押す
中断した変換・解析処理（☞ 10 ページ）は、電源「切」時などに行われます。

お知らせ
● 容量圧縮したあとは、LPCM に戻せません。

変換・解析をすぐに実行する

通常は電源「切」時に行われる AAC 変換や印象選曲の曲解析（☞ 10 ページ）を、ただちに実行します。

1 停止中に

[機能選択] **押す**

▼

選び／決定
① **"曲管理"を選び、決定**
② **"変換・解析を実行"を選び、決定**

2 選び／決定 **変換対象を選び、決定**

HDD 変換・解析の対象
HDD内全ての対象曲
プレイリストの対象曲

● **"変換・解析対象が見つかりません。"と表示されたら**
HDD またはプレイリスト内の曲は、すべて変換・解析が終了しています。

3 選び／決定 **"はい"を選び、決定**

変換・解析が始まります。（終了すると元の画面に戻ります）

■ **途中で止めるには：** [■（停止）] を押す
中断した変換・解析処理は、電源「切」時などに行われます。

お知らせ
● 変換・解析中は、再生、録音などの操作はできません。

曲を印象選曲の候補から外す

印象選曲に振り分けられた曲が、印象にマッチしていないとき、曲を印象選曲から取り除くことができます。

1 印象選曲の候補から外したい曲の停止中に

[機能選択] **押す**

▼

選び／決定
① **"曲管理"を選び、決定**
② **"曲の印象情報を設定"を選び、決定**

2 選び／決定 **"使用しない"を選び、決定**

HDD 印象情報設定
この曲の印象情報を
使用しますか？
使用する
使用しない

確認画面が表示されます。
[**決定**] を押すと元の画面に戻ります。

● 手順❷で "**使用する**" を選ぶと曲を印象選曲に振り分けます。
● **"この曲の印象情報は変更できません。"と表示されたら**
選んだ曲は、印象選曲のどのプレイリストにも振り分けられていないので、この曲の印象情報設定はできません。

共通の操作
■ **一つ前の画面に戻る：** [**戻る**] を押す

iPod を本機で楽しむ

本機に iPod を USB ケーブル接続すると、本機のボタン操作で iPod に記録している曲の再生ができます。また、iPod を充電することができます。
- iPod に付属されている説明書もお読みください。

■ 本機で使用できる iPod の種類（2008 年 7 月現在）

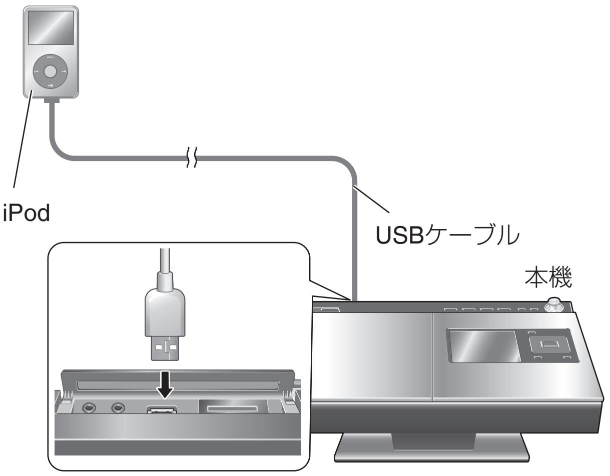
名前	容量
iPod touch	8 GB、16 GB
iPod nano 第 3 世代（ビデオ）	4 GB、8 GB
iPod classic	80 GB、160 GB
iPod nano 第 2 世代（アルミニウム）	2 GB、4 GB、8 GB
iPod 第 5 世代（ビデオ）	60 GB、80 GB
iPod 第 5 世代（ビデオ）	30 GB
iPod nano 第 1 世代	1 GB、2 GB、4 GB

- iPod のソフトウェアのバージョンにより使用できないものがありますので、最新バージョンをご使用ください。

お知らせ
- 本機 HDD 内の録音データを iPod 側に録音・転送はできません。
- iPod の画像データは本機に表示されません。
- オーディオコードでの接続はしないでください。
- iPod のデータ管理について、弊社では一切の保証はしていません。

iPod を接続する

- iPod 側の電源を切った状態で接続してください。
- iPod に付属されている USB ケーブルをご使用ください。付属されていない場合は、Apple 社からお買い求めください。USB ハブは使用しないでください。



iPod を本機で充電する

本機に接続すると自動的に充電が始まります。
- 本機の電源が入っていてもいなくても、iPod の充電が行われます。本機の電源「入」時は、iPod 以外のセレクターにすると充電できます。
- 充電が完了したかどうかは iPod 側で確認できます。

お知らせ
- 省電力モードで電源「切」時は充電できません。通常モードに設定してください。（☞ 65 ページ）
- 充電完了後、iPod を長期間使用しないときは、接続を外してください。充電後の自然放電により電池が消耗しても追加充電はされません。
- 接続確認に時間がかかることがあります。

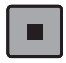
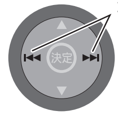
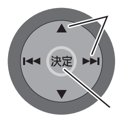
準備 セレクターを iPod に切り換える。
[▶/❚❚ iPod] → [■（停止）]

iPod の曲を本機で聴く



押す
再生が始まります。

■ 本機で使える機能

一時停止する	  ● 再開するにはもう一度押す
曲を飛ばす（スキップ）	
早送り / 早戻しする（サーチ）	 聴きたい位置まで押したままにする
選曲メニュー画面に入る	
選んで決定する	
一つ前の画面に戻る	戻る 

iPod の曲を探して聴く

■ 選曲メニューの種類

プレイリスト	すべてのプレイリストの中から探します。
アーティスト	アーティスト名から探します。
アルバム	アルバムタイトルから探します。
曲	iPod に登録しているすべての曲の中から探します。
Podcast	iTunes store で入手したラジオ番組を、エピソードから探します。
オーディオブック	iTunes store または audible. com から購入したオーディオブック内のタイトルから探します。

1 [選曲] **押す**
選曲メニューが表示されます。

2 選び／決定 **選曲方法を選び、決定**

iPod　選曲メニュー
- プレイリスト
- アーティスト
- アルバム
- 曲
- Podcast
- オーディオブック

● "曲" を選んだ場合は手順❹へ。

3 **アーティスト**を選んだ場合

選び／決定 **① アーティスト名を選び、決定**

iPod　アーティスト
- Nightingale
- クレオ・フィガナン
- 長居夢洋
- Pascal

② アルバム名を選び、決定

● **"すべて" を選んだ場合**
同名アーティストのすべての曲が表示されます。

曲、アーティスト以外を選んだ場合

選び／決定 **プレイリスト名やアルバム名を選び、決定**

4 選び／決定 **聴きたい曲を選び、決定**
再生が始まります。

曲リスト画面

iPod
選択タブ ― 第七芸術の世界
- 八月のオットセイ
- たらいのテーマ
- ジュリエットの手紙
- To Hellen
- a boycott

■ **選択タブについて**
選択タブ（"◀"、"▶"）が表示されている画面で、[⏮、⏭] を押すとプレイリストを切り換えることができます。

お知らせ
● 選曲メニュー画面が、下記の状態で表示されている場合、[**選曲**] または [**戻る**] を押しても 1 曲表示画面を表示できませんので一度再生してください。
－ iPod が再生終了後の停止状態
－ [⏻/I **電源**] を押して電源を入れた場合で、セレクターが iPod になっていたとき

くり返し聴く / 順不同に聴く

再生モードの種類	内容	画面表示
リピート再生	1 曲または全曲をくり返し再生します。	
	1 曲： 1 曲だけをくり返し再生	
	すべて： 選択されているプレイリストなどの全曲をくり返し再生	
シャッフル再生	全曲またはアルバムを順不同に再生します。	
	曲： 選択されているプレイリストなどの全曲を順不同に再生	
	アルバム： アルバム単位で順不同に再生（アルバム内は曲順に再生）	

1 停止 / 再生中に
[再生モード] **押す**

選び／決定 **項目を選び、決定**

iPod　再生モード設定
- リピート再生　オフ
- シャッフル再生　オフ

2 選び／決定 **設定を選び、決定**

例）リピート再生

iPod　リピート再生
- オフ
- 1曲
- すべて

リピート再生
● **オフ：** 解除
● **1 曲：** 1 曲だけをくり返し再生
● **すべて：** 選択されているプレイリストなどの全曲をくり返し再生

シャッフル再生
● **オフ：** 解除
● **曲：** 選択されているプレイリストなどの全曲を順不同に再生
● **アルバム：** アルバム単位で順不同に再生（アルバム内は曲順に再生）

■ **停止時に設定した場合は：**[▶/❚❚ **iPod**] を押す

■ **接続時 / 取り外し時の再生モードについて**
接続時、iPod で設定していた再生モードの状態から、本機で再生できます。
また、取り外し時、本機で設定していた再生モードの状態から、iPod で再生できます。

共通の操作
■ **元の画面に戻る：** [**戻る**] を数回押す
■ **一つ前の画面に戻る：** [**戻る**] を押す

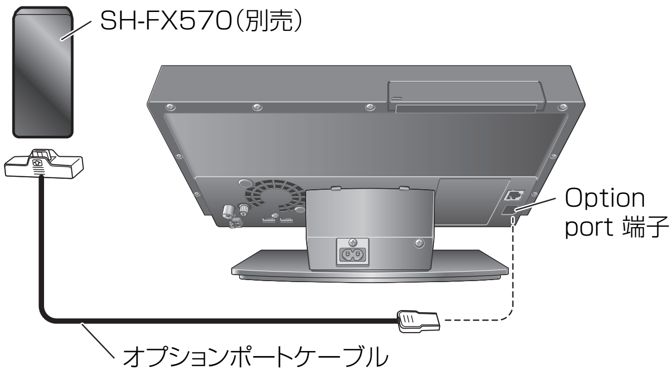
パソコンや携帯電話の音楽を聴く / 録る **SC-HC7 のみ**

別売のワイヤレスオーディオキット (SH-FX570) を使うと、Bluetooth® 対応の D-snap、携帯電話やパソコンの音楽を、本機で再生したり、録音することができます。

携帯電話で再生している音楽を本機で聴くには
携帯電話などの Bluetooth® 送信機器が下記に対応している必要があります。
- Bluetooth® バージョン
  - ・Bluetooth® 標準規格 Ver.1.1 または 1.2
- Bluetooth® プロファイル
  - ・Advanced Audio Distribution Profile (A2DP)
  - ・Audio/Video Remote Control Profile (AVRCP)

SH-FX570 を接続する

1 接続する



2 設定する

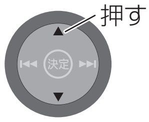
- ワイヤレスオーディオキットを使用するには、機器登録（ペアリング）や通信接続などの設定を行ってください。

くわしくは、ワイヤレスオーディオキットの取扱説明書をご覧ください。

準備 1. **SH-FX570 を接続、設定する。**（☞ 左記）
2. **セレクターを Option に切り換える。**
[**外部入力**] を押す
押すたびに：AUX ⇄ **Option**

本機で再生する

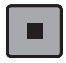
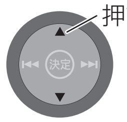
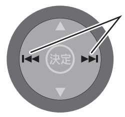
携帯電話やパソコンのオーディオ信号を、本機のスピーカーで聴くことができます。



押す

再生が始まります。
- 再生が始まらない場合は、パソコンや携帯電話側を操作して、再生を始めてください。

操作は本機側のボタンで行います。

停止する	 押す
一時停止する	 押す ● 再開するにはもう一度押す
曲を飛ばす (スキップ)	 押す
音量を調節する	 押す
消音する ☞ 63 ページ	消音  押す
音質 / 音場を変える ☞ 62 ページ	サウンド リマスター  押す

準備 1. **SH-FX570 を接続、設定する。**（☞ 48 ページ）
2. **セレクターを Option に切り換える。**
[**外部入力**] を押す
押すたびに : AUX ⇄ **Option**
3. **録音モードを設定する。**（☞ 26 ページ）

接続した機器の音声を HDD に録音する

1 HDD録音 **押す**

- **オート(5 分 /10 分)、マニュアルでは**：録音が始まります。
- **オート（シンクロ）では**：録音待機状態になります。

2 押す **押してパソコンや携帯電話を再生する**

- オート（シンクロ）では、音の出始めから録音が始まります。

■ 入力レベル、シンクロレベルの調整について

☞ 右記「アナログ信号の再生・録音について」

■ 本機で使える機能

停止する	■	曲を飛ばす（スキップ）（本機と接続機器の一時停止時）	押す
接続機器を一時停止する	押す ● 再開するにはもう一度押す	録音を一時停止する	HDD録音 ● 再開するにはもう一度押す（曲が分割されます）

トラックマーク（曲の区切り）を付けるには

① セレクターが“**Option**”のときに［**機能選択**］を押す。
② “**トラック分割**”を選び、［**決定**］を押す。
③ 曲の分けかたを選び、［**決定**］を押す。

- **オート（5 分）**：　5 分おきに 1 曲として分割。
- **オート（10 分）**：10 分おきに 1 曲として分割。
- **オート（シンクロ）**：
曲間の無音部を検出して、自動的に曲を分割します。接続した機器を再生すると自動的に録音を開始します。無音部が約 2 秒以上続くと一時停止し、音の再開で録音も再開します。
- **マニュアル**：自動では分割しない。
（ただし、60 分以上連続して録音すると、自動的に曲が分割されます。）

■ 一つ前の画面に戻る：[**戻る**] を押す
■ 手動で曲を分割する：録音中に、好みの位置で [**決定**] を押す

（お知らせ）
- 音源や録音方法によっては録音時間に誤差が生じる場合があります。

ご参考 アナログ信号の再生・録音について

■ 外部機器、Bluetooth® 機能搭載機器の録音時

入力レベルを調整する

音にひずみを感じたり、音量に過不足を感じたりする場合は、入力レベルを調整してください。
① [**機能選択**] を押す。
② [▲、▼] で“**入力レベル**”を選び、[**決定**] を押す。
③ [▲、▼] でレベルを選び、[**決定**] を押す。
AUX（外部機器）**の場合**：
－ 9(最低)～ 0(標準)～＋ 5(最高)
Option（Bluetooth®）**の場合：0（標準）～ +2**
- 音量が大きすぎると感じたときは“－”方向に、不足していると感じたときは“+”方向に調整してください。

④ [**戻る**] を押す。

シンクロレベルを調整する

シンクロ録音で、下記のような場合は、シンクロレベルを調整して再度録音してください。
－ 録音が始まらない
－ 曲間がうまく分割されていない
－ 曲の最初の部分が録音されない
－ 録音した音源と本機の HDD に録音した曲数が一致しない
など
① [**機能選択**] を押す。
② [▲、▼] で“**シンクロレベル**”を選び、[**決定**] を押す。
③ [▲、▼] でレベルを選び、[**決定**] を押す。
－ 12（最低）～ 0（標準）～＋ 12（最高）
- 例えば、静かな曲の場合、録音が始まらないことがあります。この場合は“－”方向に調整してください。
- 例えば、カセットテープなどのノイズを含んだ曲の場合、録音が始まらなかったり、曲間がうまく分割されなかったりします。この場合は“+”方向に調整してください。

④ [**戻る**] を押す。

■ ラジオ、外部機器、Bluetooth® 機能搭載機器の録音後のタイトルの付きかた

録音を始めてから停止するまでのひと続きが、プレイリスト（録音データ）として扱われます。

例えば ...
木曜の 21：30 に「FM80.2」を録音した場合：
タイトルの付きかた
FM80.2(木)21：30 ― プレイリスト名
― 曲1 ― 曲2 ― 曲3 ⋮
アーティスト名 ：*FM録音データ
アルバム名 ：*FM_00001
曲名 ：*FM_00001_0001

同様に、各タイトルの先頭が AM の場合は「AM」、外部機器の場合は「AUX」、Bluetooth® 機能搭載機器の場合は「BT」になります。

録音後に、分かりやすいタイトルに変更することもできます。（☞ 37、38 ページ）

（お知らせ）
- ラジオ / 外部機器を留守録タイマー（☞ 50 ページ）で録音した場合、頭切れ防止のため設定した時刻の少し前に録音が始まるので、プレイリスト名は設定した時刻より 1 分早い名前が付きます。

時計を合わせる

準備 電源を入れる。 ［電源］を押す

時計は 24 時間表示です。
例）土曜日の 16 時 25 分（午後 4 時 25 分）に合わせる。

1 設定

押す
設定メニューが表示されます。

選ぶ

“調整”を選ぶ

⚙システム設定	
調整	電源
時計合わせ	
リモコンモード設定	
スライドショー表示順	

2 選び／決定

“時計合わせ”を選び、決定

⚙システム設定	
調整	電源
時計合わせ	
リモコンモード設定	
スライドショー表示順	

3 選び／決定

① “曜日設定”を選び、決定
② 曜日を選び、決定

曜日設定	
日曜	木曜
月曜	金曜
火曜	土曜
水曜	

4 選び／決定

① “時刻設定”を選び、決定
② 時刻を選び、決定
時計がスタートします。

時刻設定
▲
16 : 25
▼

● [▲、▼] を押したままにすると、時刻をすばやく選べます。

数字ボタンで、時刻を入力できます
[1] → [6] → [2] → [5] の順に入力し、決定
● 入力を間違えたら： ［消去］を押す

5 戻る

数回押す
元の画面に戻ります。

■ **途中で設定を止める：** ［戻る］を数回押す
■ **時計を見る：** 手順❶～❷を行う。（確認後は［戻る］を数回押す）

お願い
本機には、自動時刻調整機能がありませんので、時計（曜日 / 時刻）が合っているか、定期的にご確認ください。
また、時計の精度には若干の誤差があります。定期的な時刻補正をおすすめします。

お知らせ
● 時計を合わせると、デモ機能（☞ 6 ページ）は自動では働かなくなります。
● 電源プラグをコンセントから抜いたり、停電したときは、もう一度本機の時計を合わせてください。

留守録タイマー /

設定した曜日の時刻になると、電源が入って指定した音源を再生または HDD に録音し、終了時刻になると自動的に電源が切れます。
複数の予約内容を設定して、使い分けることができます。
● 留守録タイマーで録音できるのは、ラジオと外部機器のみです。
● 外部機器をタイマー設定する場合は、51 ページを参照ください。
● Option（SC-HC7 のみ）、iPod では、おめざめタイマーはできません。

準備 電源を入れて、時計が合っていることを確認する。
（☞ 左記）

タイマーの動作内容を設定する

留守録タイマー 7 種類、おめざめタイマー 3 種類の異なった予約内容を設定しておくことができます。

1

留守録タイマーを設定する場合

FM、AM のプリセットチャンネルを登録しておく（☞ 23 ページ）

おめざめタイマーを設定する場合

音源を準備する
① **音源を再生**
（☞ 12、13、14、23 ページ）
● HDD の場合は、再生したいプレイリストに切り換える。（☞ 17 ～ 19 ページ）
② **音量を調節**

2 タイマー

押す

3 選び／決定

タイマーの種類と予約番号を選び、決定

REC1 ～ 7：
留守録タイマー
PLAY1 ～ 3：
おめざめタイマー

留守録/おめざめ 設定			
REC1	ーー	REC6	ーー
REC2	ーー	REC7	ーー
REC3	ーー	PLAY1	ーー
REC4	ーー	PLAY2	ーー
REC5	ーー	PLAY3	ーー
未設定			

どの番号を選んでもかまいません。

4 選び／決定

“予約内容設定”を選び、決定

例）留守録の予約内容設定画面

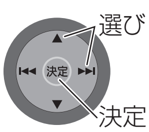
留守録 1 の設定	
待機設定	ーー
予約内容設定	
未設定	

►

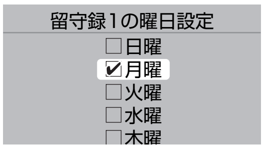
留守録 1 の内容設定	
曜日：	未設定
時刻：	0:00 ～ 0:00
音源：	未設定
名前：	未設定
確定	

おめざめタイマーを使う

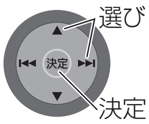
5 曜日を設定する



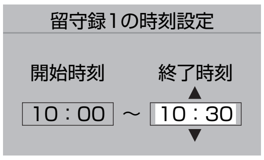
① **“曜日”を選び、決定**
② **[▲、▼] で曜日を選び、[|◀◀、▶▶|] でチェックを付けて、決定**



6 動作時刻を設定する



① **“時刻”を選び、決定**
② **[|◀◀、▶▶|] で開始 / 終了時刻を選び、[▲、▼] でそれぞれ時刻を設定し、決定**

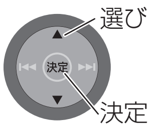


数字ボタンで、時刻を入力できます
例）16 時 25 分
[**1**] → [**6**] → [**2**] → [**5**] の順に入力し、決定
● 入力を間違えたら：　[**消去**] を押す

7

留守録タイマーを設定する場合

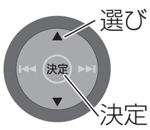
音源を設定する



① **“音源”を選び、決定**
② **“FM”または “AM”を選び、決定**
③ **録音したいプリセットチャンネルを選び、決定**

アルバム名を入力する

● 入力した名前で HDD に録音されます。

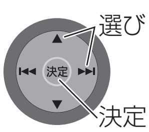


① **“名前”を選び、決定**
② **文字を入力する** (☞ 39 ページ)
③ **“確定”を選び、決定**

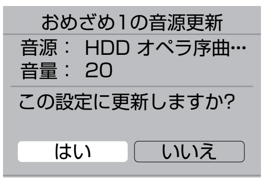
● “**未設定**”で留守録した場合は、アルバム名は“＊ AM_00001”のようになります。(☞ 49 ページ「ラジオ、外部機器、Bluetooth® 機能搭載機器の録音後のタイトルの付きかた」)

おめざめタイマーを設定する場合

音源を設定する

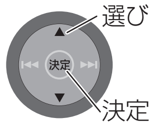


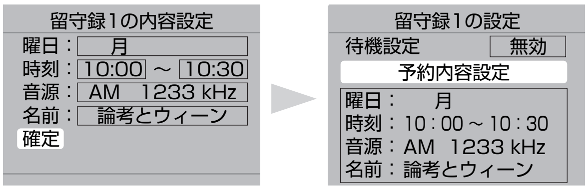
① **“音源 / 音量の更新”を選び、決定**
② **“はい”を選び、決定**



● 手順❶で準備した音源・音量が設定されます。

8 “確定”を選び、決定





予約内容の確認画面になります。

設定した内容で、すぐにタイマーを動作させたいときは、このまま 52 ページの手順❸に進みます。

● 設定だけでよいときは、[**戻る**] を数回押すと、元の画面に戻ります。

■ **一つ前の画面に戻る：** [**戻る**] を押す
■ **途中で止める：** [◷ **タイマー**] を数回押す

■ **設定済みの予約内容を変更するには**
手順❸で、変更したいタイマーの種類と予約番号を選び、もう一度設定する。

■ **手順❼で名前を入力すると**
HDD の選曲メニューで“**アルバム**”から探せます。(☞ 18 ページ)

外部機器を使ったタイマー設定

■ **留守録タイマー設定**
① 手順❼の「音源を設定する」の手順②で、“AUX”を選ぶ。
② 52 ページ「タイマーを動作させる」の操作で、設定内容を“**有効**”に切り換えたあと、外部機器側で本機と同じ曜日 / 時刻に動作するように設定する。

■ **おめざめタイマー設定**
① 手順❶で、[**外部入力**] を押して、“AUX”を選ぶ。
② 52 ページ「タイマーを動作させる」の操作で、設定内容を“**有効**”に切り換えたあと、外部機器側で本機と同じ曜日 / 時刻に動作するように設定する。

留守録タイマー / おめざめタイマーを使う（つづき）

タイマーを動作させる

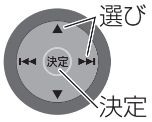
複数の予約設定の中から、実行させたい予約だけを“有効”に切り換えてタイマーを働かせることができます。

1 タイマー

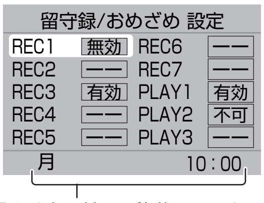


押す

2



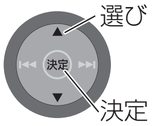
動作させたい（またはさせたくない）予約設定を選び、決定



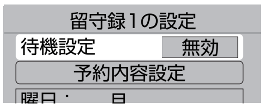
選んだ予約の動作曜日と開始時刻

有効： この予約を動作する
無効： 動作しない（設定のみ）
不可： 他の予約と重複しているため動作しない
ーー： 予約未設定

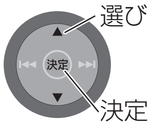
3



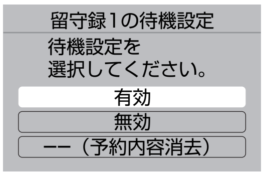
“待機設定”を選び、決定



4

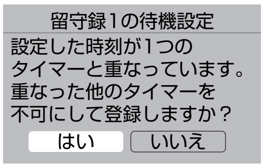


“有効”を選び、決定



- **この予約設定を動作させたくないときは**
  “**無効**”を選びます。

■ **他のタイマーと動作時刻が重なっているとき**
“**はい**”を選んで決定すると、重複している他の予約設定が“**不可**”（動作しない）になります。



5 戻る



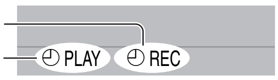
押す
手順❷の画面に戻ります。

手順❷～❺をくり返し、各予約設定の“有効”、“無効”を切り換えてください。

6 戻る



数回押す
元の画面に戻ります。



7 電源



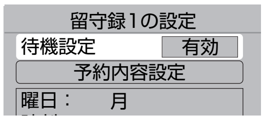
押して **電源を切る**

電源を切らないと、タイマーが動作しません。
- タイマー開始約 10 分前になると、“◴ REC”または“◴ PLAY”が点灯します。

留守録タイマーの場合
- 頭切れ防止のため、設定した曜日 / 時刻の少し前になると録音が始まります。（動作中は“◴ REC”と予約番号が点滅）
- 録音中は、自動的に最小音量になります。

おめざめタイマーの場合
設定した曜日 / 時刻になると、設定した音量までフェードイン（徐々に大きく）して再生します。（動作中は“◴ PLAY”と予約番号が点滅）

■ **設定内容を確認する**
左記手順❷で、確認したい予約設定を選び、決定。
- ［ **戻る** ］を数回押すと元の画面に戻ります。
- タイマーを動作させたいときは、予約設定が“**有効**”になっていることを確認して、電源を切る。

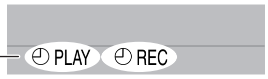


■ **不要な予約設定を削除する**
① 左記手順❷で、不要な予約設定を選び、決定。
② 左記手順❸のあと、“**ーー（予約内容消去）**”を選び、決定。

■ **“不可”の予約を有効に変更する**
① 左記手順❷で、有効にしたい予約設定を選び、決定。
② 左記手順❸のあと、“**有効**”を選び、決定。
- 重複した予約がある場合、他の予約が“**不可**”になります。

■ **タイマー設定した後に、再生を楽しむ**
① 電源を入れ、通常の再生操作をする。
② 再生後は、必ず電源を切る。
音量や音源を変更しても、設定内容には影響しません。

電源を切る前に、タイマー表示が点灯していることをご確認ください。



■ **一つ前の画面に戻る：** ［ **戻る** ］を押す
■ **途中で止める：** ［◴ **タイマー** ］を数回押す

お知らせ
- 予約設定は“**無効**”にしない限り、設定した曜日 / 時刻に動作します。
- SD、iPod への留守録タイマーはできません。
- タイマー動作中、下記操作を行うと、タイマーの終了時刻になっても電源は切れません。
  - HDD への録音操作
  - HDD から SD への転送操作
  - 変換・解析操作（☞ 45 ページ）
  - おやすみタイマーの設定操作（☞ 53 ページ）
  - パソコンからの音楽データの取り込み操作（☞ 57 ページ）
  - HDD の録音データのバックアップおよび復元操作（☞ 58、59 ページ）
  - HDD の録音データの移動操作（☞ 60 ページ）
- 留守録タイマーの開始時刻が他の留守録タイマーの終了時刻と同じ場合、録音の開始が遅れる場合があります。

おやすみタイマー

指定した時間が経過すると、自動的に再生を停止し、電源が切れます。

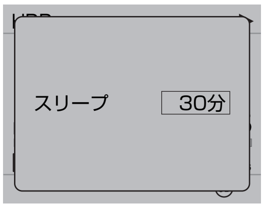
音源を聴きながら

スリープ

押して **時間を選ぶ**

押すたびに：

オフ → 30 分 → 60 分 → 90 分 → 120 分



しばらくすると元の画面に戻ります。



■ **解除する：** 上記手順で “**オフ**” を選ぶ
■ **残り時間を確かめる：** [**スリープ**] を押す

お知らせ

- おやすみタイマーと留守録 / おめざめタイマーを組み合わせて使うときは、おやすみタイマーの電源が切れてから、留守録 / おめざめタイマーが動作するように設定してください。
- 下記操作を行うと、おやすみタイマーは働きません。
  - パソコンからの音楽データの取り込み操作(☞ 57 ページ)
  - HDD の録音データのバックアップおよび復元操作（☞ 58、59 ページ）
  - HDD の録音データの移動操作（☞ 60 ページ）

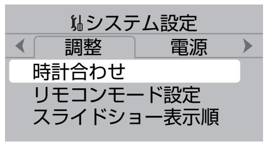
電源の切り忘れを防ぐ

停止状態が約 10 分以上続くと、自動的に電源が切れます。（自動電源オフ機能）

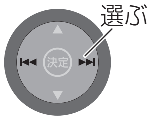
1 設定

押す

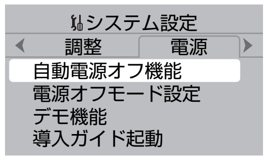
設定メニューが表示されます。



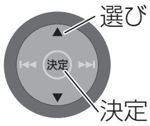
2



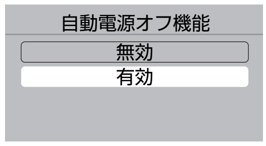
“電源”を選ぶ



3



① **“自動電源オフ機能”を選び、決定**
② **“有効”を選び、決定**



4 戻る

数回押す

元の画面に戻ります。

■ **解除する：** 上記手順❸ - ②で “**無効**” を選ぶ。
■ **一つ前の画面に戻る：** [**戻る**] を押す
■ **設定メニューを消す：** [**設定**] を数回押す

お知らせ

- HDD、SD、CD、iPod の停止時にのみ働きます。
- HDD 録音データ移動時またはスライドショー実行中は、自動電源オフ機能は働きません。

ネットワークに接続する

ネットワークに接続することで、以下の機能が使えるようになります。

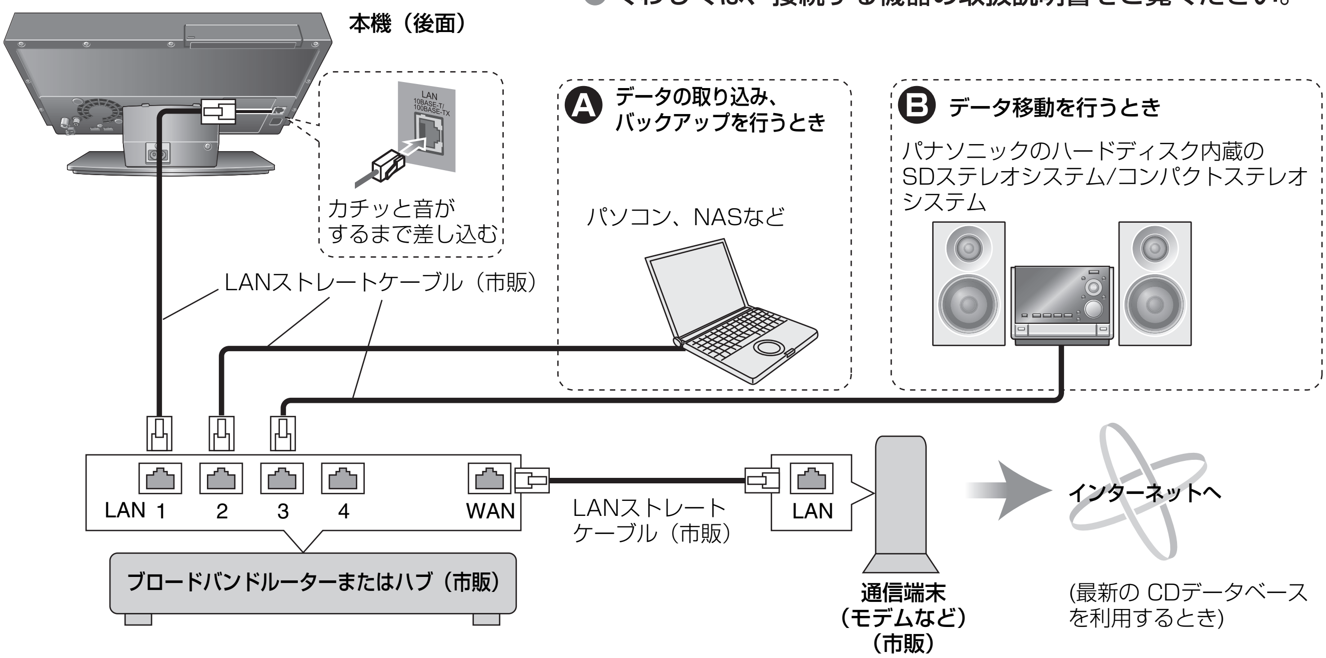
- インターネット上の最新の Gracenote® データベースから、CD のタイトル情報を取得。
  （☞ 13 ページ「Gracenote® データベースを使う」）
- WMA/MP3/AAC(MPEG4) データの取り込み（☞ 下記 Ⓐ、57 ページ）、データのバックアップ（☞ 下記 Ⓐ、58 ページ）、録音データの移動（☞ 下記 Ⓑ、60 ページ）など、ネットワークを利用する機能。（上記以外のネットワークサービスには対応していません。）

必要な環境と機器を確認します

- **インターネットに常時接続できる環境（ADSL、光ブロードバンドなど）**
  モデムやブロードバンドルーター、スプリッター、ケーブルなどは、回線業者やプロバイダーとの契約をご確認のうえ、指定された製品を使って、接続や設定をしてください。
  ※データのバックアップ、録音データの移動では、本機とパソコンを直接接続して作業することもできます。（☞ 61 ページ）

機器を接続します

- **端子名は、機器により異なることがあります。**
- **くわしくは、接続する機器の取扱説明書をご覧ください。**



- モデムにブロードバンドルーター機能があり、モデムポートに空きがない場合は、ハブを接続します。ブロードバンドルーター機能がない場合は、ブロードバンドルーターを接続してください。

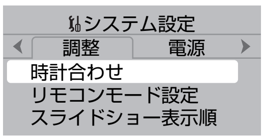
お願い

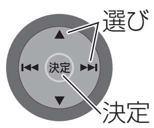
LAN 端子には、ストレートタイプの LAN ケーブル以外のケーブル（電話のモジュラーケーブルなど）を挿入しないでください。故障の原因となります。

ネットワークの接続状況を確認します

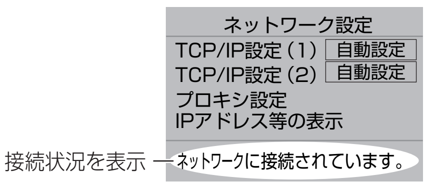
① 

押す



② 

[|◀◀、▶▶|] で“ネットワーク”を選び、[▲、▼] で“ネットワーク設定”を選び、決定



- 元の画面に戻るには、[**戻る**] を数回押す。

動作確認済みの環境や機器、その他の接続方法（ケーブルネットワークなど）については、下記ホームページにて順次ご案内します。
http://panasonic.jp/support/audio/

必要に応じて、機器の設定などをご確認ください

■ ルーターの設定

- **ルーターの DHCP サーバー機能は「有効」（IP アドレスを自動的に割り当てる設定）をおすすめします。通常は「有効」に設定されていますので、変更する必要はありません。**
- ルーターなどのセキュリティー設定によっては、本機からインターネットに接続できないことがあります。
- ルーターの取扱説明書もご覧ください。

■ 本機の設定

- **ルーターの DHCP サーバー機能を「有効」に設定している場合、本機はお買い上げ時の設定のままでお使いいただけます。**
- ルーターの設定によっては、本機側の設定を変更する必要があります。（☞ 64 ページ）（固定 IP アドレスを割り当ててネットワークに接続する場合など）

■ 免責事項について

- 当社が検証していない接続機器、ソフトウェアなどとの意図しない組み合わせによる誤動作やハングアップなどから生じた損害に関して、当社では責任を負いません。
- ルーターのセキュリティー設定をするには、高度なネットワーク知識が必要です。セキュリティー設定をする場合は、お客様ご自身の判断で行ってください。セキュリティー設定によって発生した障害に関して、当社では責任を負いません。また、各機器の設定・使用方法などに関するお問い合わせには、当社ではお答えできません。

パソコン側の準備と確認

パソコンの音楽データを取り込んだり、録音データのバックアップを取る場合などの流れ

ネットワークに接続（☞ 54 ページ）またはパソコンと直接接続（☞ 61 ページ）

▼

パソコンで	PC 名（コンピュータ名）（☞ 56 ページ）や IP アドレスなど（☞ 61 ページ）を確認 共有フォルダを設定（☞ 56 ページ）、バックアップ先のフォルダを作成（☞ 58 ページ）

▼

本機で	設定メニューから機能を選ぶ（☞ 57、58、59 ページ）

▼

本機で	PC 名 / ユーザー名 / パスワード / 共有フォルダ名 /IP アドレスなどを入力 （☞ 57、58、61 ページ）

▼

音楽データの取り込み（☞ 57 ページ）

録音データのバックアップ（☞ 58 ページ）/ 復元（☞ 59 ページ）

音楽データの取り込み / 録音データのバックアップに必要な機器と環境（推奨）

■ パソコン

対応 OS	Windows Vista™/Vista™ SP1 Windows XP SP2/XP SP3

- **NAS（ネットワーク接続ストレージ）からの音楽データの取り込み / 録音データのバックアップも可能です。**
- **録音データのバックアップには、バックアップ先のハードディスクに十分な空き容量が必要です。**
- **上記以外のメディア（DVD-Rなど）にはバックアップできません。**

パソコン内の音楽データの取り込み

お手持ちのパソコンに保存されている WMA/MP3/AAC (MPEG4) データを、ネットワーク（家庭内の LAN）を経由して、本機の HDD 内に取り込むことができます。

取り込み可能なファイル形式 ● 音楽データのプロパティなどでご確認ください。	**拡張子：** WMA、MP3、M4A **対応ビットレート：** WMA、MP3： 32 kbps ～ 192 kbps AAC (MPEG4)： 32 kbps ～ 320 kbps **著作権保護されていないもの**
MP3 対応規格	MPEG-1 Audio Layer Ⅲ MPEG-2 Audio Layer Ⅲ LSF （LSF：Low Sampling Frequency）

- WMAの可変ビットレートは取り込めません。
- AAC（MPEG4）の場合、著作権保護されていない楽曲のみ取り込めます。
- AAC（MPEG4）の場合、LPCM として取り込みます。ただし、64 kbps、96 kbps、128 kbps のファイルは AAC として取り込まれる場合もあります。
- AAC（MPEG4）の取り込みは、WMA/MP3 に比べ時間がかかります。
- パソコン内の音楽データを本機に取り込んでも、パソコン内の音楽データは削除されません。

■ **パソコン側で音楽データにタグを使用している場合は**

アーティスト名、アルバム名、曲名がタイトルとして付きます。タグ情報がない場合は、各トラックのファイル名が曲名となります。

HDD 内の録音データのバックアップと復元

HDD 内の録音データは、定期的にパソコンや NAS（ネットワーク接続ストレージ）などにバックアップすることをおすすめします。

万が一、本機の故障により録音データが損なわれた場合でも、バックアップ時点の録音データを復元することができます。

バックアップを行う場合は、転送速度の速い 100BASE-T 有線 LAN によるネットワーク接続をおすすめします。

バックアップに必要な機器がない場合

- 録音元の CD などは、念のために保管しておく。
- 特に大切な音楽は、SD カードに転送しておく。

などもひとつの方法です。

パソコン側の準備と確認（つづき）

■ ユーザー名、パスワード、共有名（共有フォルダ）、フルコンピュータ名で使用できる文字種と文字数

使用できる文字種	半角英数、「.」（ピリオド）「-」（ハイフン）、「_」（アンダーバー）、半角スペース
使用できる文字数	15 文字以内

ユーザー名、パスワード、共有フォルダ、フルコンピュータ名のいずれか 1 つでも上記以外の場合、音楽データの取り込み、録音データのバックアップや復元ができません。
そこで、パソコン側の設定を変更することで作業ができるようになります。
設定の変更についてくわしくは、パソコンの取扱説明書やヘルプをご覧ください。

パソコンの PC 名（コンピュータ名）を確認する

音楽データの取り込み、録音データのバックアップ / 復元の操作中に、PC 名を入力する手順が必要です。
お使いのパソコンの PC 名（コンピュータ名）をご確認のうえ、本機上でこれと同じ文字を入力してください。
● 使用できる文字種と文字数については上記をご覧ください。

例）Windows Vista™ の場合

① “（スタート）”→“コントロールパネル”を選ぶ。
② “システム”を選ぶ。
③ “コンピュータ名、ドメインおよびワークグループの設定”欄の“フルコンピュータ名”の文字を確認し、メモなどに控える。

例）Windows XP Home Edition の場合

① “スタート”→“コントロールパネル”を選ぶ。
② “システム”を選ぶ。
③ “コンピュータ名”タブを選ぶ。
④ “フルコンピュータ名”欄の文字を確認し、メモなどに控える。

共有フォルダの設定と確認

音楽データの取り込み、録音データのバックアップ / 復元には、パソコン側で共有フォルダを設定する必要があります。
● 使用できる文字種と文字数については左記をご覧ください。

例）Windows Vista™ の場合

① 共有設定したいフォルダを右クリック →“プロパティ”を選ぶ。
② “共有”タブを選ぶ →“詳細な共有”を選ぶ（管理者のパスワードまたは確認を求められた場合は、パスワードを入力するか、確認情報を提供する）→“このフォルダを共有する”にチェックマークを付ける。（“共有名”欄の文字をメモなどに控える。）
③ “アクセス許可”を選ぶ →“フルコントロール”の“許可”にチェックマークを付ける →“OK”を選ぶ。
④ “OK”を選ぶ。

● アクセス許可レベルの確認（データのバックアップ / 復元のみ）

アクセス許可のレベルが“閲覧者”の場合、録音データのバックアップ / 復元ができません。
① 共有フォルダを右クリック →“共有”を選ぶ。
② “共有アクセス許可の変更”を選ぶ。
③ ユーザーまたはグループのアクセス許可のレベルが“閲覧者”の場合は、“▼”をクリックし、“閲覧者”以外を選ぶ。
④ “共有”を選ぶ。
録音データのバックアップ / 復元が終わったあとは元の設定に戻してください。

例）Windows XP Home Edition の場合

① 共有設定したいフォルダを右クリック →“共有とセキュリティ”を選ぶ。
② “ネットワーク上でこのフォルダを共有する”と“ネットワークユーザーによるファイルの変更を許可する”にチェックマークを付ける。（“共有名”欄の文字をメモなどに控える。）
③ “OK”を選ぶ。

● 下記が表示された場合は



① “アクセス許可”を選ぶ →“フルコントロール”にチェックマークを付ける。
② “OK”を選ぶ。

パソコン内の音楽データを 取り込む

準備 1. 本機とパソコンをネットワークに接続（☞ 54 ページ）、または本機とパソコンを直接接続（☞ 61 ページ）する。
2. セレクターを HDD に切り換える。
[▶/❚❚ HDD] → [■（停止）]

パソコン側の操作

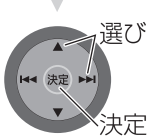
1 ① 共有フォルダを設定する（☞ 56ページ）
② WMA/MP3/AAC(MPEG4) の入ったフォルダを共有フォルダに移動またはコピーする
または
WMA/MP3/AAC（MPEG4）のフォルダを、共有ドキュメントフォルダに移動またはコピーする

本機側の操作

2 停止中に



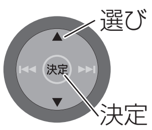
押して
設定メニューが表示されます。



“ネットワーク”の“PC からのインポート”を選び、決定

システム設定
電源　ネットワーク
ネットワーク設定
CDデータベース設定
PCからのインポート

3



“PC 名”を選び、決定

PCからのインポート
PC名
ユーザー名
パスワード　***************
共有フォルダ
インポート

4 **PC 名を入力し**（☞ 39 ページ）**、決定**
56 ページで確認した PC 名を入力します。（半角英数と記号で 15 文字まで。大文字と小文字の区別はありません。）

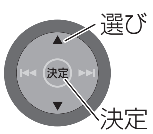
■ 入力を間違えたら

[❙◀◀、▶▶❙] でカーソルを移動し、［**消去**］で削除してから、数字ボタンで修正する。

5 **手順❸～❹をくり返し、他の項目を入力する**

ユーザー名： Windows Vista™ または Windows XP で登録された、ユーザーアカウントのユーザー名
パスワード： ユーザー名に設定されたパスワード
● パスワードは“＊＊＊…”のように表示されます。
共有フォルダ： 56 ページで確認した共有名。

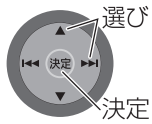
6



“インポート”を選び、決定

PCからのインポート
PC名　Win01
ユーザー名　guest
パスワード　***************
共有フォルダ　SharedDocs
インポート

7



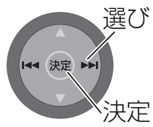
[▲、▼] で取り込むフォルダを選び、[❙◀◀、▶▶❙] でチェックを付けて、決定

共有フォルダ内のフォルダ一覧

まとめてマークを付ける / 外す
① ［**サブメニュー**］を押す。
② “**全てのフォルダにマーク**”または“**全てのマークを解除**”を選び、決定。

フォルダ選択
☐ ROOT
☑ Renaissance
☐ Gothic
☑ Baroque
☑ Classic
☐ Romanticism

8



“はい”を選び、決定

フォルダ選択
○○　フォルダ
○○　ファイル
○○　GB
を取り込みます。
はい　いいえ

● 取り込みが始まり、進行状況と残り時間が表示されます。
● 終了すると、メッセージを表示して、元の画面に戻ります。
● 取り込みが始まらない場合は、「こんな表示が出たら」（☞ 74 ページ）の対処に従ってください。

■ **取り込みを途中で止める：**［ ■（停止）］を押す。
停止するまでに取り込まれた曲は本機で再生できます。
■ **一つ前の画面に戻る：**［ **戻る** ］を押す

■ 取り込めなかったデータがある場合

取り込み終了後、下記画面が表示されます。

PCからのインポート
以下の○○　ファイルを
取り込めませんでした。
・Classic
・Track023.WMA

■ はじめから PC 名などが表示されているとき

以前にデータの取り込みやバックアップ（☞ 58 ページ）を行ったときの PC 名などが表示されることがあります。このときは PC 名などを確認し、必要があれば変更してください。

お知らせ
● NAS（ネットワーク接続ストレージ）をお使いの場合、手順❺では NAS 側で登録したユーザー名、パスワードを入力してください。
● 取り込み中の進行状況と残り時間は、数秒に 1 度表示されます。最初の数秒と終了前の数秒は正しく残り時間が表示されません。

本機に取り込んだ WMA/MP3/AAC(MPEG4) データについて
パソコンから取り込んだ曲は、録音したものと同様に、再生、SD への転送、タイトル編集などの操作ができます。
SD 転送時に気をつけていただきたいこと
転送した SD カードを携帯電話などでお使いになるときは、その機器が SD オーディオフォーマットで記録された WMA/MP3/AAC の再生に対応しているかどうか、ご確認ください。非対応の機器で聴くことはできません。

HDD のデータをパソコンにバックアップする

準備 1. 本機とパソコンをネットワークに接続（☞ 54 ページ）、または本機とパソコンを直接接続（☞ 61 ページ）する。
2. セレクターを HDD に切り換える。
[▶/❚❚ HDD] → [■（停止）]

HDD の録音データをバックアップする

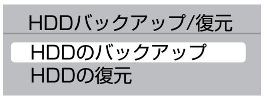
パソコン側の操作

1 下記の名前のフォルダを作成し、共有フォルダの設定をする（☞ 56 ページ）（バックアップデータの保存先となります）

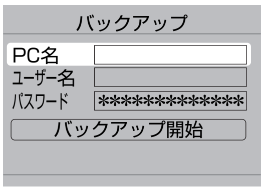
- フォルダ名：hcbackup

本機側の操作

2 ① [設定] を押して、設定メニューを表示させる。
② [⏮、⏭] で“保守”を選び、[▲、▼] で“HDD バックアップ / 復元”を選び、決定
③ [▲、▼] で“HDD のバックアップ”を選び、決定

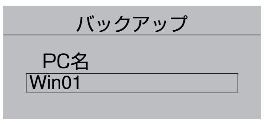


3 “PC 名”を選び、決定



4 バックアップ先の PC 名を入力し（☞ 39 ページ）、決定

56 ページで確認した PC 名を入力します。（半角英数と記号で 15 文字まで。大文字と小文字の区別はありません。）



■ 入力を間違えたら

[⏮、⏭] でカーソルを移動し、［消去］で削除してから、数字ボタンで修正する。

5 手順❸～❹をくり返し、他の項目を入力する

ユーザー名：Windows Vista™ または Windows XP で登録された、ユーザーアカウントのユーザー名

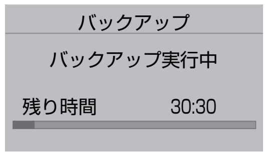
パスワード：ユーザー名に設定されたパスワード

- パスワードは“＊＊＊…”のように表示されます。

6 “バックアップ開始”を選び、決定

バックアップが始まります。

進行状況と残り時間を表示



バックアップが完了すると、メッセージが表示されます。そのまま一定時間が経過すると、本機の電源が自動的に切れます。

お知らせ

- **バックアップデータは暗号化して記録されます。**
  このため、バックアップデータをパソコンで再生したり、他の機器にコピーして利用することはできません。また、バックアップ元の機器でないとバックアップデータの復元はできません。
- **パソコンへのバックアップ時の容量は、実際の録音データの容量よりも若干大きくなります。**

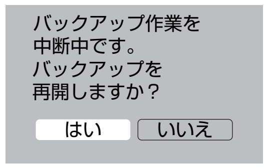
■ **バックアップ作業を中断するには**

① **バックアップ中に、[電源] を押す。**
② **“はい”を選び、[決定] を押す。**

- 電源が切れます。
  本機の電源オフモード設定は省電力モードになります。

■ **バックアップの続きを再開するには**

バックアップの中断後、再度本機の電源を入れたとき、下記画面が表示されます。



“はい”を選び、[決定] を押す。

- バックアップが再開されます。

お知らせ

- 中断されたバックアップデータは復元に使用することはできません。バックアップデータを有効にするために、早めにバックアップを完了させてください。
- バックアップが完了するまでは、本機の電源オフモード設定は省電力モードになります。
- バックアップ開始時は、タイマー設定が無効になります。タイマーを使用する場合は、再度設定してください。

■ **パソコンの異常終了などによってバックアップが中止したとき**

本機の電源を切ることを知らせるメッセージが表示されます。

① ［電源］を押す。
② もう一度［電源］を押して、電源を入れ、バックアップをやり直す。

■ **2 回目以降のバックアップについて**

前回バックアップ時点から変更 / 追加された録音データのみをバックアップ（差分バックアップ）します。

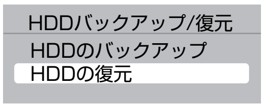
データを復元する

パソコンに保存したバックアップデータの内容を、本機の HDD に復元します。
HDD が故障して録音データが損なわれた場合は、HDD の修理が完了してから行ってください。

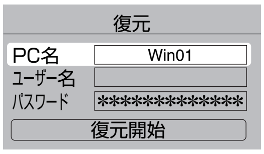
復元を行う際は、HDD を一旦お買い上げ時の状態（1 曲も録音されていない）に戻します。
よって、復元に失敗したときは、HDD はお買い上げ時点の状態になります。
復元を行う際は細心の注意を払ってください。

本機側の操作

1 **① [設定] を押して、設定メニューを表示させる。**
② [|◀◀、▶▶|] で“保守”を選び、[▲、▼] で“HDD バックアップ / 復元”を選び、決定
③ [▲、▼] で“HDD の復元”を選び、決定



2 **“PC 名”を選び、決定**



3 **バックアップ先の PC 名を入力し**（☞ 39 ページ）**、決定**
56 ページで確認した PC 名を入力します。（半角英数と記号で 15 文字まで。大文字と小文字の区別はありません。）

■ 入力を間違えたら
[|◀◀、▶▶|] でカーソルを移動し、[**消去**] で削除してから、数字ボタンで修正する。

4 **手順❷～❸をくり返し、他の項目を入力する**

ユーザー名： Windows Vista ™ または Windows XP で登録された、ユーザーアカウントのユーザー名
パスワード： ユーザー名に設定されたパスワード
● パスワードは“＊＊＊…”のように表示されます。

5 **“復元開始”を選び、決定**
復元が始まり、進行状況と残り時間が表示されます。

● 復元が完了すると、メッセージが表示されます。そのまま一定時間が経過すると、本機の電源が自動的に切れます。

■ 復元作業を中止する
① [電源] を押す。
② “はい”を選び、[決定] を押す。
● 電源が切れます。
本機の電源オフモード設定は省電力モードになります。

中止した場合、途中までの作業がすべてキャンセルされ、HDD には 1 曲も録音されていない状態になります。あとでもう一度復元作業をやり直してください。

お知らせ
● 復元後、本機で再生してみて、正しく復元されていれば、パソコン側のバックアップデータは不要です。
● パソコンの異常終了などにより、復元が中断してしまうことがあります。この場合は、最初からやり直してください。ただし、バックアップデータの異常が原因のときは、復元できません。
● 復元開始時は、タイマー設定が無効になります。タイマーを使用する場合は、再度設定してください。

■ はじめから PC 名などが表示されているとき
以前にデータの取り込み（☞ 57 ページ）やバックアップを行ったときの PC 名などが表示されることがあります。このときは PC 名などを確認し、必要があれば変更してください。

■ 免責事項など
パソコン内の音楽データの取り込み：

パソコンの環境によっては曲の取り込みができなかったり、取り込んだ音楽データが使えない等の不具合が発生する場合があります。お客様の音楽データの損失ならびにその他の直接 / 間接的な損害につきましては、当社および販売店等に故意または重過失がない限り、当社および販売店等はその責任を負いません。

● HDD に取り込んだ WMA/MP3/AAC(MPEG4) の曲を再生すると、トラック間（曲と曲の間）で音が途切れる場合があります。
● HDD に取り込んだ WMA/MP3/AAC(MPEG4) の曲は、電源「切」時に変換･解析（☞ 10 ページ）が行われます。
● JPEG など大きなデータが入っていると、無音になったり、再生できない場合があります。

HDD の録音データのバックアップ / 復元：

■ バックアップデータの取り扱いについて
以下のことをお守りください。
● バックアップデータをアプリケーションソフトで開いたり、内容を変更したりしない。
● バックアップデータを圧縮しない。
● バックアップデータのファイル名を変更したり、保存場所を移動させない。

録音データを移動させる

本機以外に当社製のハードディスク内蔵の SD ステレオシステム / コンパクトステレオシステム※（以下、移動元）をお持ちのお客様は、録音した録音データを、本機に移動させることができます。

※ SC-SX800/SC-SX400/SC-SX850/
SC-SX450/SC-SX950/SC-HC7/SC-HC5

本機購入後すぐに録音データ移動を行ってください。
本機の HDD に録音データがあると、録音データの移動ができません。
- 録音データの移動完了後は、移動元の録音データはすべて削除されます。
- 本機から SC-SX800/SC-SX400/SC-SX850/SC-SX450/SC-SX950 へのデータ移動はできません。

準備
1. 本機とパソコンをネットワークに接続する（☞ 54 ページ）
2. 本機と移動元の電源を入れる。
3. 32MB 以上の初期化済みの SD メモリーカードを 1 枚準備する。（録音データ移動に必要なプログラムなどを本機と移動元間でやり取りするために必要です）
- SC-SX800/SC-SX400 は 2GB 以下の SD カードをご使用ください。

4. 本機のセレクターを HDD に切り換える。
[▶/❚❚ HDD] を押す

録音データの移動作業の概略
まず、本機で移動用の SD カードを作成します。
（☞ 下記手順❶〜❹）
次に、移動用 SD カードを移動元に入れ、移動元を再起動させることでデータの移動が始まります。
（☞ 右記手順❺〜❼）

本機側の操作

❶ ① [設定] を押して、設定メニューを表示させる。
② [|◀◀、▶▶|] で "保守" を選び、[▲、▼] で "HDD 録音データ移動" を選び、決定

システム設定
ネットワーク　保守
HDDバックアップ/復元
HDD録音データ移動
HDD全曲削除

❷ "はい"を選び、決定

HDD録音データ移動
移動元の録音データは
使用できなくなります。
いいですか？
はい　いいえ

❸ 本機に SD カードを入れる（☞ 14 ページ）

HDD録音データ移動
移動用のSDカードを
作成します。
SDカードを挿入して
「決定」ボタンを押すと
作業を開始します。

❹ [決定] を押す
録音データ移動に必要なプログラムが、SD カードに書き込まれます。

書き込み中
HDD録音データ移動
SDカードに記録中です。

書き込み完了
HDD録音データ移動
SDカードを移動元の機器
に差替えて、移動元の
機器を再起動するまで
しばらくお待ちください。

本機および移動元の操作

❺ 書き込み完了後、本機の SD カードを取り出して移動元に入れ、移動元の電源コードを抜き差しし、電源を入れ直す
- SC-SX800/SC-SX400 では、「システムソフトを更新します」などのメッセージが表示される場合があります。[**決定**] を押してシステムの更新を行ってください。
- しばらくすると、録音データの移動が始まり、進行状況と残り時間を表示します。

録音データ移動中
↓
楽曲再構築

HDD録音データ移動
録音データ移動中
残り時間　30:30

- データ移動が完了すると、移動元に "本機の SD カードを移動先に入れてください。" のメッセージが表示されます。

❻ 完了後、移動元の SD カードを取り出して、本機に入れる
- この時点で、移動元の HDD は 1 曲も録音されていない状態になります。

❼ 本機および移動元の電源を切る

HDD録音データ移動
録音データの移動が
完了しました。

- データ移動後、移動元でバックアップしていたデータを移動元で復元することはできません。
- プログラムを消去するには、本機で SD カードを初期化してください。

■ 録音データ移動を中断するには
① [電源] を押す。
② "はい" を選び、[決定] を押す。
- 電源が切れます。

■ 中断したデータ移動を再開するには
① 本機および移動元から SD カードを抜いておく。
② 本機の電源を入れると、下記画面が表示されます。

録音データの移動を
中断中です。
録音データの移動を
再開しますか？
はい　いいえ

③ "はい" を選び、[決定] を押す。
④ 画面に従って録音データ移動を再開する。
- 楽曲再構築中に中断した場合でも、再開時には録音データの移動から始まります。
- **再開を中止するには**
"いいえ" を選び、[**決定**] を押したあと、画面の指示に従ってください。

■ 途中で "移動先（本機）に録音データがあります。処理を中止します。" と表示されたら
本機の HDD に 1 曲でも録音されているときは、データ移動できません。[**決定**] を押したあと、HDD の全曲を削除（☞ 41 ページ）し、手順❶からやり直してください。

■ 本機および移動元を直接つなぐ場合

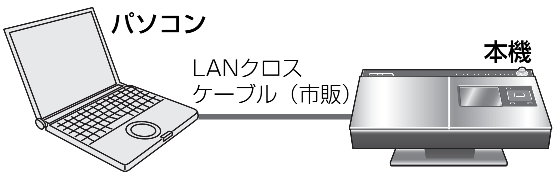
① LAN クロスケーブル（市販）※で本機と移動元をつなぐ。
② 本機の電源を入れ、本機の IP アドレスを手動で設定する。（☞ 64 ページ「IP アドレスを手動で設定する」）
● 移動元の IP アドレスなどの設定は必要ありません。
● IP アドレス（設定例：192.168.0.16）
● サブネットマスク（設定例：255.255.255.0）
255.255.255.0 を入力するのが一般的です。
● ゲートウェイ
設定する必要はありません。
③ 移動元の電源を入れ、60 ページの準備 **3** から始める。

※ パソコンとルーターやモデムに接続しているケーブルとは形状が同じですが、内部構造が異なります。

ご参考　本機とパソコンを直接接続する

WMA/MP3/AAC(MPEG4) データの取り込み（☞ 57 ページ）やバックアップ（☞ 58 ページ）、復元（☞ 59 ページ）を行う場合は、本機とパソコンを LAN クロスケーブルで直接接続することもできます。この場合は、本機とパソコンの設定を変更する必要があります。

接続のしかた



本機の設定

① 設定メニュー（☞ 64 ページ）で“ネットワーク”の“ネットワーク設定”→“TCP/IP 設定（1）”→“IP 手動設定”を選び、決定。
② 各項目をそれぞれ以下のように設定します。

■ **IP アドレス**（設定例：192.168.0.16）
接続するパソコンとは異なる IP アドレスにします。例えばパソコンの IP アドレスが 192.168.0.15 なら、本機の IP アドレスは、末尾の 15 以外は同じで、15 のところを 2 ～ 254 の間で、15 以外の任意の数字にします。（☞ 64 ページ「IP アドレスを手動で設定する」）
■ **サブネットマスク**（設定例：255.255.255.0）
255.255.255.0 を入力するのが一般的です。
■ **ゲートウェイ**
設定する必要はありません。

パソコンの設定

くわしくは、パソコンの取扱説明書をご覧ください。

例）Windows XP の場合

① “コントロールパネル”→“ネットワーク接続”→“ローカルエリア接続”の“プロパティ”をクリックし、“インターネットプロトコル（TCP/IP）”の“プロパティ”をクリックする。
② “次の IP アドレスを使う”を選び、IP アドレスとサブネットマスクを次のように設定します。

■ **IP アドレス**（設定例：192.168.0.15）
本機とは異なる IP アドレスに設定します。
本機の IP アドレスを確認するには、64 ページ「IP アドレスなどを確認する」をご覧ください。
■ **サブネットマスク**（設定例：255.255.255.0）
255.255.255.0 を入力するのが一般的です。

例）Windows Vista™ の場合

① “コントロールパネル”→“ネットワークと共有センター”→“接続”の下の“状態の表示”をクリックし、“プロパティ”をクリックする。
管理者のパスワードまたは確認を求められた場合は、パスワードを入力するか、確認情報を提供します。
② “ネットワーク”タブを選び、“この接続は次の項目を使用します”で“インターネット プロトコル バージョン 4（TCP/IPv4）”を選び、“プロパティ”をクリックする。
③ “次の IP アドレスを使う”を選び、IP アドレスとサブネットマスクを以下のように設定します。

■ **IP アドレス**（設定例：192.168.0.15）
本機とは異なる IP アドレスに設定します。
本機の IP アドレスを確認するには、64 ページ「IP アドレスなどを確認する」をご覧ください。
■ **サブネットマスク**（設定例：255.255.255.0）
255.255.255.0 を入力するのが一般的です。

お願い

本機やパソコンですでに他の値を設定しているときは、あとで元に戻せるように、その内容をメモなどに控えておくことをおすすめします。

お知らせ

● 本機とパソコンで上記の設定をすると、インターネットに接続できなくなることがあります。インターネットを使用するときは、それぞれの設定を元に戻してください。また本機の場合は「ネットワークに接続する」（☞ 54 ページ）の方法で接続し直してください。

音質 / 音場を変える

好みの音質効果を使う　プリセットイコライザー

1 サウンド　**押す**

選び / 決定　**“イコライザー”を選び、決定**

サウンド設定
イコライザー　フラット
バス　ー　トレブル　ー
サウンド　オフ

2 選び / 決定　**効果を選び、決定**

イコライザー
マニュアル　フラット
ヘビー　クリア
ソフト　ボーカル

マニュアル： マニュアルイコライザー（☞ 下記）を使うとき
フラット： 切（音質効果を使わない）
（お買い上げ時の設定）
ヘビー： ロックなど。パンチを効かせるとき
クリア： ジャズなど。高音部を鮮明にするとき
ソフト： BGM として聴くとき
ボーカル： ボーカルにつやを出したいとき

低域 / 高域を調整する　マニュアルイコライザー

バス（低域）とトレブル（高域）を細かく調整できます。

1 **上記手順❶〜❷を行い“マニュアル”を選ぶ**

2 選び / 決定　**“バス、トレブル”を選び、決定**

サウンド設定
イコライザー　マニュアル
バス　0　トレブル　0
サウンド　オフ

3 選ぶ　**バス（低域）**または**トレブル（高域）を選ぶ**

選び / 決定　**レベルを選び、決定**

イコライザー
バス　トレブル
−2　0

● 上下 4 ステップずつ調整できます。

音に臨場感を与える　サラウンド

1 サウンド　**押す**

選び / 決定　**“サラウンド”を選び、決定**

サウンド設定
イコライザー　フラット
バス　ー　トレブル　ー
サラウンド　オフ
D.BASS　オフ

2 選び / 決定　**効果を選び、決定**

サラウンド
オフ
設定1
設定2

オフ： 切（お買い上げ時の設定）
設定 1： 自然な臨場感を与えるとき
設定 2： 臨場感を与えるとともに、ボーカルを強調するとき
● 音がひずむときは、“**オフ**”にしてください。

豊かな低音を楽しむ　D.BASS

再生帯域の広いスピーカーで聴いているような、厚みのある低音が楽しめます。

1 サウンド　**押す**

選び / 決定　**“D.BASS”を選び、決定**

サウンド設定
イコライザー　ヘビー
バス　ー　トレブル　ー
サラウンド　オフ
D.BASS　オフ

2 選び / 決定　**“オン” を選び、決定**

D.BASS
オフ
オン

オフ： 切（お買い上げ時の設定）
オン： 低音の厚みが増します。

共通の操作
■ **一つ前の画面に戻る：** [**戻る**] を押す
■ **元の画面に戻る：** [**サウンド**] を数回押す

より自然な音で楽しむ　マルチソース リ．マスター

AAC や WMA/MP3/AAC(MPEG4) の圧縮時に失われた高域信号を再現し、圧縮前の音声に近づけます。

1 リ.マスター　**押す**

選び / 決定　**“リ．マスター”を選び、決定**

リ.マスター
リ.マスター　オフ
iPod　設定1

2 選び / 決定　**“オン”を選び、決定**

リ.マスター
オフ
オン

● リ．マスターを使わない場合は、“**オフ**” を選んでください。

3 **iPod の場合**

選び / 決定
① **“iPod”を選び、決定**
② **設定を選び、決定**

リ.マスター
iPod設定
設定1
設定2
設定3

● 好みに合わせて設定を選んでください。

■ **一つ前の画面に戻る：** [**戻る**] を押す
■ **元の画面に戻る：** [**リ．マスター**] を数回押す

お知らせ
● CD-DA と、LPCM モードで録音した HDD の曲の再生中は働きません。

便利な機能

表示部の明るさを変える

表示部の輝度が変わります。お部屋の雰囲気や好みに合わせてお使いください。

照明

押す
押すたびに：明 ⇄ 暗

一時的に音を消す

消音

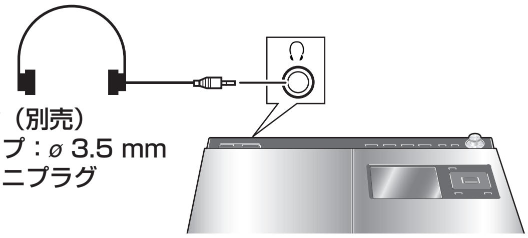
押す

消音

■ **解除するには**

● もう一度押す。● 音量を変える。 ● 電源を切／入する。

ヘッドホンで聴く



ヘッドホン（別売）
プラグタイプ：ø 3.5 mm
ステレオミニプラグ

お願い

● 接続するときは、音量を下げてください。
● 耳を刺激するような大きな音量で長時間聴くことは避けてください。

リモコンモードを変更する

他の機器のリモコンで本機が誤動作するときに行います。
● 本体側を切り換えたときは、必ずリモコン側も切り換えてください。

本体側の切り換え

1 設定

押して **設定メニューを表示させる**

選び／決定

[⏮、⏭] で“調整”を選び、[▲、▼] で“リモコンモード設定”を選び、決定

システム設定
調整　電源
時計合わせ
リモコンモード設定
スライドショー表示順

2 選び／決定

“リモコン 1”または**“リモコン 2”を選び、決定**

リモコンモード設定
リモコン1
リモコン2

● お買い上げ時の設定は“**リモコン 1**”です。

リモコン側の切り換え

リモコンの [決定] を押したまま、数字ボタンの [1] または [2]（本体側で設定した数字）を 4 秒以上押したままにする

設定が終わったら、動作を確認してください。
リモコンボタンを押して操作できれば、正しく設定されています。リモコンが働かないときは、メッセージに従ってリモコン側を切り換えてください。

HDD や SD の情報を確認する　HDD　SD

1 セレクターが HDD または SD のときに

機能選択

押す

選び／決定

① **HDD のみ、“曲管理” を選び、決定**
② **“HDD 情報”**または**“カード情報”を選び、決定**

2 HDD のみ

決定

押す
押すたびに表示内容が切り換わります。

例）HDD

HDD	HDD情報
システム領域：	＊＊GB
使用容量 ：	＊＊GB
空き容量 ：	＊＊GB
使用率 ：	＊＊%
曲数を表示	

HDD	HDD情報
総曲数：	＊＊
変換・解析待ち：	＊＊
アルバム数：	＊＊
アーティスト数：	＊＊
容量を表示	

システム領域とは、本機が管理用に使用している領域です。

■ **一つ前の画面に戻る：** [**戻る**] を押す
■ **元の画面に戻る：** [**戻る**] を数回押す

お知らせ

● SD は初期化直後でも必要なファイルが自動的に作成されるので、使用容量は 0 になりません。
● 著作権などの管理エリアが別に確保されるので、空き容量と使用容量の合計が SD カードに記載されている容量になりません。

HDD の管理情報をメンテナンスする

アルバム名やアーティスト名が正しく表示されない場合や見つからない場合などにこの機能を実行すると、改善される場合があります。

1 設定

押して **設定メニューを表示させる**

選び／決定

[⏮、⏭] で“保守”を選び、[▲、▼] で“HDD 管理情報メンテナンス”を選び、決定

2 選び／決定

① **“はい”を選び、決定**
② **“はい”を選び、決定**
③ **“はい”を選び、決定**

メンテナンスが終わると、自動的に電源が切れます。

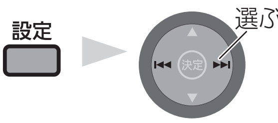
お知らせ

● 留守録タイマー / おめざめタイマーの待機設定が全て無効になります。（時刻や音源などの設定は残ります。）

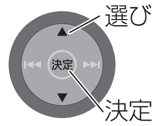
本機の設定を変える、情報を見る

■ ネットワーク関連の設定を変更する

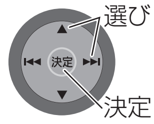
1 設定メニューに入り、"ネットワーク"を選ぶ



2 項目を選び、決定する



3 項目を選び、決定する

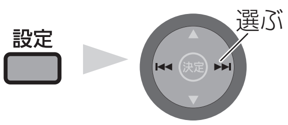


■ **一つ前の画面に戻る：**
［**戻る**］を押す
■ **設定メニューを消す：**
［**設定**］を数回押す

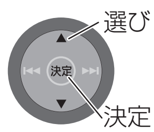
内蔵 CD データベースだけを使う ネットワークに接続しないで使用するとき、接続に関するメッセージを出さないように設定します。	"**CD データベース設定**"を選び、決定	"**使用しない**"を選び、決定 ● **使用する：** ネットワークにアクセスさせる（お買い上げ時の設定） ● **使用しない：** 内蔵 CD データベース だけを検索させる ［CDデータベース設定 / インターネット上の CDデータベース情報を / 使用する　使用しない］
IP アドレスなどを確認する	"**ネットワーク設定**"を選び、決定	"**IP アドレス等の表示**"を選び、決定 ［IPアドレス等の表示 / MACアドレス XX-XX-XX-XX-XX-XX / IPアドレス ***. ***. ***. *** / サブネットマスク ***. ***. ***. *** / ゲートウェイ ***. ***. ***. *** / プライマリDNS ***. ***. ***. *** / セカンダリDNS ***. ***. ***. ***］
IP アドレスを手動で設定する 本機に固定 IP アドレスを割り当ててネットワークに接続する場合に設定します。 ● 通常はお買い上げ時の設定のままで使えます。		① "**TCP/IP 設定（1）**"を選び、決定 ② "**IP 手動設定**"を選び、決定 ③ 項目を選び、決定 ④ **数字ボタン**で数値を入力し、決定 ● ブロードバンドルーターの仕様を確認して、それぞれ入力します。 ● 0 ～ 255 以外の数値は、入力できません。 ③、④をくり返し、他の項目を入力してください。 ［IP手動設定 / IPアドレス ***. ***. ***. *** / サブネットマスク ***. ***. ***. *** / ゲートウェイ ***. ***. ***. ***］
DNS サーバーを手動で設定する プロバイダーからDNSサーバーの指定があるときに設定します。 ● 通常はお買い上げ時の設定のままで使えます。		① "**TCP/IP 設定（2）**"を選び、決定 ② "**DNS 手動設定**"を選び、決定 ③ 項目を選び、決定 ④ **数字ボタン**で数値を入力し、決定 ● ご契約のプロバイダーや接続業者の指示に従って入力してください。 ● 0 ～ 255 以外の数値は、入力できません。 ③、④をくり返し、他の項目を入力してください。 ［DNS手動設定 / プライマリDNS ***. ***. ***. *** / セカンダリDNS ***. ***. ***. ***］
プロキシの使用環境を設定する プロキシを使用している場合に設定します。 ● ご契約しているプロバイダーや接続業者にご確認の上、設定してください。		① "**プロキシ設定**"を選び、決定 ② "**アドレス**"を選び、決定 ③ アドレスを入力し（☞ 39ページ「文字入力のしかた」）、決定 ④ "**ポート番号**"を選び、決定 ⑤ **数字ボタン**で番号を入力し、決定 ［アドレス / 使用するプロキシのアドレスを入力してください］

■ 本機のシステムについての情報を確認する

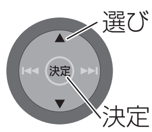
1 設定メニューに入り、"システム" を選ぶ



2 項目を選び、決定する



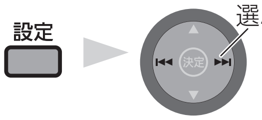
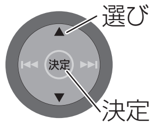
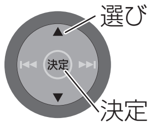
3 項目を選び、決定する



■ **一つ前の画面に戻る：**
［**戻る**］を押す
■ **設定メニューを消す：**
［**設定**］を数回押す

システムソフトの情報を見る	"**システムソフトの情報**"を選び、決定	本機のソフトウェアバージョンなどを表示します。 ［システムソフトの情報 / バージョン V1.00］（表示例） ● 最新バージョンについては、以下のホームページでご確認ください。 http://panasonic.jp/support/audio/
本機のシステムを更新する 今後、性能改善のため、システムソフトの書き換え（更新）が必要になったときのための機能です。	"**システムソフトの更新**"を選び、決定	システムソフトの更新に関する情報を受ける場合に必要ですので、必ずユーザー登録をお願いします。インターネットでの登録が可能です。くわしくは以下のホームページをご覧ください。 http://panasonic.jp/support/audio/

■ 電源関連の設定を変更する

❶ 設定メニューに入り、“電源” を選ぶ	❷ 項目を選び、決定する	❸ 項目を選び、決定する
		

■ 一つ前の画面に戻る：
［戻る］を押す

■ 設定メニューを消す：
［設定］を数回押す

デモ機能を入 / 切する デモ機能（☞ 6 ページ）もご参照ください。	“**デモ機能**” を選び、決定	“**有効**” または “**無効**” を選び、決定	デモ機能 無効 有効
電源「切」時の消費電力を節約する 電源「切」時の消費電力が小さくなり、節電になります。	“**電源オフモード設定**” を選び、決定	“**省電力モード**” を選び、決定 ● お買い上げ時の設定は “**通常モード**” です。	電源オフモード設定 通常モード 省電力モード
導入ガイドを起動する 本機の基本的な使いかた（HDD への録音方法や選曲メニューの利用方法など）の解説を表示します。	“**導入ガイド起動**” を選び、決定	▶ 導入ガイドの目次が表示されます。見たい項目を選び、決定 終了後、導入ガイド目次画面になります。 ■ **ガイド表示を止める：**［■（停止）］を押す 導入ガイド目次画面になります。 ■ **導入ガイド目次画面を消す：**［**戻る**］を押す	

■ **設定を取り消し、お買い上げ時の状態で使うには**

IP アドレスの場合：
“**ネットワーク**” の “**ネットワーク設定**” → “**TCP/IP 設定（1）**” → “**IP 自動設定（DHCP）**” を選び、決定する。

DNS サーバーの場合：
“**ネットワーク**” の “**ネットワーク設定**” → “**TCP/IP 設定（2）**” → “**DNS 自動設定**” を選び、決定する。

■ **入力を間違えたら**

[⏮、⏭] でカーソルを移動し、数字ボタンで修正する。

■ **省電力モードで電源「切」にすると ...**

- 電源を入れてから操作できるようになるまでに時間がかかります。すぐに操作したいときは “**通常モード**” にしてください。
- デモ機能（☞ 6 ページ）は使えません。
- 変換・解析（☞ 10 ページ）が終わっていないときは：
まず、約 2 分間通常モードでスタンバイ状態になり、そのあと変換・解析を開始します。
変換・解析終了後に省電力モードになります。
- iPod の充電はできません。

用語解説

AAC
音楽データの容量を小さくするための圧縮方式の 1 つです。

Bluetooth®
電子機器同士をワイヤレス（無線）で接続する通信技術のことです。

Gracenote® データベース
CD のタイトル情報などを検索するためのデータベースです。本機には約 35 万アルバムのタイトル情報が登録されています。

LPCM
音声信号を圧縮せずに、そのままデジタル音声に変換する方式の 1 つです。

MP3
MPEG Audio Layer-3 という音声圧縮規格です。パソコンに音楽を取り込む際などに、この技術が使用されています。

PC からのインポート
パソコンに保存した音楽データを、LAN を経由して本機の HDD に取り込むことです。本機では、WMA、MP3、AAC（MPEG4）の音楽データを取り込むことができます。

WMA
Microsoft 社が開発した音声圧縮方式です。市販の音楽 CD に近い音質で圧縮しています。

ザッピング
各曲のサビ部分を約 20 秒ずつ再生します。曲を次々と試聴して、目的の曲を探すことができます。

バックアップ / 復元
本機 HDD 内の録音データをパソコンや NAS に保存し、本機 HDD の故障による録音データの消失に備えることです。

プレイリスト
ある一定の条件で集められた曲のグループのことです。例えば、“アルバムプレイリスト” とは、音楽 CD などから録音した曲が、アルバムごとに集められた曲のグループです。

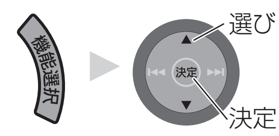
変換・解析
本機に録音した曲の容量を圧縮する作業を “変換” と言います。また、印象選曲などの曲を管理する情報を登録する作業を “解析” と言います。通常、変換・解析は電源切り状態で行われます。

機能選択 / サブメニュー機能一覧

機能選択メニュー一覧

機能選択には、現在のセレクターで操作できる、いろいろな機能がまとめられており、機能選択画面から項目を選択することで各機能が実行できます。
再生/停止中などの状態により、使える機能が異なります。くわしくは参照ページ先をご覧ください。

操作例）





セレクターが HDD のとき					ページ
曲管理	HDD 情報	➡ システム領域や空き容量などの容量 / 総曲数やアルバム数などの曲数を切り換えて表示			63
	曲の情報表示	➡ 曲の長さ、ファイルの種類や容量などを表示			15
	曲の名前変更	➡ 名前入力画面を表示			38
	アーティスト名変更	➡ 曲の選択画面を表示	➡ 名前入力画面を表示		38
	アルバム名変更	➡ 曲の選択画面を表示	➡ 名前入力画面を表示		38
	曲を選んで削除	➡ 曲の選択画面を表示	➡ 確認画面を表示		41
	LPCM 曲の分割・結合	この曲を分割する	➡ 分割点設定の画面を表示		44
		他の曲と結合する	➡ 結合先設定の画面を表示	➡ 確認画面を表示	
	LPCM 曲の容量圧縮	➡ 確認画面を表示	➡ 確認画面を表示	➡ AAC(XP)/AAC(SP)/AAC(LP) の選択画面を表示	45
	変換・解析を実行	➡ HDD 内全ての対象曲 / プレイリストの対象曲の選択画面を表示		➡ 確認画面を表示	45
	曲の印象情報を設定	使用する	➡ 確認画面を表示		45
		使用しない	➡ 確認画面を表示		
プレイリスト編集	プレイリストに曲を追加	➡ 曲の選択画面を表示	➡ プレイリストの選択画面を表示		35
			➡ 新規プレイリストに追加	➡ 名前入力画面を表示	
	プレイリストから曲を除外	➡ プレイリストの選択画面を表示	➡ 曲の選択画面を表示		35
	プレイリスト内で曲を移動	➡ 曲の選択 / 移動画面を表示			36
	プレイリストの名前変更	➡ 名前入力画面を表示			37
	プレイリストの解除	➡ 確認画面を表示			36
	よく聴く履歴クリア	➡ 確認画面を表示			37
	新曲への登録設定	➡ セレクターの選択画面を表示			26
SD 転送	SD カード情報	➡ 空き容量やプレイリスト数、総曲数などを表示			33
	SD 転送	➡ 転送範囲の選択画面を表示	➡ 確認画面を表示		32
			➡ 曲の選択画面を表示	➡ 確認画面を表示	
	リメイク SD 転送	未登録カードの場合	➡ 設定登録画面を表示		34
		登録済カードの場合 設定変更	➡ 設定登録画面を表示		
		登録削除	➡ 確認画面を表示		
	自動作成するプレイリスト	➡ アルバムプレイリストの自動作成 / アーティストプレイリストの自動作成の選択画面を表示	➡ 有効 / 無効の選択画面を表示		33
	SD の曲を削除	➡ プレイリストの選択画面を表示	➡ 曲の選択画面を表示	➡ 確認画面を表示	41
CD 録音	CD ディスク情報	➡ アルバム名、総曲数や総時間を表示			29
	CD タイトルの取得	➡ Gracenote® データベースへアクセス開始			13
	録音モード	➡ LPCM/AAC(XP)/AAC(SP)/AAC(LP) の選択画面を表示			26
	CD アルバムを高速録音	この設定で録音する	➡ 確認画面を表示		29
		一時的に設定を変更	➡ 録音モードにフォーカス	➡ 選択画面を表示	

セレクターが SD のとき				ページ
カード情報	➡ 空き容量やプレイリスト数、総曲数などを表示			63
曲の情報表示	➡ 曲の長さ、ファイルの種類や容量などを表示			15
曲を削除	➡ 確認画面を表示			42
プレイリストの曲全て削除	➡ 確認画面を表示			42
曲を選んで削除	➡ 曲の選択画面を表示	➡ 確認画面を表示		41
プレイリストに曲を追加	➡ 曲の選択画面を表示	➡ プレイリストの選択画面を表示		35
		➡ 新規プレイリストに追加	➡ 名前入力画面を表示	
プレイリストから曲を除外	➡ プレイリストの選択画面を表示	➡ 曲の選択画面を表示		35
プレイリスト内で曲を移動	➡ 曲の選択 / 移動画面を表示			36
プレイリストの名前変更	➡ 名前入力画面を表示			37
プレイリストの解除	➡ 確認画面を表示			36
SD 内全曲を削除	➡ 確認画面を表示	➡ 確認画面を表示		43
カード初期化	➡ 確認画面を表示	➡ 確認画面を表示		43

セレクターが CD（CD-DA）のとき						ページ
曲の情報表示	➡ 曲の長さ、アーティスト名、アルバム名、曲名を表示					15
HDD へ録音	➡ 録音範囲の選択画面を表示	➡ 曲の選択画面を表示	➡ この設定で録音する	➡ 確認画面を表示		29
			➡ 一時的に設定を変更	➡ 録音方法にフォーカス	➡ 選択画面を表示	
録音方法	➡ 高速録音 / 高速録音 +SD 転送 / 聴きながら録音の選択画面を表示					27
録音モード	➡ LPCM/AAC(XP)/AAC(SP)/AAC(LP) の選択画面を表示					26

セレクターが CD（WMA/MP3）のとき		ページ
ディスク情報	➡ ボリュームラベル、フォルダ数、総曲数を表示	28
曲の情報表示	➡ 曲の長さ、アーティスト名、アルバム名、曲名などを表示	15
HDD へ録音	➡ 録音範囲の選択画面を表示 ➡ 曲の選択画面を表示 ➡ この設定で録音する ➡ 確認画面を表示 ➡ 一時的に設定を変更 ➡ 録音モードにフォーカス ➡ 選択画面を表示	29
録音モード	➡ LPCM/AAC(XP)/AAC(SP)/AAC(LP) の選択画面を表示	26

セレクターが FM または AM のとき（共通項目）		ページ
プリセット登録	➡ チャンネル選択画面を表示	23
プリセット消去	➡ チャンネル選択画面を表示	24
録音モード	➡ LPCM/AAC(XP)/AAC(SP)/AAC(LP) の選択画面を表示	26
トラック分割	➡ オート（5 分）/ オート（10 分）/ マニュアルの選択画面を表示	30
エリアバンク	➡ エリア選択画面を表示	23

セレクターが FM のとき		ページ
音声モード	➡ オート（ステレオ）/ モノラルの選択画面を表示	23

セレクターが AUX または Option（SC-HC7 のみ）のとき		ページ
入力レベル	➡ 入力レベル調整画面を表示	49
録音モード	➡ LPCM/AAC(XP)/AAC(SP)/AAC(LP) の選択画面を表示	26
トラック分割	➡ オート（5 分）/ オート（10 分）/ オート（シンクロ）/ マニュアルの選択画面を表示	30、49
シンクロレベル	➡ シンクロレベル調整画面を表示	49

サブメニュー一覧

例）



機能選択の一部や便利な機能が簡単に使えます。
再生 / 停止中などの状態、表示画面により使える機能が異なります。

セレクターが HDD のとき

	使用可能な画面の条件
曲の情報表示	1 曲表示画面 / 曲リスト画面
曲を SD へ転送	曲リスト画面
プレイリストを SD へ転送	曲リスト画面 下記アイコンにフォーカス時： ・マイベスト・新曲・よく聴く曲 ・全曲ランダム・印象選曲内の各プレイリスト 下記プレイリスト選択画面： ・アルバム・ユーザープレイリスト ・ラジオ外部録音
曲をプレイリストに追加	1 曲表示画面 / 曲リスト画面
曲を選んで削除	曲リスト画面
SD 転送	1 曲表示画面
頭文字で探す	下記アイコンにフォーカス時： ・アルバム・アーティスト・曲名

セレクターが SD のとき

	使用可能な画面の条件
曲の情報表示	1 曲表示画面 / 曲リスト画面
曲をプレイリストに追加	
曲を削除	
プレイリストの曲全て削除	プレイリスト選択画面 /1 曲表示画面 /曲リスト画面
カード初期化	「再生できないカードです」表示時

セレクターが CD のとき

	使用可能な画面の条件
曲の情報表示	1 曲表示画面 / 曲リスト画面
HDD へ録音	1 曲表示画面
曲を録音	曲リスト画面
アルバムを録音 (CD-DA)	
フォルダを録音（WMA/MP3）	フォルダ選択画面 / 曲リスト画面
ディスクを録音（WMA/MP3）	フォルダ選択画面

その他

使用可能な画面の条件	使える機能
セレクターが AM 時	BP1 ～ 4
チェックボックス表示時	全ての曲にマーク 全てのフォルダにマーク （PC からのインポート時のみ） 全てのマークを解除
アーティストプレイリストの名前入力時	アーティストリストから選択する ➡ アーティスト名選択画面を表示

HDD（ハードディスク）の取り扱い

HDD は記録密度が高く、長時間録音ができる反面、壊れやすい要因を多分に含んだ繊細な部品です。
ご使用の際は、以下の点に十分ご注意ください。

■ **HDD は振動や衝撃、ほこりに弱い精密機械です**
設置環境や取り扱いにより、部分的な破損や、最悪の場合、録音や再生ができなくなる場合もあります。特に動作中は振動や衝撃を与えたり、電源プラグを抜いたりしないでください。また、停電などが起こると、録音・再生中の内容が損なわれる可能性があります。

■ **HDD に異常を感じた場合は、すぐに修理をご依頼ください**
HDD 内に不具合箇所があると、録音時や再生時に継続した異音がしたり、音が途切れたりすることがあります。そのままお使いになると劣化が進み、最悪の場合、HDD 全体が使えなくなってしまう恐れがあります。このような現象が確認された場合は、すみやかに修理をご依頼ください。
HDD が故障した場合は、録音内容（データ）の修復はできません。

■ **HDD は定期的にバックアップを**
HDD が故障した場合に備えて、定期的にパソコンにバックアップをとっておくことをおすすめします。ただし、バックアップ元の機器でないとバックアップデータの復元はできません。（☞ 59 ページ）

■ **録音内容の補償に関する免責事項について**
何らかの不具合により、正常に録音・編集ができなかった場合の内容の補償、録音・編集した内容（データ）の損失、および直接・間接の損害に対して、当社は一切の責任を負いません。また、本機を修理した場合（HDD 以外の修理を行った場合も）においても同様です。あらかじめご了承ください。

取り扱い上のお願い
本機には、お客様が録音された楽曲データやユーザープレイリストの情報、設定メニューの設定内容など、お客様の操作に関する情報（利用者情報）が記録されています。
本機の設置場所によっては、第三者に利用者情報が漏えいしたり、改ざんされる場合があります。
設置場所の管理には、十分ご注意ください。
また、本機の修理を依頼された場合、利用者情報を確認させていただく場合があります。
利用者情報の漏えいを防ぐには、修理の前に利用者情報を消去あるいは、変更してから依頼してください。

本機を廃棄 / 譲渡するときについて
HDD 内の全曲削除（☞ 41 ページ）を行い、録音データやプレイリスト情報を削除してから廃棄／譲渡してください。また、必要に応じて設定メニューの設定内容を変更しておいてください。

万一、利用者情報が変化、消失、改ざん、漏えいした場合の損害および逸失利益につきましては、当社では一切の責任は負いかねますので、あらかじめご了承ください。

重要なお願い

■ **設置時**
- **後面の冷却用ファンや通風口をふさがない**
- **水平で、振動や衝撃が起こらない場所に設置する**
- **ビデオデッキなどの熱源となるものの上に置かない**
- **温度変化が起こりやすい場所に設置しない**
- **「つゆつき」が発生しにくい場所に設置する**
  つゆつきとは…温度差が激しいため、冷たいコップの表面に水滴が付いたりする現象。本機の故障の原因となります。

「つゆつき」が発生しやすい状況
- 急激な温度変化が起きたとき（暖かい場所から寒い場所への移動やその逆、急激な冷暖房、冷房の風が直接あたるなど）
- 部屋の湿度が高いとき（湯気が立ち込めるなど）
- 梅雨の時期

上記の場合は、部屋の温度になじむまで、**電源を切ったまま**にしておいてください。（約 2 ～ 3 時間）

■ **タバコの煙などは故障の原因になります**
タバコの煙、くん煙殺虫剤（煙をたくタイプの殺虫剤）などが機器内部に入ると故障の原因になります。

■ **動作中**
- 振動や衝撃を与えない。（HDD が破損することがあります。）
- **電源プラグを抜いたり、設置した場所の電源ブレーカーを切ったりしない。**

通電中、HDD は高速回転しています。回転による音や振動は故障ではありません。

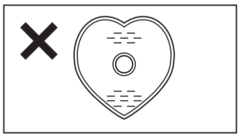
■ **移動させるとき**
① CD、SD をすべて取り出す。
② 電源を切る。
③ “Goodbye!” 表示が消えたあと 2 分以内、または変換・解析処理（☞ 10 ページ）が終わってから電源プラグをコンセントから抜く。
④ 完全に回転が止まってから（2 分程度待ってから）、振動や衝撃を与えないように動かす。
（電源を切っても、HDD はしばらくの間は惰性で回転しています。）

本機は電源を切ったあと（スタンバイ状態）、HDD に変換・解析されていない録音データがある場合、2 分経過すると変換・解析処理を始めます。
変換・解析処理中は：
- **電源コードを抜かないでください。**
- **電源スイッチのある延長コードをお使いの場合は、延長コードの電源スイッチは切らないでください。**

CD について

のマークが入ったものをご使用ください。

ただし、ハート型など、特殊形状の CD はご使用にならないでください。（機器の故障の原因になります）



上記ロゴマークの入ったものなど、規格に合致したディスクをご使用ください。また、違法にコピーしたディスクや規格外ディスクについては録音や再生を保証していません。
DualDisc（デュアルディスク：両面に音楽や映像などの情報が書き込まれたディスク）の再生は保証しておりません。

CD-R と CD-RW について

■ **本機での制限**

- **使用できるフォーマットは**
  ISO9660 level 1 および level 2、Joliet
- 本機はマルチセッションに対応していますが、セッション数が多いと再生が始まるまでに時間がかかったり読み込めないことがあります。セッション数は少なくすることをおすすめします。
- 同一ディスクで WMA または MP3 と CD-DA の両形式が記録されている場合、最初のセッションに記録されている形式のみ再生します。
- パケットライト方式で記録されたディスクは再生できません。
- JPEG など大きなデータが入っていると、無音になったり、再生できない場合があります。

WMA

- **著作権保護された曲は、“保護されている曲です。再生できません。” と表示され再生できません。** くわしくは、曲を作成したソフトウェアの説明書をご覧ください。
- 情報部に JPEG など大きなデータが入っていると、無音になったり再生できない場合があります。
- Windows Media Audio 9 (WMA9) 対応
  ただし、Professional, Lossless, Voice 及びマルチプルビットレート（一つのファイル内に複数の異なるビットレートで記録された音声を含む形式）には対応していません。

MP3

- ID3 タグのバージョン 1 と 2 に対応しています。（曲名、アーティスト名、アルバム名のみ）
- 静止画の入った MP3 ディスクを再生すると、曲が再生されるまでに時間がかかったり、再生時間が正しく表示されないことがあります。

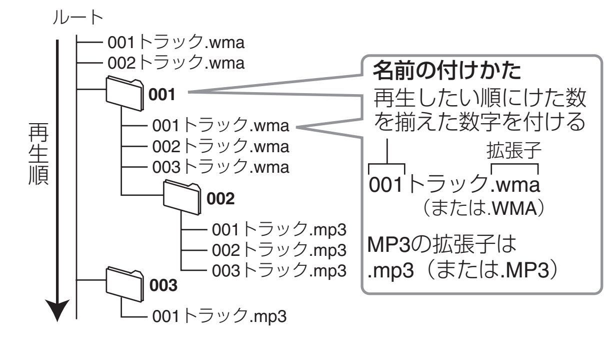
■ **本機で再生できる WMA/MP3（CD-R/CD-RW）を作るには**

使用できるフォーマット： ISO9660 level 1 及び level 2（拡張フォーマットを除く）、Joliet

- WMA/MP3 ファイルの作成ソフトの説明書もご覧ください。記録状態により、再生できない場合があります。
- MP3 の ID3 タグ（バージョン 1 と 2）に対応しています。（曲名、アーティスト名、アルバム名）
- 可変ビットレートに対応しています。
- 最大フォルダ数 399、トラック数 1000 まで再生を保証しています。階層の深いフォルダが複数ある場合は、すべてのフォルダやファイルを認識できないことがあります。

再生する順番を指定するには

以下のように名前を付けます。（ただし順番通りに再生できないことがあります）



デジタル録音および再生の制限について

■ **SCMS（シリアル・コピー・マネージメント・システム）**

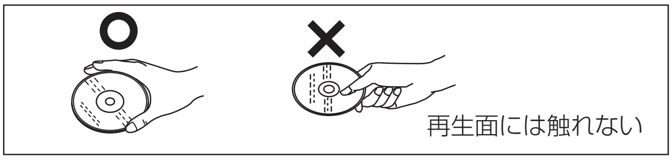
CD から HDD へのデジタル録音には、SCMS という制限があります。
本機で CD（CD-DA）から HDD へ録音すると信号劣化の少ないクリアなデジタル録音が行えます。著作権保護のため、この制限がある CD から HDD へのデジタル録音はできません。
なお、アナログ録音（WMA/MP3 から HDD への録音）にはこのような制限はありません。

■ **著作権保護による再生の制限**

ディスクによっては著作権保護により、再生できないものがあります。この場合は録音もできません。

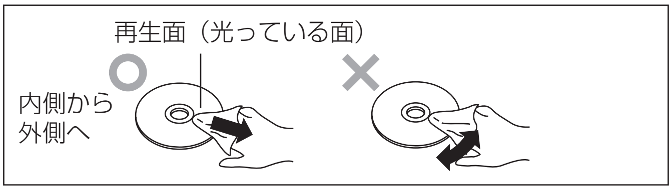
取扱上のお願い

■ **持ちかた**



■ **汚れたときは**

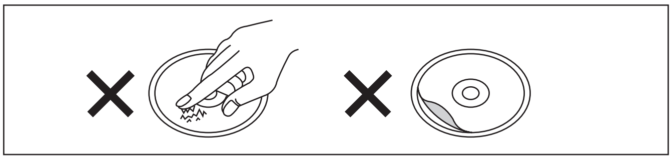
水を含ませた柔らかい布でふき、あとはからぶきしてください。



■ **露がついたら**

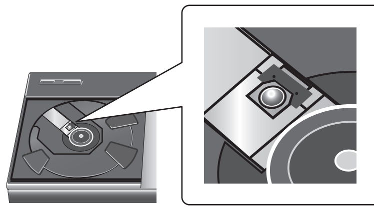
急に暖かい室内に持ち込んだときなど、露がついた場合は、乾いた柔らかい布でふいてください。
CD そのものの破損の原因となるほか、機器の故障の原因ともなりますので、次のことをお守りください。

- 鉛筆やボールペンなどで字を書かない
- レコードクリーナーやシンナー、ベンジン、アルコールでふかない
- 紙やシール、ラベルを貼らない
- 傷つき防止用のプロテクターなどは使わない
- 市販のラベルプリンターでディスク面に印刷した CD は使わない
- シールやラベルがはがれたり、のりがはみ出している CD は使わない



■ **CD を良い音でお楽しみいただくために**

別売の専用クリーナーで時々清掃されることをおすすめします。
推奨品：CD レンズクリーナー（品番 RP-CL510）



- CD レンズに触れないでください。
- CD ふたを開いたまま長時間放置しないでください。CD レンズの汚れの原因になります。

SD について

本機で使用できる SD カードについて

カードの種類（当社製を推奨）	
SD メモリーカード (8 MB ～ 2 GB)	SD 規格に準拠した FAT12、FAT16 形式でフォーマットされたもの
SDHC メモリーカード (4 GB ～ 32 GB)	SD 規格に準拠した FAT32 形式でフォーマットされたもの
miniSD/miniSDHC カード	本機で使用する場合は、専用のアダプターを必ず装着してお使いください。(☞ 11 ページ)
microSD/microSDHC カード	

最新情報は
http://panasonic.jp/support/audio/
で確認してください。

- 使用可能領域は表示容量より少なくなります。
- マルチメディアカード（MMC）は使用できません。
- 記録前に、本機で初期化することをおすすめします。(☞ 43 ページ)
- SD メモリーカード /SDHC メモリーカードを他機（パソコンなど）で初期化すると、本機での記録に時間がかかるようになったり、本機で使えないことがあります。このようなときは本機で初期化してください。(☞ 43 ページ)
- 本機（SDHC対応機器）はSDメモリーカード/SDHCメモリーカード両方に対応しています。SDHCメモリーカードはSDHCメモリーカード対応の機器で使用できますが、SDメモリーカードのみに対応した機器では使用することができません。SDHCメモリーカードをパソコンなど他の機器でお使いの場合は、必ずその機器の説明書をお読みください。

SD カードの本機での記録可能時間の目安

	転送時のデータ形式		
カード容量	AAC（XP）	AAC（SP）	AAC（LP）
64 MB	約 1 時間 4 分	約 1 時間 25 分	約 2 時間 8 分
128 MB	約 2 時間 10 分	約 2 時間 53 分	約 4 時間 20 分
256 MB	約 4 時間 14 分	約 5 時間 38 分	約 8 時間 28 分
512 MB	約 8 時間 23 分	約 11 時間 11 分	約 16 時間 47 分
1 GB	約 16 時間 47 分	約 22 時間 23 分	約 33 時間 34 分
2 GB	約 34 時間 8 分	約 45 時間 31 分	約 68 時間 17 分
4 GB	約 66 時間 29 分	約 88 時間 39 分	約 132 時間 59 分
8 GB	約 136 時間 27 分	約 139 時間 5 分※1	約 142 時間 38 分※1
16 GB	約 139 時間 5 分※1	約 139 時間 5 分※1	約 142 時間 38 分※1
32 GB	約 139 時間 5 分※1	約 139 時間 5 分※1	約 142 時間 38 分※1

※1 SD オーディオ規格上の制約により、曲数に限らず最大記録時間に限界があり、この時間以上は記録できません。

- SD1 枚への記録は、収録時間内で最大 999 曲までです。ただし、1 曲の最大管理時間が約 8 分 30 秒であるため、それを超えて記録された場合、表示は 1 曲でも複数の管理領域を使用することになり、最大曲数が 999 よりも少なくなります。(管理領域も最大 999 のため) また、実際に記録できる時間が少なくなる場合があります。

SD オーディオフォーマットについて

「SD オーディオフォーマット」とは、音楽の著作権保護を目的として採用している暗号化技術のことです。

再生について

「SD オーディオフォーマット※2」で記録された音楽データのみ再生できます。

※2 SD アソシエーションにて制定された SD メモリーカードのオーディオ規格です。エンコード形式は、AAC、MP3 または WMA です。

- Windows Media Audio 9 (WMA9) 対応
  ただし、Professional, Lossless, Voice 及びマルチプルビットレート（一つのファイル内に複数の異なるビットレートで記録された音声を含む形式）には対応していません。

転送・編集について

本機の SD への転送は、高度な著作権保護技術に対応した「SD オーディオフォーマット」を採用しています。

■ 転送時のデータ形式について

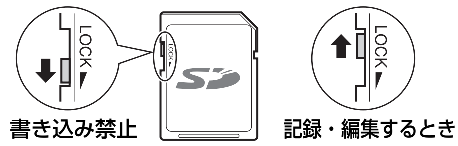
本機から転送した音楽データは、著作権保護付きの AAC または WMA/MP3 になります。

■ SD1 枚への記録できる曲数、プレイリスト数について

曲数：	収録時間内で最大999曲まで (実際に記録できる時間が少なくなる場合もあります。)
プレイリスト数：	最大99プレイリストまで
プレイリスト内の曲数：	最大99曲まで

■ 大切なデータを保護するために

書き込み禁止スイッチを「LOCK」にします。新たに転送・編集するときは解除してください。



■ 転送・編集時のお願い

転送や編集を行っているときは、機器を振動させたり、SD を取り出したり、電源コードを抜いたりしないでください。動作が停止します。
SD ランプの点滅中に電源が切れたり、SD が取り出されると、SD が使えなくなることがあります。

音楽の著作権保護のために

著作権保護と、音楽文化の健全な発展と、正当な購入者の権利保護のために、暗号技術を利用した SDMI（セキュア・デジタル・ミュージック・イニシアティブ）に対応しています。このため、SD をご利用いただくにあたり、下記の制限があります。

- 本機は音楽データを暗号化して SD に転送します。暗号化された音楽データを別の機器に複写して使用することはできません。
- 暗号化して記録された音楽データのバックアップ／リストア（復元）には対応していません。
- コピー制限情報が埋め込まれている場合、取り扱えないことがあります。

取り扱い上のお願い

- 保管時は、必ずケースに収納する。
- 分解や改造をしない。
- 貼られているラベルをはがさない。
- 新たにラベルやシールを貼らない。
- 裏面の金属端子部を手や金属で触れない。

■ SD カードを廃棄 / 譲渡するときのお願い

本機やパソコンの機能による「初期化」や「削除」では、ファイル管理情報が変更されるだけで、SD カード内のデータは完全には消去されません。廃棄 / 譲渡の際は、SD カード本体を物理的に破壊するか、市販のパソコン用データ消去ソフトなどを使って SD カード内のデータを完全に消去することをおすすめします。SD カード内のデータはお客様の責任において管理してください。

商標 / 著作権など

音楽認識テクノロジーおよび関連データは、Gracenote® により提供されます。Gracenote は、音楽認識テクノロジーおよび関連コンテンツ配信の業界標準です。詳細については、次の Web サイトをご覧ください：www.gracenote.com

Gracenote からの CD および音楽関連データ：Copyright© 2000-2008 Gracenote.

Gracenote Software：Copyright 2000-2008 Gracenote.

この製品およびサービスは、以下に挙げる米国特許の 1 つまたは複数を実践している可能性があります：#5,987,525、#6,061,680、#6,154,773、#6,161,132、#6,230,192、#6,230,207、#6,240,459、#6,330,593、およびその他の取得済みまたは申請中の特許。

一部のサービスは、ライセンスの下、米国特許（#6,304,523）用に Open Globe, Inc. から提供されました。Gracenote および CDDB は Gracenote の登録商標です。Gracenote のロゴとロゴタイプ、および「Powered by Gracenote」ロゴは Gracenote の商標です。Gracenote サービスの使用については、次の Web ページをご覧ください：www.gracenote.com/corporate

この製品を使用する際には、以下の条項に同意しなければなりません。

本アプリケーション製品または本デバイス製品には、カリフォルニア州エメリービル市の Gracenote, Inc.（以下「Gracenote」）のソフトウェアが含まれています。本アプリケーション製品または本デバイス製品は、Gracenote 社のソフトウェア（以下「Gracenote ソフトウェア」）を使用することにより、ディスクやファイルを識別し、さらに名前、アーティスト、トラック、タイトル情報（以下「Gracenote データ」）などの音楽関連情報をオンライン サーバーから、或いは製品に実装されたデータベース（以下、総称して「Gracenote サーバー」）から取得し、さらにその他の機能を実行しています。お客様は、本アプリケーション製品または本デバイス製品の本来、意図されたエンドユーザー向けの機能を使用することによってのみ、Gracenote データを使用することができます。

お客様は、Gracenote データ、Gracenote ソフトウェア、および Gracenote サーバーをお客様個人の非営利的目的にのみに使用することに同意するものとします。お客様は、いかなる第 3 者に対しても、Gracenote ソフトウェアや Gracenote データを、譲渡、コピー、転送、または送信しないことに同意するものとします。**お客様は、ここで明示的に許可されていること以外に、Gracenote データ、Gracenote ソフトウェア、または Gracenote サーバーを使用または活用しないことに同意するものとします。**

お客様は、お客様がこれらの制限に違反した場合、Gracenote データ、Gracenote ソフトウェア、および Gracenote サーバーを使用するための非独占的な使用許諾契約が解除されることに同意するものとします。また、お客様の使用許諾契約が解除された場合、お客様は Gracenote データ、Gracenote ソフトウェア、および Gracenote サーバーのあらゆる全ての使用を中止することに同意するものとします。Gracenote は、Gracenote データ、Gracenote ソフトウェア、および Gracenote サーバーの全ての所有権を含む、全ての権利を保有します。いかなる場合においても、Gracenote は、お客様に対して、お客様が提供する任意の情報に関して、いかなる支払い義務も負うことはないものとします。お客様は、Gracenote, Inc. が直接的にお客様に対して、本契約上の権利を Gracenote として行使できることに同意するものとします。

Gracenote のサービスは、統計処理を行う目的で、クエリを調査するために固有の識別子を使用しています。無作為に割り当てられた数字による識別子を使用することにより、Gracenote サービスを利用しているお客様を認識、特定しないで、クエリを数えられるようにしています。詳細については、Web ページ上の、Gracenote のサービスに関する Gracenote プライバシー ポリシーを参照してください。

Gracenote ソフトウェアと Gracenote データの個々の情報は、お客様に対して「現状有姿」のままで提供され、使用許諾が行なわれるものとします。Gracenote は、Gracenote サーバーにおける全ての Gracenote データの正確性に関して、明示的または黙示的にかかわらず、一切の表明や保証を致しません。Gracenote は、妥当な理由があると判断した場合、Gracenote サーバーからデータを削除したり、データのカテゴリを変更したりする権利を保有するものとします。Gracenote ソフトウェアまたは Gracenote サーバーがエラーのない状態であることや、或いは Gracenote ソフトウェアまたは Gracenote サーバーの機能が中断されないことの保証は致しません。Gracenote は、Gracenote が将来提供する可能性のある、新しく拡張、追加されるデータタイプまたはカテゴリを、お客様に提供する義務を負わないものとします。また、Gracenote は、任意の時点でそのサービスを中止できるものとします。

Gracenote は、市販可能性、特定目的に対する適合性、権利、および非侵害性について、黙示的な保証を含み、これに限らず、明示的または黙示的ないかなる保証もしないものとします。Gracenote は、お客様による Gracenote ソフトウェアまたは任意の Gracenote サーバーの使用により得られる結果について保証をしないものとします。いかなる場合においても、Gracenote は結果的損害または偶発的損害、或いは利益の損失または収入の損失に対して、一切の責任を負わないものとします。

- この商品は以下のソフトウェアを含んでいます。
  Network Kanji Filter Version 2.0.5 (2005-04-10)
  Copyright (C) 1987, FUJITSU LTD. (I.Ichikawa),2000
  S. Kono, COW, 2002-2005 Kono, Furukawa, Naruse
- Portions of this software are based in part on the work of the Independent JPEG Group.
- この製品に使用されているソフトウェアに関する情報は、「システムソフトの情報を見る」（☞ 64 ページ）で“システムソフトの情報”を表示させた後、［決定］を押して確認できます。

SDHC ロゴは商標です。

Portions of this product are protected under copyright law and are provided under license by ARIS/SOLANA/4C.

Windows Media, Windows ロゴは米国その他の国で米国 Microsoft Corporation の登録商標または商標になっています。
本製品は、Microsoft Corporation と複数のサードパーティの一定の知的財産権によって保護されています。本製品以外での前述の技術の利用もしくは配付は、Microsoft もしくは権限を有する Microsoft の子会社とサードパーティによるライセンスがない限り禁止されています。

MPEG Audio Layer3 音声圧縮技術は、Fraunhofer IIS および Thomson からライセンスを受けています。

Bluetooth® は、The Bluetooth SIG, Inc. の登録商標であり、ライセンスに基づき使用しております。

iPod は、米国および他の国々で登録された Apple Inc. の商標です。

著作権について

あなたが録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。

- 放送やレコードその他の録音物（ミュージックテープ、カラオケテープなど）の音楽作品は、音楽の歌詞、楽曲などと同じく、著作権法により保護されています。
- 従って、それらから録音した SD を売ったり、配ったり、譲ったり、貸したりする場合、および営利（店の BGM など）のために使用する場合には、著作権法上、権利者の許諾が必要です。
- 使用条件は、場合によって異なりますので、詳しい内容や申請、その他の手続きについては、「日本音楽著作権協会」（JASRAC）の本部または最寄りの支部にお尋ねください。

日本音楽著作権協会

本部	☎ (03) 3481-2121	静岡支部	☎ (054) 254-2621
北海道支部	☎ (011) 221-5088	中部支部	☎ (052) 583-7590
盛岡支部	☎ (019) 652-3201	北陸支部	☎ (076) 221-3602
仙台支部	☎ (022) 264-2266	京都支部	☎ (075) 251-0134
長野支部	☎ (026) 225-7111	大阪支部	☎ (06) 6244-0351
大宮支部	☎ (048) 643-5461	神戸支部	☎ (078) 322-0561
上野支部	☎ (03) 3832-1033	中国支部	☎ (082) 249-6362
東京支部	☎ (03) 3562-4455	四国支部	☎ (087) 821-9191
西東京支部	☎ (03) 5321-9530	九州支部	☎ (092) 441-2285
東京イベント・コンサート支部	☎ (03) 5321-9881	鹿児島支部	☎ (099) 224-6211
立川支部	☎ (042) 529-1500	那覇支部	☎ (098) 863-1228
横浜支部	☎ (045) 662-6551		

音のエチケット

楽しい音楽も時と場所によっては気になるものです。特に静かな夜間には窓を閉めたり、ヘッドホンをご使用になるのも一つの方法です。

音のエチケット
シンボルマーク

- 本文で記載されている各種名称、会社名、商品名などは各社の商標または登録商標です。なお、本文中では TM、® マークは一部記載していません。

Q&A（よくあるご質問）

Q（質問）	A（回答）	参照ページ
■ 他の機器との接続		
テレビや有線放送をつなぎたい	「AUX」端子に接続します。	24
MD やテープの音を録音したい	「AUX」端子に接続します。	24
他のスピーカーをつなぎたい	付属のスピーカー以外はご使用になれません。 本機は、本体と付属スピーカーの組み合わせにより、正しい特性の音が得られます。他のスピーカーを使用すると、故障の原因になるほか、低音が出ないなど、正しい特性の音が得られません。	−
インターネットがないが、使える？	使用できます。本機は Gracenote® データベースから抜粋した約 35 万アルバムのタイトルを内蔵していますので、タイトル検索も可能です。	−
■ HDD		
できるだけいい音で録音したい	録音モードを LPCM に設定してください。	26
できるだけたくさん録音したい	録音モードを AAC（LP）に設定してください。	26
録音中に音量や音質を変えたらどうなる？	音量や音質を変更しても、録音される音には影響しません。	−
HDD の空き容量を調べたい	“**HDD 情報**”で使用容量と空き容量を確認できます。	63
録音したあとで、曲の録音モードを変えたい	LPCM で録音した場合は、AAC（XP/SP/LP）に変換できます。	45
好きな曲順で聴きたい	ユーザープレイリストを作成時に、好きな順序で曲を登録してください。	35
MD から録音した曲を探したい	選曲メニューの“**曲を探す**”→“**ラジオ外部録音**”から探します。	17
同じ CD を何度も録音したらどうなる？	プレイリスト名に“**001**”などの数字が付き、区別されます。くわしくは録音前に、確認のメッセージが表示されます。 画面に従って動作を選んでください。	−
タイトル入力に使える文字の種類は？	かな、カナ、英数字と漢字（JIS 第二水準まで）が使えます。また、区点コードから文字を選ぶこともできます。アクセント記号付きの文字（é など）や外国語の文字（ハングルなど）は使えません。	39、80
曲名が、読み順どおりに並ばないのだがどうすれば？	タイトル編集で読みを訂正してください。	38
SD の曲を HDD に録音できますか？	SD から HDD に録音することはできません。	−
■ SD		
記録済みの SD に上書きで転送したい	テープと異なり、上書き録音はできません。不要な曲を消してから転送してください。	−
miniSD カードを使用できますか？	専用アダプターに取り付けてお使いいただけます。	11
miniSDHC カードを使用できますか？	専用アダプターに取り付けてお使いいただけます。	11
microSD カードを使用できますか？	専用アダプターに取り付けてお使いいただけます。	11
microSDHC カードを使用できますか？	専用アダプターに取り付けてお使いいただけます。	11
MMC（マルチメディアカード）を使えますか？	本機では使えません。	−
SBR 形式で録音した SD は再生できますか？	本機は SBR 形式に対応していません。本機で再生した場合、音質が悪い、雑音が発生するなどの問題があります。	−
携帯電話で再生できますか？	再生できる機種をご確認ください。	31
アーティスト名などが、あいうえお順に並ばないのだが？	SD の場合、本機から転送した順に表示されます。	−
SD 内の曲データをパソコンに書き込み / 移動できますか？	本機から SD に転送した曲は、パソコンへの書き込み / 移動はできません。	−
■ その他		
長期間使用しないがどうすれば？	節電のために電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。ただし、再使用時には時計の設定が必要です。また、ネットワークの設定を行っていた場合は、再度設定が必要です。	−
待機電力が気になる	省電力モードに設定すると、電源「切」時の消費電力が節約できます。	65
再生時の音質を変えたい	イコライザーの設定を変えてみるのもひとつの方法です。	62

こんな表示が出たら

● 主なメッセージ表示を 50 音順に記載しています。

表示	意味と対処	参照ページ
新たな転送曲はありません	➡転送しようとした曲またはプレイリストと全く同じものが転送先の SD にあるため、転送をキャンセルします。プレイリスト情報のみ転送します。	–
一部のプレイリストが作成できませんでした。	SD 内のプレイリスト数やプレイリスト内の曲数が 99 に達したため、アーティストやアルバムのプレイリストの自動作成ができません。 ➡不要になったプレイリストを解除または曲を削除してください。	36、41
オーディオブックがありません。 Podcast がありません。	➡ iPod にデータがないため、オーディオブックまたは Podcast のプレイリストは再生できません。	46
同じ読みのプレイリストがあります	➡プレイリストを一つにまとめるか、名前を変更して、新しいプレイリストとして登録してください。	35、37
同じ読みのプレイリストがありますが、曲数が超過するため 1 つにまとめられません。	すでに同じ名前のプレイリストがあり、ひとつにまとめるとプレイリスト内の曲数が 99 を超えてしまいます。 ➡他の名前を付けてください。	37
音楽 CD を入れてください。	音楽 CD 以外のディスクが入っています。 ➡音楽 CD を入れてください。	12
カードがありません。	SD カードが入っていません。 ➡ SD を入れてください。	14
カードに曲がありません。	再生できるデータが SD にありません。 ➡曲を転送してから再生してください。	14、32
曲数オーバーです。登録できません。	プレイリストに登録できる最大曲数（99）を超えようとしています。 ➡曲を削除するか、新しいプレイリストを作成してください。	35、41
現在のセレクターでは予約設定できません。別の音源を選んでください。	セレクターが iPod、Option の場合、タイマー設定はできません。 ➡別のセレクターに切り換えてください。	–
このカードにはリメイク SD 設定が登録されていません。	SD カードにリメイク SD のテーマが設定されていません。 ➡テーマを設定してください。	34
この曲の印象情報は変更できません。	➡選んだ曲は、印象選曲のどのプレイリストにも振り分けられていないので、この曲の印象情報設定は使用できません。	–
この名前は使えません。 名前を変更してください。	プレイリスト名の先頭に､本機が管理用に使用する語（予約語）が入っています。主な予約語：ART, ABM, IM1, IM2, … IM8, BST, USR, GNR ➡他の名前を付けてください。	37
この CD は○○○として録音されています。	以前に録音した CD を再度録音しようとしています。画面に従って、動作を選んでください。 **このアルバムに録音する：** 同じアルバムの続きとして録音する。（以前に録音したアルバムのアルバム名を変更しているときは、選択できません） **新規に録音する：** 別のアルバムとして録音する。 **録音しない：** 録音を止める。	–
これ以上 SD に曲を転送できません。（最大 999）	SD 内の曲数が 999 を超えようとしています。（SD の記録状態によっては、999 曲以下でも表示されることがあります） ➡不要な曲を消すか、カードを取り替えてください。	41
これ以上 SD にプレイリストを作成できません。（最大 99）	SD 内のプレイリスト数が 99 を超えようとしています。 ➡不要になったプレイリストを解除するか、カードを取り替えてください。	36
再生中は○○できません。	➡停止してから操作してください。	–
再生できないカードです。 転送できないカードです。	本機では使用できないカードです。または、初期化が必要です。 ➡カードの内容をご確認のうえ、本機で初期化するか、カードを取り替えてください。	43
再生できないカードです。	他機でご使用されていた SD カードは、そのままでは使えない場合があります。本機でご使用の場合は、下記手順で初期化してください。初期化すると録音データだけでなく、SD カード内の全データが消去されます。リモコンのみの操作となります。 ① ［**サブメニュー**］を押す →“**カード初期化**”が表示 ② ［**決定**］を押す →“**SD カードの全てのデータを消去（初期化）します。実行しますか？**”が表示 ③ ［**⏮、⏭**］を押して“**はい**”を選び、［**決定**］を押す →“**本当にいいですか？**”が表示 ④ ［**⏮、⏭**］を押して“**はい**”を選び、［**決定**］を押す → “**初期化が完了しました**” が表示されると、初期化が完了します。	–
再生できない曲です。	WMA/MP3 ディスクで、ファイルが破損しているため再生できません。 ➡その曲をスキップして再生します。	–
再生できないディスクです。	CD が汚れている、または本機では再生できない CD やその他のディスク（DVD ビデオなど）を再生しようとしました。 ➡ CD の汚れをふきとる、または音楽 CD を入れてください。	12、69
再生モードがランダム（リピート / ランダムリピート）になっています。録音できません。	CD のランダム、リピート設定中に、リモコンの [● **HDD 録音**] で録音をしようとしました。 ➡ランダム、リピート設定中は録音できません。	16
全曲ランダム対象曲がありません	➡ HDD 内に全曲ランダムの対象曲がないため、再生できません。	17
選択した曲が 99 曲を超えています。転送できません。	曲を選んで転送するとき、選んだ曲数が 99 曲を超えています。 ➡ 99 曲以下にして転送してください。	32
対応機器が接続されていません。	iPod が接続されていません。 ➡ iPod を接続してください。	46
タイトルが見つかりませんでした。	Gracenote® データベースを検索しても、タイトルが見つかりませんでした。 ➡ネットワークに接続しているときは、後日、もう一度同じ CD を入れるとタイトルが検索できることがあります。	–
ディスクがありません。	CD が入っていません。または本機では再生できないディスクが入っています。 ➡ CD を入れてください。またはディスクを取り替えてください。	12

こんな表示が出たら（つづき）

表示	意味と対処	参照ページ
バックアップ作業を中断中です。 バックアップを再開しますか？	➡メッセージに従って、バックアップ作業を再開するか、このまま本機の操作を行うかを選んでください。	58
複数の候補が見つかりました。選択してください。	➡タイトル候補の中から、正しいタイトルを選択してください。	12
プレイリストを選んでください。	選曲メニューでプレイリストや曲を選んでいない状態でサブメニューを表示させようとしました。 ➡プレイリストや曲を選んだ状態で操作してください。	–
変換・解析対象が見つかりません。	➡ HDD（またはプレイリスト）内の曲は、すべて変換・解析が終了しています。	–
保護されている曲です。再生できません。	著作権保護された WMA の曲です。 ➡その曲をスキップして再生します。	–
リモコン側のモードを「モード 1（または 2)」に設定してください。	リモコンモードの設定が本体側と合っていません。 ➡「リモコンモードを変更する」でリモコン側を切り換えてください。	63
録音できない曲です。	データトラックか、SCMS が記録された CD-R や CD-RW から録音しようとしました。 ➡全部または一部の録音ができません。	69
HDD に曲がありません。	HDD に再生する曲がありません。 ➡録音してから再生してください。	–
HDD の容量不足です。	HDD に空き容量がないため、一部または全部の録音または編集ができません。 ➡不要な曲を削除してください。 ➡ LPCM で録音した曲の容量を圧縮したり、変換･解析を行うと、空き容量が増える場合があります。	41、45
HDD の容量不足です。 録音を停止しました。	ラジオや外部機器からの録音時に、HDD の空き容量がなくなりました。これ以上録音できません。 ➡不要な曲を削除してください。 ➡ LPCM で録音した曲の容量を圧縮したり、変換･解析を行うと、空き容量が増える場合があります。	41、45
SD カードの容量不足です。	SD に空き容量がないため、一部または全部の転送ができません。 ➡不要な曲を削除するか、カードを取り替えてください。	41
SD カードの書き込み禁止スイッチが「LOCK」になっています。	➡解除してから記録、編集してください。	70
U59	本体の内部温度が上昇しているので、安全のため動作を停止しました。 ➡表示が消えるまで約 30 分お待ちください。できるだけ風通しのよいところに設置し、排気孔をふさがないでください。	–
○○中です。 しばらくお待ちください。	処理や準備に時間がかかっています。 ➡そのまま、しばらくお待ちください。	–
○○できません。再生を停止しますか？(再生中の曲を停止させますか？)	この操作は再生中には実行できません。 ➡ “はい” を選んで再生を止めてから、操作を続けてください。	–

■ ネットワーク接続時のメッセージ

表示	意味と対処	参照ページ
共有フォルダが見つかりません。	本機と共有させたいパソコン上のフォルダ名の文字が不適の場合があります。 ➡使用できる文字は英数字と半角記号（4 種）のみです。これ以外のユーザー名 / パスワードをご使用の場合は、上記文字に変更し直してください。 本機と共有させたいパソコン上のフォルダ名の文字入力が違っている可能性があります。 ➡パソコン側のフォルダ名を再確認してください。 パソコン側の共有させたいフォルダの設定が、不十分な可能性があります。 ➡共有設定が未実施または不完全と思われます。設定内容を再確認してください。	56
共有フォルダに取り込み可能な曲がありません。	パソコン側の共有させたいフォルダの設定が、不十分な可能性があります。 ➡共有レベルの不足と思われます。設定内容を再確認してください。	56
通信タイムアウトが発生しました。中止します。	➡ルーターやモデムなどの電源が入っているかを確認してください。 また、ルーターと本機の接続、設定を確認してください。	54
入力された PC 名が見つかりません。	➡相手先の電源が入っているかを確認してください。 入力した PC 名が間違っています。 ➡お使いのパソコンの PC 名を確認（☞ 56 ページ）して、正しく入力してください。 ケーブルが接続されていません。 ➡相手先までの接続を確認してください。 本機とパソコンをクロスケーブルで直接つないだ場合、入力した IP アドレスまたはサブネットマスクが不適の可能性があります。 ➡お使いのパソコンの IP アドレスを再確認して、末尾の桁の値を例えば一つずらした値を本機の IP アドレスとして設定し直してください。 ➡サブネットマスクの末尾が「0」では無い場合があるので、その場合はパソコンの設定に合わせてください。（例：128）	56、61
ネットワークに接続できません。	➡ LANケーブルの接続を確認してください。また、ルーターやモデムの電源が入っているかを確認してください。	54
不明なエラーが発生しました。処理を中止します。	➡本機と接続した機器の電源を入れ直して、操作をやり直してください。	–
ユーザー名またはパスワードが違います。	パソコンのユーザー名を作成したときから変更していませんか。 ➡最初に作成したユーザー名に戻してみてください。 ユーザー名またはパスワードに特殊な文字を使用していませんか。 ➡使用できる文字は英数字と半角記号（4 種）のみです。これ以外のユーザー名 / パスワードをご使用の場合は、上記文字に変更し直してください。	56
IP アドレスが取得できません。	➡ルーターと本機の接続、設定を確認してください。 ➡ウィルス検索やセキュリティーチェックソフトなどを一旦終了させてみてください。	54

故障かな !?

修理を依頼される前に、この表で症状を確かめてください。
なお、これらの処置をしても直らない場合や、この表以外の症状は、お買い上げの販売店にご相談ください。

長時間使用すると、本体が熱を持ちますが、使用には差しつかえありません。

こんなときは	ここをご確認ください	参照ページ
■ システム全体に共通		
電源が入っているのに何の操作も受け付けなくなった	本体の［⏻/I 電源］を約 10 秒以上押したままにして再起動してください。または電源コードを抜き、数分経ってから電源コードを接続し、電源を入れてください。	–
電源「切」時に表示部が変化する。	デモ機能を「切」（解除）にしてください。	6
電源コードを抜き差ししたあと、自動的にデモ機能が働いてしまう。	設定メニューで、デモ機能を "**無効**" に切り換えてください。	65
省電力モードにしても電源ランプが消灯しない。	変換・解析されていない録音データがある場合、電源「切」時は「通常モード」でスタンバイ状態になります。変換・解析処理が終わったあと、省電力モードに切り換わります。	65
省電力モードに設定していたが、電源コードを接続すると電源ランプが赤色に点灯する。	前回電源「切」後すぐに電源コードを抜きましたか。変換・解析されていない録音データがある場合、電源「切」時は「通常モード」でスタンバイ状態になります。変換・解析処理が終わったあと、省電力モードに切り換わります。	65
通常モードに設定したのに、電源が入るまでに時間がかかる。	本機の動作を安定させるためのシステム処理を、電源「切」（スタンバイ状態）中に数十秒間行う場合があります。この間に電源を入れると、起動するまで時間がかかります。（「起動中です。しばらくお待ちください。」と表示されます。）また、このときに、電源ランプ（赤色）が一瞬消えたり、"カチッ" と音がする場合があります。	–
電源が入っているのに音が出ない。 再生中に音が出なくなった。	スピーカーコードを正しく接続してください。	7
音の位置が定まらない。 左右の音が逆になる。	外部機器のコードを正しく接続してください。	24
再生中に「ブーン」という音がする。	接続コードの近くに電源コードや蛍光灯がありませんか。電気器具を本機からできるだけ離してください。電源コードを逆に差し換えてみてください。	–
表示が暗い。	[**照明**] を使っていませんか。	63
ネットワークに接続できない。 ●「ネットワークに接続できません」と表示される ●タイトル取得（Gracenote®）画面のまま終わらない ●CD のタイトルが取得できない ●無線 LAN に接続しているが、IP アドレスなどが取得できない ●ルーターの反応が無い、ランプが点灯しない　など	LAN ケーブルを正しく接続してください。	54
	本機の LAN 端子に、電話用のモジュラーケーブルを接続していませんか。ストレートタイプの LAN ケーブルで接続してください。	–
	モデムやブロードバンドルーターの電源が入っていますか。 念のため、一旦モデムやブロードバンドルーターの電源を切り、電源を入れ直してそのまま数分以上待ってから、本機の電源を入れ直し、タイトル取得してみてください。	–
	内蔵 CD データベースだけを使う設定にしていませんか。設定メニューの "**CD データベース設定**" で "**インターネット上の CD データベース情報を使用する**" に設定してください。	64
	ネットワークの設定が間違っていませんか。 契約しているプロバイダーや回線接続業者の指示に従って、設定してください。ルーター自体の接続認証を確立させるために、接続アカウント / 接続ユーザー名 / 接続パスワードなどをパソコンで入力する必要がある場合があります。不明な場合は、プロバイダーや回線接続業者にお問い合わせください。	–
	ブロードバンドルーターの設定が間違っていませんか。ブロードバンドルーターの取扱説明書もご覧ください。	–
	ブロードバンドルーターやモデムなどが正しく接続されていますか。各機器の取扱説明書をご確認のうえ、正しく接続してください。	–
	ブロードバンドルーターの交換など、ネットワークの接続構成を変更しませんでしたか。変更後 10 分間はネットワークに接続できない場合があります。10 分間お待ちいただくか、または本体の［⏻/I 電源］を約 10 秒間押したままにして再起動してください。	–
	無線 LAN をお使いの場合は、親機 (アクセスポイント) と子機 (LAN 端子接続型) との間の認証設定が必要です。無線 LAN 機器の説明に従って設定してください。（パソコンでの設定と無線 LAN 接続動作を先に確認されることをおすすめします。）	–
パソコンを使用中、ネットワークに接続できない。	複数の端末を同時に接続できない契約になっていませんか。プロバイダーや回線接続業者との契約内容をご確認ください。	–

故障かな !?（つづき）

こんなときは	ここをご確認ください	参照ページ
■ リモコン		
リモコン操作ができない。	乾電池の⊕、⊖を正しく入れてください。	6
	乾電池が消耗していませんか。新しい乾電池と交換してください。	6
他の機器のリモコンで、本機が誤動作する。	当社製の AV アンプなどを同時に使っていませんか。リモコン信号が干渉しあっている可能性があります。リモコンモードを変更してください。	63
リモコン使用時に“リモコン側のモードを「モード□」に設定してください。”と表示される。	リモコンの設定が本体の設定と合っていません。「リモコンモードを変更する」でリモコン側のモードを切り換えてください。	63
■ ラジオ		
放送がうまく受信できない。	アンテナを接続してください。	7
放送がうまく受信できない。 雑音、ひずみが多い。 “ステレオ”が点滅する。 FM 放送録音時にノイズが入る。	近くに大きなビルや、山がある場合は、屋外アンテナを利用してみてください。	24
	付属のアンテナの向きや位置を変えてみてください。 屋外アンテナを使うのもひとつの方法です。	7、24
	テレビ、ビデオデッキ、パソコン、BS チューナーなどの電源が入っていませんか。また、携帯電話の充電を近くでしていませんか。本機と各機器との距離を離すか、各機器の電源を切ってください。	−
	アンテナ線が電源コードに接近していませんか。アンテナ線と電源コードとの距離を離してください。	−
AM 放送受信時にノイズが入る。	BP（ビートプルーフ機能）を切り換えてみてください。	23
オートチューニングが途中で止まる。	周囲に妨害電波があると、受信せずに周波数が止まることがあります。 山間部や鉄筋ビルの中など、電波の弱いところやノイズが入る場合には、屋外アンテナの設置をおすすめします。	24
■ CD		
CD を入れても、表示部が変わらない。 再生ボタンを押しても再生が始まらない。	規格外の CD ではありませんか。規格に適合した CD と取り替えてください。	11、69
	寒い所から暖かい所に持ってきたなど、急激な温度差がありませんでしたか。レンズ部の露付きが考えられます。約 1 時間待ってから使用してください。	−
特定の箇所が正常に再生しない。	ディスクが汚れていませんか。柔らかい布などでふいてください。	69
録音できない。	CD のランダム、リピート設定中ではありませんか。ランダム、リピート設定を解除してください。	16
高速録音時に音飛びやノイズが記録される。 CD-R/RW から録音できない。	ディスクの表面に傷や指紋が付いていませんか。傷が付いているときは交換、指紋は柔らかい布でふいてください。CD-R/RW では、記録状態によっては録音できないことがあります。	69
高速録音できない。	WMA/MP3 ディスクは高速録音できません。	−
	高速録音を連続して行うと、まれに作業領域が不足して録音できなくなります。この場合は、本体の [⏻/I **電源**] を約 10 秒間押したままにして、再起動させてから録音してください。	−
WMA/MP3 ディスクが正しく読み込まれない。	マルチセッションでディスクを作成している場合、セッションの終了処理をしましたか。セッションの終了処理を行った WMA/MP3 ディスクを使用してください。	−
	1 セッションのデータ量を約 5 MB（3 分程の曲で約 2 曲分）以上にしてください。	−
新しく発売された CD のタイトルが取得できない。	新発売の CD タイトルは、内蔵の Gracenote® データベースにタイトルが登録されていない場合があります。新しい CD のタイトルを検索する場合は、ネットワークに接続してください。	54
入れた CD とタイトルが異なる。	CD によっては、情報が似ている他の CD タイトル情報を取得することがあります。 CD タイトルを再取得するか、HDD への録音後、手動で訂正してください。	13、38
一時停止できない。	音楽 CD や WMA/MP3 の録音中は一時停止できません。	−
再生時間が再生時間表示と異なる。	WMA/MP3 ディスクでは、再生時間表示と実際の再生時間に誤差がある場合があります。	−
ディスクの読み込みに時間がかかる。	WMA/MP3 ディスクの場合、読み込みに時間がかかる場合があります。	−
録音が始まるまで時間がかかる。	WMA/MP3 ディスクでは、ファイル数が多いと、録音が始まるまで数分かかる場合があります。	−
前の曲へスキップできない。	ランダム再生中は、再生済みの曲へのスキップはできません。	−

こんなときは	ここをご確認ください	参照ページ

■ HDD

高速録音できない。	WMA/MP3 ディスクは高速録音できません。	–
録音できない。	SD から HDD への録音はできません。	–
録音した曲が表示されない。見つからない。	HDD 内の曲はプレイリストごとに表示 / 再生されます。選曲メニューから "**曲を探す**" → "**曲名**" を選ぶと、HDD 内のすべての曲が曲名順に表示されます。	17
HDD に録音しようとした曲が録音できていない。	録音しようとした曲の中に、SCMS で記録された曲がある場合、その曲をスキップします。	69
印象選曲に曲が登録されない。	録音後すぐに印象選曲を再生していませんか。印象選曲への登録は、AAC 変換処理と同時に行われます。	10
	曲によっては、どの印象にも登録されない場合があります。	–
前に聴いたのと音の感じが違う。	録音モードを AAC に設定して、HDD に録音していませんか。本機は一度 LPCM で録音したあと AAC に変換します。そのため録音直後と、AAC への変換後とでは再生したときの音質が異なります。	10
曲と曲の間で音が途切れる。	AAC(LP) で録音した曲の場合、まれに曲間で音が途切れることがあります。	–
	ラジオ、外部機器、Option から HDD に録音した曲を再生すると、トラック間で音が途切れる場合があります。	–
	聴きながら録音中ですか。ライブ盤などでは曲の切り換わりで途切れることがありますが、録音に影響ありません。	–
ランダムや再生エリアの設定変更ができない。	HDD で全曲ランダムのプレイリストを再生中は、ランダムや再生エリアの設定変更はできません。	19
曲を分割できない。	2 秒以下では分割できません。約 2 秒以上の間隔をあけて分割してください。	44
HDD のプレイリストで曲名が探せない。	漢字を含むタイトルが、本来の読み通りにならないことがあります。 このときは読みを手動で訂正してください。	37
分割・結合の処理に時間がかかる。	長い曲を分割・結合すると処理に時間がかかることがあります。	–
曲を結合できない。	つなぐ 2 曲の合計が 202 分 53 秒を超える場合は、結合できません。	–
アルバム名やアーティスト名が正しく表示されない。 アルバムやアーティストが見つからない。	「HDD 管理情報メンテナンス」を実行すると改善される場合があります。	63

■ SD

SD に転送するのに時間がかかる。	「高速録音＋ SD 転送」の場合や変換・解析が終了していない曲を転送しようとした場合、変換・解析が終了した後に転送を開始しますので、時間がかかります。	27
操作ができない。	カードを正しく入れてください。	14
	本機で使用できないカードではありませんか。	11、70
SD に転送しようとした曲が転送できていない。	転送しようとした曲の中に、著作権保護されている曲がある場合、その曲をスキップします。	–
再生できない。	本機では「SD オーディオフォーマット」で記録された音楽データ（AAC/MP3/WMA）のみ再生できます。	–
記録・編集ができない。 タイトルが入力できない。	SD の書き込み禁止スイッチが「LOCK」になっていませんか。解除してください。	70
SD を他のプレーヤーや携帯電話で再生できない。	「SD オーディオフォーマット」に対応している機器をご確認ください。	31
他の機器に SDHC メモリーカードを入れても認識しない。	SDHC メモリーカードに対応している機器をご確認ください。	–
パソコンに SD を入れたのに動かない。	パソコンの SD カードスロットは「著作権保護機能」対応ですか。対応していない場合は、別売のセキュア対応 SD リーダーライターなどを準備してください。	70、85
読み込みに時間がかかる。	多数のプレイリストが記録された SD では、読み込みに時間がかかることがあります。	–
転送を始めると途中で止まってしまう。	SD 内の曲数管理上、転送開始後に曲数オーバーのため転送ができなくなる場合があります。 このときは、SD 内の不要な曲を消すか、カードを取り換えてください。	41
"自動作成するプレイリスト" の設定が働かない。	リメイク SD 機能による SD 転送時および全曲ランダム転送時は、"**自動作成するプレイリスト**" の設定は働きません。	–
リメイク SD 機能を使った転送ができない。	テーマとして設定したプレイリストを、HDD 上で解除しませんでしたか。テーマとして設定したプレイリストを HDD 上で解除すると転送できません。	–
"読み込み中" の表示が長時間続いて終わらない。または再生しようとして "再生できない曲です" と表示される。	SD カードの抜き挿しを素早く行うと、読み込みができない場合があります。この場合は SD カードを一度抜いて挿入し直してください。	–

故障かな !?（つづき）

■ iPod

こんなときは	ここをご確認ください	参照ページ
iPod を接続したが、“対応機器が接続されていません。”と表示される。	iPod に付属されている USB ケーブルで本機と直接接続してください。	46

■ その他

こんなときは	ここをご確認ください	参照ページ
機能選択ボタンが働かない。	高速録音中ではありませんか。録音終了後に 1 曲表示画面で操作してください。	–
同じ名前を入力してもプレイリストが 1 つにまとまらない。	「読み」は入力しましたか。プレイリストを 1 つにまとめる場合は、読みも同じにしてください。	37
音質 / 音場を変えても効果が出ない。	いろいろな音質 / 音場効果を同時に使っていませんか。音質 / 音場の組み合わせによっては、十分な効果が得られないことがあります。	62
操作ができない。	バックアップ、復元や録音データの移動などを行っていませんか。バックアップ、復元や録音データの移動などには時間がかかる場合があります。	–
	本体の [⏻/I **電源**] を約 10 秒間押したままにして、再起動させてください。	–
MD などの外部機器から録音した曲のタイトルを自動取得すると「該当なし」と表示される。	本機の設定で入力レベルを“**+**”方向に調整したり、外部機器側の音量を上げて録音すると、曲タイトルが取得できる場合があります。	49
曲の一部を再生して、次の曲へ飛ぶ。	表示部にマークが表示されていませんか？ 再生モードが“**ザッピング**”になっています。“**しない**”に設定してください。	20、22
録音しようとしたら、リピートやランダムが解除された。	本機側の［**● CD ▶ HDD**］で録音を始めた場合、リピートやランダム設定は自動的に解除されます。	–
曲の分割・結合ができない。 “この曲は分割・結合できません。”などのメッセージが表示される。	AAC で録音した曲や、パソコンから取り込んだ WMA/MP3 の曲を分割・結合しようとしていませんか。曲の分割・結合ができるのは、LPCM で録音した曲だけです。	–
おやすみタイマーが働かない。	パソコンからの音楽データの取り込み、HDD の録音データのバックアップ / 復元、HDD 録音データ移動時は、おやすみタイマーは働きません。	–
プレイリストの編集ができない。 “変更できません”などと表示される。	編集できないプレイリストから操作を行ったときは、編集可能なプレイリストに切り換えてから、操作をやり直してください。	35
1 曲しか録音できない。	曲リスト画面を表示中にリモコンの［**● HDD 録音**］を押すと、選んでいた曲だけが録音されます。 1 曲表示画面を表示中にリモコンの［**● HDD 録音**］を押して、録音する範囲を選んでください。	27、28
録音ができない。	録音範囲を“**ディスク**”や“**フォルダ**”で録音していませんか。“**ディスク**”や“**フォルダ**”では、1000 曲目以降は録音できない場合があります。	–
録音までに時間がかかる。 “録音準備中です”と表示される。	曲数が多いと、録音開始までに時間がかかることがあります。	–
前の曲へスキップできない。	ランダム / シャッフル再生中は、再生済みの曲へのスキップはできません。	–
Gracenote® データベースで取得したタイトルや WMA/MP3、iPod のタイトル表示がおかしい。 タイトルが全部表示されない。	表示できるのは、かな、カナ、英数字と漢字（JIS 第二水準まで）です。アクセント記号付きの文字（é など）や外国語の文字（ハングルなど）は空白になったり、正しく表示されないことがあります。	–
	本機のタイトル表示は、曲名最大 59 文字、アルバム名最大 59 文字、アーティスト名最大 39 文字です。	40
音質・音場効果が働かない。	ディスクや音源によっては、音質・音場効果の働かないものもあります。	–
録音データを移動させる（☞ 60 ページ）の手順❻で、SD カードを本機に入れても録音データの移動が完了しない。	SD カードの書き込み禁止スイッチが「LOCK」になっていませんか。「LOCK」を解除してから再度 SD カードを本機に入れてください。	70

仕様

センターユニット部

アンプ部

実用最大出力（両 CH 動作）（JEITA、6 Ω）	40 W (20 W + 20 W)
入出力端子	
HP 端子	ステレオミニ（ø 3.5 mm）
AUX	ステレオミニ（ø 3.5 mm）
Option port 端子	FX570 専用端子（HC7 のみ）
iPod-USB 端子	iPod 専用端子
LAN 端子	10/100 BASE-TX

FM チューナー部

受信周波数帯域	76.0 ～ 90.0 MHz（100 kHz ステップ）
アンテナ端子	75 Ω（不平衡型）

AM チューナー部

受信周波数帯域	522 ～ 1629 kHz（9 kHz ステップ）

CD 部

光源	半導体レーザー
波長	790 nm
チャンネル数	2 チャンネル（ステレオ）
ワウ・フラッター	測定限界以下
再生可能ディスク	CD、CD-R、CD-RW
再生可能フォーマット	CD-DA、WMA、MP3 ※
対応ビットレート	WMA：32 kbps ～ 320 kbps MP3：32 kbps ～ 320 kbps

※ 対応規格
MPEG-1 Audio Layer Ⅲ
MPEG-2 Audio Layer Ⅲ (Low Sampling Frequency)

HDD 部

搭載 HDD 容量	80 GB
録音フォーマット	AAC ／ LINEAR PCM 方式 MP3 ／ WMA 方式 （LAN 接続時、パソコンからの転送）
ビットレート（AAC）	128 kbps (XP) ／ 96 kbps (SP) ／ 64 kbps (LP)
チャンネル数	2 チャンネル（ステレオ）
録音時間	
AAC	約 2,460 時間（LP モード）
LINEAR PCM	約 104 時間

SD 部

（音楽）

サンプリング周波数（AAC）	44.1 kHz (SP、XP) ／ 32 kHz (LP)
チャンネル数	2 チャンネル（ステレオ）
圧縮／伸張方式	
SD オーディオ再生	AAC ／ MP3 ／ WMA 方式
SD オーディオ録音	AAC ／ MP3 ／ WMA 方式

（写真）

再生可能ファイル形式	JPEG ベースライン方式、DCF 準拠、Exif 2.2 準拠
画素数	64 × 64 ～ 5120 × 3840

ディスプレイ部

液晶（アスペクト比 4：3）	3.5 型
画素数	水平 320 ×垂直 240
画面寸法	横 71.0 mm、高さ 53.3 mm、対角 88.8 mm

総合（SA-HC7）

電源	AC 100 V、50/60 Hz
消費電力	32 W
寸法（幅 × 高さ × 奥行）	340 mm × 173 mm × 189 mm
質量（重さ）	約 3.4 kg
許容動作温度	0℃～ 40℃
許容相対湿度	35% ～ 80%（結露なきこと）

電源切（スタンバイ）時の消費電力

省電力モード時	約 0.1 W
通常モード時	約 7 W
変換・解析処理時	約 14 W

総合（SA-HC5）

電源	AC 100 V、50/60 Hz
消費電力	32 W
寸法（幅 × 高さ × 奥行）	340 mm × 195 mm × 140 mm
質量（重さ）	約 3.5 kg
許容動作温度	0℃～ 40℃
許容相対湿度	35% ～ 80%（結露なきこと）

電源切（スタンバイ）時の消費電力

省電力モード時（☞ 65 ページ）	約 0.1 W
通常モード時（お買い上げ時）	約 7 W
変換・解析処理時（☞ 10 ページ）	約 14 W

スピーカー部

スピーカー部（SB-HC7）

形式	3 ウェイ 3 スピーカーシステム、パッシブラジエーター型
ウーハー／リアウーハー	5 cm × 2　コーン型
ツィーター	2.5 cm バランスドーム型
パッシブラジエーター	8 cm × 2
インピーダンス	6 Ω
許容入力（IEC）	40 W（MAX）
防磁設計	防磁無し
再生周波数帯域	60 Hz ～ 25 kHz（− 16 dB） 75 Hz ～ 22 kHz（− 10 dB）
寸法（幅 × 高さ × 奥行）	96 mm × 207 mm × 178 mm
質量	約 1.2 kg/pc

スピーカー部（SB-HC5）

形式	3 ウェイ 3 スピーカーシステム、パッシブラジエーター型
ウーハー／リアウーハー	5 cm × 2　コーン型
ツィーター	2.5 cm バランスドーム型
パッシブラジエーター	8 cm
インピーダンス	6 Ω
許容入力（IEC）	40 W（MAX）
防磁設計	防磁無し
再生周波数帯域	60 Hz ～ 25 kHz（− 16 dB） 75 Hz ～ 22 kHz（− 10 dB）
寸法（幅 × 高さ × 奥行）	131 mm × 237 mm × 118 mm
質量	約 1.0 kg/pc

注）この仕様は、性能向上のため変更することがあります。

HDD や SD の容量表示には 2 種類の計算方法があります。
製品パッケージやこの「仕様」で表示される容量は、
1 MB = 1,000,000 バイト、1 GB = 1,000 メガバイト（10 進法）で計算しています。
一方パソコンなどでは、容量を 1MB = 1,048,576 バイト（2 進法）で計算する場合があります。
この計算方法の違いにより、容量表示に差が生じることがあります。

区点コード一覧表

区点コードの見かた

文字の左側の 3 桁の数字に、文字の上側の 1 桁の数字を組み合わせた 4 桁が、その文字の区点コード番号です。
例えば、「★」の区点コード番号は、「019」のあとに、「0」を付けて「0190」となります。

区点	区点4桁目									
1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
010		スペース	、	。	，	．	・	：	；	？
011	！	゛	゜	´	｀	¨	＾	￣	＿	ヽ
012	ヾ	ゝ	ゞ	〃	仝	々	〆	〇	ー	―
013	‐	／	＼	～	∥	｜	…	‥	‘	’
014	“	”	（	）	〔	〕	［	］	｛	｝
015	〈	〉	《	》	「	」	『	』	【	】
016	＋	－	±	×	÷	＝	≠	＜	＞	≦
017	≧	∞	∴	♂	♀	°	′	″	℃	￥
018	＄	￠	￡	％	＃	＆	＊	＠	§	☆
019	★	○	●	◎	◇					
020		◆	□	■	△	▲	▽	▼	※	〒
021	→	←	↑	↓	〓					
022							∈	∋	⊆	⊇
023	⊂	⊃	∪	∩						
024			∧	∨	￢	⇒	⇔	∀	∃	
026	∠	⊥	⌒	∂	∇	≡	≒	≪	≫	√
027	∽	∝	∵	∫	∬					
028			Å	‰	♯	♭	♪	†	‡	¶
029					◯					
031							0	1	2	3
032	4	5	6	7	8	9				
033				A	B	C	D	E	F	G
034	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q
035	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z	
036						a	b	c	d	e
037	f	g	h	i	j	k	l	m	n	o
038	p	q	r	s	t	u	v	w	x	y
039	z									
040		ぁ	あ	ぃ	い	ぅ	う	ぇ	え	ぉ
041	お	か	が	き	ぎ	く	ぐ	け	げ	こ
042	ご	さ	ざ	し	じ	す	ず	せ	ぜ	そ
043	ぞ	た	だ	ち	ぢ	っ	つ	づ	て	で
044	と	ど	な	に	ぬ	ね	の	は	ば	ぱ
045	ひ	び	ぴ	ふ	ぶ	ぷ	へ	べ	ぺ	ほ
046	ぼ	ぽ	ま	み	む	め	も	ゃ	や	ゅ
047	ゆ	ょ	よ	ら	り	る	れ	ろ	ゎ	わ
048	ゐ	ゑ	を	ん						
050		ァ	ア	ィ	イ	ゥ	ウ	ェ	エ	ォ
051	オ	カ	ガ	キ	ギ	ク	グ	ケ	ゲ	コ
052	ゴ	サ	ザ	シ	ジ	ス	ズ	セ	ゼ	ソ
053	ゾ	タ	ダ	チ	ヂ	ッ	ツ	ヅ	テ	デ
054	ト	ド	ナ	ニ	ヌ	ネ	ノ	ハ	バ	パ
055	ヒ	ビ	ピ	フ	ブ	プ	ヘ	ベ	ペ	ホ
056	ボ	ポ	マ	ミ	ム	メ	モ	ャ	ヤ	ュ
057	ユ	ョ	ヨ	ラ	リ	ル	レ	ロ	ヮ	ワ
058	ヰ	ヱ	ヲ	ン	ヴ	ヵ	ヶ			
060		Α	Β	Γ	Δ	Ε	Ζ	Η	Θ	Ι
061	Κ	Λ	Μ	Ν	Ξ	Ο	Π	Ρ	Σ	Τ
062	Υ	Φ	Χ	Ψ	Ω					
063				α	β	γ	δ	ε	ζ	η
064	θ	ι	κ	λ	μ	ν	ξ	ο	π	ρ
065	σ	τ	υ	φ	χ	ψ	ω			
070		А	Б	В	Г	Д	Е	Ё	Ж	З
071	И	Й	К	Л	М	Н	О	П	Р	С
072	Т	У	Ф	Х	Ц	Ч	Ш	Щ	Ъ	Ы
073	Ь	Э	Ю	Я						
074										а
075	б	в	г	д	е	ё	ж	з	и	й
076	к	л	м	н	о	п	р	с	т	у
077	ф	х	ц	ч	ш	щ	ъ	ы	ь	э
078	ю	я								
080		─	│	┌	┐	┘	└	├	┬	┤
081	┴	┼	━	┃	┏	┓	┛	┗	┣	┳
082	┫	┻	╋	┠	┯	┨	┷	┿	┝	┰
083	┥	┸	╂							
	【	あ	】							
160		亜	唖	娃	阿	哀	愛	挨	姶	逢
161	葵	茜	穐	悪	握	渥	旭	葦	芦	鯵
162	梓	圧	斡	扱	宛	姐	虻	飴	絢	綾
163	鮎	或	粟	袷	安	庵	按	暗	案	闇
164	鞍	杏								
	【	い	】							
164			以	伊	位	依	偉	囲	夷	委
165	威	尉	惟	意	慰	易	椅	為	畏	異
166	移	維	緯	胃	萎	衣	謂	違	遺	医
167	井	亥	域	育	郁	磯	一	壱	溢	逸
168	稲	茨	芋	鰯	允	印	咽	員	因	姻
169	引	飲	淫	胤	蔭					
170		院	陰	隠	韻	吋				
	【	う	】							
170							右	宇	烏	羽
171	迂	雨	卯	鵜	窺	丑	碓	臼	渦	嘘
172	唄	欝	蔚	鰻	姥	厩	浦	瓜	閏	噂
173	云	運	雲							

区点	区点4桁目									
1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
	【	え	】							
173				荏	餌	叡	営	嬰	影	映
174	曳	栄	永	泳	洩	瑛	盈	穎	頴	英
175	衛	詠	鋭	液	疫	益	駅	悦	謁	越
176	閲	榎	厭	円	園	堰	奄	宴	延	怨
177	掩	援	沿	演	炎	焔	煙	燕	猿	縁
178	艶	苑	薗	遠	鉛	鴛	塩			
	【	お	】							
178								於	汚	甥
179	凹	央	奥	往	応					
180		押	旺	横	欧	殴	王	翁	襖	鴬
181	鴎	黄	岡	沖	荻	億	屋	憶	臆	桶
182	牡	乙	俺	卸	恩	温	穏	音		
	【	か	】							
182									下	化
183	仮	何	伽	価	佳	加	可	嘉	夏	嫁
184	家	寡	科	暇	果	架	歌	河	火	珂
185	禍	禾	稼	箇	花	苛	茄	荷	華	菓
186	蝦	課	嘩	貨	迦	過	霞	蚊	俄	峨
187	我	牙	画	臥	芽	蛾	賀	雅	餓	駕
188	介	会	解	回	塊	壊	廻	快	怪	悔
189	恢	懐	戒	拐	改					
190		魁	晦	械	海	灰	界	皆	絵	芥
191	蟹	開	階	貝	凱	劾	外	咳	害	崖
192	慨	概	涯	碍	蓋	街	該	鎧	骸	浬
193	馨	蛙	垣	柿	蛎	鈎	劃	嚇	各	廓
194	拡	撹	格	核	殻	獲	確	穫	覚	角
195	赫	較	郭	閣	隔	革	学	岳	楽	額
196	顎	掛	笠	樫	橿	梶	鰍	潟	割	喝
197	恰	括	活	渇	滑	葛	褐	轄	且	鰹
198	叶	椛	樺	鞄	株	兜	竃	蒲	釜	鎌
199	噛	鴨	栢	茅	萱					
200		粥	刈	苅	瓦	乾	侃	冠	寒	刊
201	勘	勧	巻	喚	堪	姦	完	官	寛	干
202	幹	患	感	慣	憾	換	敢	柑	桓	棺
203	款	歓	汗	漢	澗	潅	環	甘	監	看
204	竿	管	簡	緩	缶	翰	肝	艦	莞	観
205	諌	貫	還	鑑	間	閑	関	陥	韓	館
206	舘	丸	含	岸	巌	玩	癌	眼	岩	翫
207	贋	雁	頑	顔	願					
	【	き	】							
207						企	伎	危	喜	器
208	基	奇	嬉	寄	岐	希	幾	忌	揮	机
209	旗	既	期	棋	棄					
210		機	帰	毅	気	汽	畿	祈	季	稀
211	紀	徽	規	記	貴	起	軌	輝	飢	騎
212	鬼	亀	偽	儀	妓	宜	戯	技	擬	欺
213	犠	疑	祇	義	蟻	誼	議	掬	菊	鞠
214	吉	吃	喫	桔	橘	詰	砧	杵	黍	却
215	客	脚	虐	逆	丘	久	仇	休	及	吸
216	宮	弓	急	救	朽	求	汲	泣	灸	球
217	究	窮	笈	級	糾	給	旧	牛	去	居
218	巨	拒	拠	挙	渠	虚	許	距	鋸	漁
219	禦	魚	亨	享	京					
220		供	侠	僑	兇	競	共	凶	協	匡
221	卿	叫	喬	境	峡	強	彊	怯	恐	恭
222	挟	教	橋	況	狂	狭	矯	胸	脅	興
223	蕎	郷	鏡	響	饗	驚	仰	凝	尭	暁
224	業	局	曲	極	玉	桐	粁	僅	勤	均
225	巾	錦	斤	欣	欽	琴	禁	禽	筋	緊
226	芹	菌	衿	襟	謹	近	金	吟	銀	
	【	く	】							
226										九
227	倶	句	区	狗	玖	矩	苦	躯	駆	駈
228	駒	具	愚	虞	喰	空	偶	寓	遇	隅
229	串	櫛	釧	屑	屈					
230		掘	窟	沓	靴	轡	窪	熊	隈	粂
231	栗	繰	桑	鍬	勲	君	薫	訓	群	軍
232	郡									
	【	け	】							
232		卦	袈	祁	係	傾	刑	兄	啓	圭
233	珪	型	契	形	径	恵	慶	慧	憩	掲
234	携	敬	景	桂	渓	畦	稽	系	経	継
235	繋	罫	茎	荊	蛍	計	詣	警	軽	頚
236	鶏	芸	迎	鯨	劇	戟	撃	激	隙	桁
237	傑	欠	決	潔	穴	結	血	訣	月	件
238	倹	倦	健	兼	券	剣	喧	圏	堅	嫌
239	建	憲	懸	拳	捲					
240		検	権	牽	犬	献	研	硯	絹	県
241	肩	見	謙	賢	軒	遣	鍵	険	顕	験
242	鹸	元	原	厳	幻	弦	減	源	玄	現
243	絃	舷	言	諺	限					
	【	こ	】							
243						乎	個	古	呼	固
244	姑	孤	己	庫	弧	戸	故	枯	湖	狐
245	糊	袴	股	胡	菰	虎	誇	跨	鈷	雇
246	顧	鼓	五	互	伍	午	呉	吾	娯	後
247	御	悟	梧	檎	瑚	碁	語	誤	護	醐
248	乞	鯉	交	佼	侯	候	倖	光	公	功
249	効	勾	厚	口	向					
250		后	喉	坑	垢	好	孔	孝	宏	工
251	巧	巷	幸	広	庚	康	弘	恒	慌	抗

区点	区点4桁目									
1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
252	拘	控	攻	昂	晃	更	杭	校	梗	構
253	江	洪	浩	港	溝	甲	皇	硬	稿	糠
254	紅	紘	絞	綱	耕	考	肯	肱	腔	膏
255	航	荒	行	衡	講	貢	購	郊	酵	鉱
256	砿	鋼	閤	降	項	香	高	鴻	剛	劫
257	号	合	壕	拷	濠	豪	轟	麹	克	刻
258	告	国	穀	酷	鵠	黒	獄	漉	腰	甑
259	忽	惚	骨	狛	込					
260		此	頃	今	困	坤	墾	婚	恨	懇
261	昏	昆	根	梱	混	痕	紺	艮	魂	
	【	さ	】							
261										些
262	佐	叉	唆	嵯	左	差	査	沙	瑳	砂
263	詐	鎖	裟	坐	座	挫	債	催	再	最
264	哉	塞	妻	宰	彩	才	採	栽	歳	済
265	災	采	犀	砕	砦	祭	斎	細	菜	裁
266	載	際	剤	在	材	罪	財	冴	坂	阪
267	堺	榊	肴	咲	崎	埼	碕	鷺	作	削
268	咋	搾	昨	朔	柵	窄	策	索	錯	桜
269	鮭	笹	匙	冊	刷					
270		察	拶	撮	擦	札	殺	薩	雑	皐
271	鯖	捌	錆	鮫	皿	晒	三	傘	参	山
272	惨	撒	散	桟	燦	珊	産	算	纂	蚕
273	讃	賛	酸	餐	斬	暫	残			
	【	し	】							
273								仕	仔	伺
274	使	刺	司	史	嗣	四	士	始	姉	姿
275	子	屍	市	師	志	思	指	支	孜	斯
276	施	旨	枝	止	死	氏	獅	祉	私	糸
277	紙	紫	肢	脂	至	視	詞	詩	試	誌
278	諮	資	賜	雌	飼	歯	事	似	侍	児
279	字	寺	慈	持	時					
280		次	滋	治	爾	璽	痔	磁	示	而
281	耳	自	蒔	辞	汐	鹿	式	識	鴫	竺
282	軸	宍	雫	七	叱	執	失	嫉	室	悉
283	湿	漆	疾	質	実	蔀	篠	偲	柴	芝
284	屡	蕊	縞	舎	写	射	捨	赦	斜	煮
285	社	紗	者	謝	車	遮	蛇	邪	借	勺
286	尺	杓	灼	爵	酌	釈	錫	若	寂	弱
287	惹	主	取	守	手	朱	殊	狩	珠	種
288	腫	趣	酒	首	儒	受	呪	寿	授	樹
289	綬	需	囚	収	周					
290		宗	就	州	修	愁	拾	洲	秀	秋
291	終	繍	習	臭	舟	蒐	衆	襲	讐	蹴
292	輯	週	酋	酬	集	醜	什	住	充	十
293	従	戎	柔	汁	渋	獣	縦	重	銃	叔
294	夙	宿	淑	祝	縮	粛	塾	熟	出	術
295	述	俊	峻	春	瞬	竣	舜	駿	准	循
296	旬	楯	殉	淳	準	潤	盾	純	巡	遵
297	醇	順	処	初	所	暑	曙	渚	庶	緒
298	署	書	薯	藷	諸	助	叙	女	序	徐
299	恕	鋤	除	傷	償					
300		勝	匠	升	召	哨	商	唱	嘗	奨
301	妾	娼	宵	将	小	少	尚	庄	床	廠
302	彰	承	抄	招	掌	捷	昇	昌	昭	晶
303	松	梢	樟	樵	沼	消	渉	湘	焼	焦
304	照	症	省	硝	礁	祥	称	章	笑	粧
305	紹	肖	菖	蒋	蕉	衝	裳	訟	証	詔
306	詳	象	賞	醤	鉦	鍾	鐘	障	鞘	上
307	丈	丞	乗	冗	剰	城	場	壌	嬢	常
308	情	擾	条	杖	浄	状	畳	穣	蒸	譲
309	醸	錠	嘱	埴	飾					
310		拭	植	殖	燭	織	職	色	触	食
311	蝕	辱	尻	伸	信	侵	唇	娠	寝	審
312	心	慎	振	新	晋	森	榛	浸	深	申
313	疹	真	神	秦	紳	臣	芯	薪	親	診
314	身	辛	進	針	震	人	仁	刃	塵	壬
315	尋	甚	尽	腎	訊	迅	陣	靭		
	【	す	】							
315									笥	諏
316	須	酢	図	厨	逗	吹	垂	帥	推	水
317	炊	睡	粋	翠	衰	遂	酔	錐	錘	随
318	瑞	髄	崇	嵩	数	枢	趨	雛	据	杉
319	椙	菅	頗	雀	裾					
320		澄	摺	寸						
	【	せ	】							
320					世	瀬	畝	是	凄	制
321	勢	姓	征	性	成	政	整	星	晴	棲
322	栖	正	清	牲	生	盛	精	聖	声	製
323	西	誠	誓	請	逝	醒	青	静	斉	税
324	脆	隻	席	惜	戚	斥	昔	析	石	積
325	籍	績	脊	責	赤	跡	蹟	碩	切	拙
326	接	摂	折	設	窃	節	説	雪	絶	舌
327	蝉	仙	先	千	占	宣	専	尖	川	戦
328	扇	撰	栓	栴	泉	浅	洗	染	潜	煎
329	煽	旋	穿	箭	線					
330		繊	羨	腺	舛	船	薦	詮	賎	践
331	選	遷	銭	銑	閃	鮮	前	善	漸	然
332	全	禅	繕	膳	糎					
	【	そ	】							
332						噌	塑	岨	措	曾
333	曽	楚	狙	疏	疎	礎	祖	租	粗	素

区点	区点4桁目									
1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
334	組	蘇	訴	阻	遡	鼠	僧	創	双	叢
335	倉	喪	壮	奏	爽	宋	層	匝	惣	想
336	捜	掃	挿	掻	操	早	曹	巣	槍	槽
337	漕	燥	争	痩	相	窓	糟	総	綜	聡
338	草	荘	葬	蒼	藻	装	走	送	遭	鎗
339	霜	騒	像	増	憎					
340		臓	蔵	贈	造	促	側	則	即	息
341	捉	束	測	足	速	俗	属	賊	族	続
342	卒	袖	其	揃	存	孫	尊	損	村	遜
	【	た	】							
343	他	多	太	汰	詑	唾	堕	妥	惰	打
344	柁	舵	楕	陀	駄	騨	体	堆	対	耐
345	岱	帯	待	怠	態	戴	替	泰	滞	胎
346	腿	苔	袋	貸	退	逮	隊	黛	鯛	代
347	台	大	第	醍	題	鷹	滝	瀧	卓	啄
348	宅	托	択	拓	沢	濯	琢	託	鐸	濁
349	諾	茸	凧	蛸	只					
350		叩	但	達	辰	奪	脱	巽	竪	辿
351	棚	谷	狸	鱈	樽	誰	丹	単	嘆	坦
352	担	探	旦	歎	淡	湛	炭	短	端	箪
353	綻	耽	胆	蛋	誕	鍛	団	壇	弾	断
354	暖	檀	段	男	談					
	【	ち	】							
354						値	知	地	弛	恥
355	智	池	痴	稚	置	致	蜘	遅	馳	築
356	畜	竹	筑	蓄	逐	秩	窒	茶	嫡	着
357	中	仲	宙	忠	抽	昼	柱	注	虫	衷
358	註	酎	鋳	駐	樗	瀦	猪	苧	著	貯
359	丁	兆	凋	喋	寵					
360		帖	帳	庁	弔	張	彫	徴	懲	挑
361	暢	朝	潮	牒	町	眺	聴	脹	腸	蝶
362	調	諜	超	跳	銚	長	頂	鳥	勅	捗
363	直	朕	沈	珍	賃	鎮	陳			
	【	つ	】							
363								津	墜	椎
364	槌	追	鎚	痛	通	塚	栂	掴	槻	佃
365	漬	柘	辻	蔦	綴	鍔	椿	潰	坪	壷
366	嬬	紬	爪	吊	釣	鶴				
	【	て	】							
366							亭	低	停	偵
367	剃	貞	呈	堤	定	帝	底	庭	廷	弟
368	悌	抵	挺	提	梯	汀	碇	禎	程	締
369	艇	訂	諦	蹄	逓					
370		邸	鄭	釘	鼎	泥	摘	擢	敵	滴
371	的	笛	適	鏑	溺	哲	徹	撤	轍	迭
372	鉄	典	填	天	展	店	添	纏	甜	貼
373	転	顛	点	伝	殿	澱	田	電		
	【	と	】							
373									兎	吐
374	堵	塗	妬	屠	徒	斗	杜	渡	登	菟
375	賭	途	都	鍍	砥	砺	努	度	土	奴
376	怒	倒	党	冬	凍	刀	唐	塔	塘	套
377	宕	島	嶋	悼	投	搭	東	桃	梼	棟
378	盗	淘	湯	涛	灯	燈	当	痘	祷	等
379	答	筒	糖	統	到					
380		董	蕩	藤	討	謄	豆	踏	逃	透
381	鐙	陶	頭	騰	闘	働	動	同	堂	導
382	憧	撞	洞	瞳	童	胴	萄	道	銅	峠
383	鴇	匿	得	徳	涜	特	督	禿	篤	毒
384	独	読	栃	橡	凸	突	椴	届	鳶	苫
385	寅	酉	瀞	噸	屯	惇	敦	沌	豚	遁
386	頓	呑	曇	鈍						
	【	な	】							
386					奈	那	内	乍	凪	薙
387	謎	灘	捺	鍋	楢	馴	縄	畷	南	楠
388	軟	難	汝							
	【	に	】							
388				二	尼	弐	迩	匂	賑	肉
389	虹	廿	日	乳	入					
390		如	尿	韮	任	妊	忍	認		
	【	ぬ	】							
390									濡	
	【	ね	】							
390										禰
391	祢	寧	葱	猫	熱	年	念	捻	撚	燃
392	粘									
	【	の	】							
392		乃	廼	之	埜	嚢	悩	濃	納	能
393	脳	膿	農	覗	蚤					
	【	は	】							
393						巴	把	播	覇	杷
394	波	派	琶	破	婆	罵	芭	馬	俳	廃
395	拝	排	敗	杯	盃	牌	背	肺	輩	配
396	倍	培	媒	梅	楳	煤	狽	買	売	賠
397	陪	這	蝿	秤	矧	萩	伯	剥	博	拍
398	柏	泊	白	箔	粕	舶	薄	迫	曝	漠
399	爆	縛	莫	駁	麦					
400		函	箱	硲	箸	肇	筈	櫨	幡	肌
401	畑	畠	八	鉢	溌	発	醗	髪	伐	罰
402	抜	筏	閥	鳩	噺	塙	蛤	隼	伴	判
403	半	反	叛	帆	搬	斑	板	氾	汎	版
404	犯	班	畔	繁	般	藩	販	範	釆	煩
405	頒	飯	挽	晩	番	盤	磐	蕃	蛮	
	【	ひ	】							
405										匪
406	卑	否	妃	庇	彼	悲	扉	批	披	斐
407	比	泌	疲	皮	碑	秘	緋	罷	肥	被
408	誹	費	避	非	飛	樋	簸	備	尾	微

区点	区点4桁目									
1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
409	枇	毘	琵	眉	美					
410		鼻	柊	稗	匹	疋	髭	彦	膝	菱
411	肘	弼	必	畢	筆	逼	桧	姫	媛	紐
412	百	謬	俵	彪	標	氷	漂	瓢	票	表
413	評	豹	廟	描	病	秒	苗	錨	鋲	蒜
414	蛭	鰭	品	彬	斌	浜	瀕	貧	賓	頻
415	敏	瓶								
	【	ふ	】							
415			不	付	埠	夫	婦	富	冨	布
416	府	怖	扶	敷	斧	普	浮	父	符	腐
417	膚	芙	譜	負	賦	赴	阜	附	侮	撫
418	武	舞	葡	蕪	部	封	楓	風	葺	蕗
419	伏	副	復	幅	服					
420		福	腹	複	覆	淵	弗	払	沸	仏
421	物	鮒	分	吻	噴	墳	憤	扮	焚	奮
422	粉	糞	紛	雰	文	聞				
	【	へ	】							
422							丙	併	兵	塀
423	幣	平	弊	柄	並	蔽	閉	陛	米	頁
424	僻	壁	癖	碧	別	瞥	蔑	箆	偏	変
425	片	篇	編	辺	返	遍	便	勉	娩	弁
426	鞭									
	【	ほ	】							
426		保	舗	鋪	圃	捕	歩	甫	補	輔
427	穂	募	墓	慕	戊	暮	母	簿	菩	倣
428	俸	包	呆	報	奉	宝	峰	峯	崩	庖
429	抱	捧	放	方	朋					
430		法	泡	烹	砲	縫	胞	芳	萌	蓬
431	蜂	褒	訪	豊	邦	鋒	飽	鳳	鵬	乏
432	亡	傍	剖	坊	妨	帽	忘	忙	房	暴
433	望	某	棒	冒	紡	肪	膨	謀	貌	貿
434	鉾	防	吠	頬	北	僕	卜	墨	撲	朴
435	牧	睦	穆	釦	勃	没	殆	堀	幌	奔
436	本	翻	凡	盆						
	【	ま	】							
436					摩	磨	魔	麻	埋	妹
437	昧	枚	毎	哩	槙	幕	膜	枕	鮪	柾
438	鱒	桝	亦	俣	又	抹	末	沫	迄	侭
439	繭	麿	万	慢	満					
440		漫	蔓							
	【	み	】							
440				味	未	魅	巳	箕	岬	密
441	蜜	湊	蓑	稔	脈	妙	粍	民	眠	
	【	む	】							
441										務
442	夢	無	牟	矛	霧	鵡	椋	婿	娘	
	【	め	】							
442										冥
443	名	命	明	盟	迷	銘	鳴	姪	牝	滅
444	免	棉	綿	緬	面	麺				
	【	も	】							
444							摸	模	茂	妄
445	孟	毛	猛	盲	網	耗	蒙	儲	木	黙
446	目	杢	勿	餅	尤	戻	籾	貰	問	悶
447	紋	門	匁							
	【	や	】							
447				也	冶	夜	爺	耶	野	弥
448	矢	厄	役	約	薬	訳	躍	靖	柳	薮
449	鑓									
	【	ゆ	】							
449		愉	愈	油	癒					
450		諭	輸	唯	佑	優	勇	友	宥	幽
451	悠	憂	揖	有	柚	湧	涌	猶	猷	由
452	祐	裕	誘	遊	邑	郵	雄	融	夕	
	【	よ	】							
452										予
453	余	与	誉	輿	預	傭	幼	妖	容	庸
454	揚	揺	擁	曜	楊	様	洋	溶	熔	用
455	窯	羊	耀	葉	蓉	要	謡	踊	遥	陽
456	養	慾	抑	欲	沃	浴	翌	翼	淀	
	【	ら	】							
456										羅
457	螺	裸	来	莱	頼	雷	洛	絡	落	酪
458	乱	卵	嵐	欄	濫	藍	蘭	覧		
	【	り	】							
458									利	吏
459	履	李	梨	理	璃					
460		痢	裏	裡	里	離	陸	律	率	立
461	葎	掠	略	劉	流	溜	琉	留	硫	粒
462	隆	竜	龍	侶	慮	旅	虜	了	亮	僚
463	両	凌	寮	料	梁	涼	猟	療	瞭	稜
464	糧	良	諒	遼	量	陵	領	力	緑	倫
465	厘	林	淋	燐	琳	臨	輪	隣	鱗	麟
	【	る	】							
466	瑠	塁	涙	累	類					
	【	れ	】							
466						令	伶	例	冷	励
467	嶺	怜	玲	礼	苓	鈴	隷	零	霊	麗
468	齢	暦	歴	列	劣	烈	裂	廉	恋	憐
469	漣	煉	簾	練	聯					
470		蓮	連	錬						
	【	ろ	】							
470					呂	魯	櫓	炉	賂	路
471	露	労	婁	廊	弄	朗	楼	榔	浪	漏
472	牢	狼	篭	老	聾	蝋	郎	六	麓	禄
473	肋	録	論							
	【	わ	】							
473				倭	和	話	歪	賄	脇	惑

区点	区点4桁目									
1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
474	枠	鷲	亙	亘	鰐	詫	藁	蕨	椀	湾
475	碗	腕								
476										
477										
478										
479										
480		弌	丐	丕	个	丱	丶	丼	丿	乂
481	乖	乘	亂	亅	豫	亊	舒	弍	于	亞
482	亟	亠	亢	亰	亳	亶	从	仍	仄	仆
483	仂	仗	仞	仭	仟	价	伉	佚	估	佛
484	佝	佗	佇	佶	侈	侏	侘	佻	佩	佰
485	侑	佯	來	侖	儘	俔	俟	俎	俘	俛
486	俑	俚	俐	俤	俥	倚	倨	倔	倪	倥
487	倅	伜	俶	倡	倩	倬	俾	俯	們	倆
488	偃	假	會	偕	偐	偈	做	偖	偬	偸
489	傀	傚	傅	傴	傲					
490		僉	僊	傳	僂	僖	僞	僥	僭	僣
491	僮	價	僵	儉	儁	儂	儖	儕	儔	儚
492	儡	儺	儷	儼	儻	儿	兀	兒	兌	兔
493	兢	竸	兩	兪	兮	冀	冂	囘	册	冉
494	冏	冑	冓	冕	冖	冤	冦	冢	冩	冪
495	冫	决	冱	冲	冰	况	冽	凅	凉	凛
496	几	處	凩	凭	凰	凵	凾	刄	刋	刔
497	刎	刧	刪	刮	刳	刹	剏	剄	剋	剌
498	剞	剔	剪	剴	剩	剳	剿	剽	劍	劔
499	劒	剱	劈	劑	辨					
500		辧	劬	劭	劼	劵	勁	勍	勗	勞
501	勣	勦	飭	勠	勳	勵	勸	勹	匆	匈
502	甸	匍	匐	匏	匕	匚	匣	匯	匱	匳
503	匸	區	卆	卅	丗	卉	卍	凖	卞	卩
504	卮	夘	卻	卷	厂	厖	厠	厦	厥	厮
505	厰	厶	參	簒	雙	叟	曼	燮	叮	叨
506	叭	叺	吁	吽	呀	听	吭	吼	吮	吶
507	吩	吝	呎	咏	呵	咎	呟	呱	呷	呰
508	咒	呻	咀	呶	咄	咐	咆	哇	咢	咸
509	咥	咬	哄	哈	咨					
510		咫	哂	咤	咾	咼	哘	哥	哦	唏
511	唔	哽	哮	哭	哺	哢	唹	啀	啣	啌
512	售	啜	啅	啖	啗	唸	唳	啝	喙	喀
513	咯	喊	喟	啻	啾	喘	喞	單	啼	喃
514	喩	喇	喨	嗚	嗅	嗟	嗄	嗜	嗤	嗔
515	嘔	嗷	嘖	嗾	嗽	嘛	嗹	噎	噐	營
516	嘴	嘶	嘲	嘸	噫	噤	嘯	噬	噪	嚆
517	嚀	嚊	嚠	嚔	嚏	嚥	嚮	嚶	嚴	囂
518	嚼	囁	囃	囀	囈	囎	囑	囓	囗	囮
519	囹	圀	囿	圄	圉					
520		圈	國	圍	圓	團	圖	嗇	圜	圦
521	圷	圸	坎	圻	址	坏	坩	埀	垈	坡
522	坿	垉	垓	垠	垳	垤	垪	垰	埃	埆
523	埔	埒	埓	堊	埖	埣	堋	堙	堝	塲
524	堡	塢	塋	塰	毀	塒	堽	塹	墅	墹
525	墟	墫	墺	壞	墻	墸	墮	壅	壓	壑
526	壗	壙	壘	壥	壜	壤	壟	壯	壺	壹
527	壻	壼	壽	夂	夊	夐	夛	梦	夥	夬
528	夭	夲	夸	夾	竒	奕	奐	奎	奚	奘
529	奢	奠	奧	奬	奩					
530		奸	妁	妝	佞	侫	妣	妲	姆	姨
531	姜	妍	姙	姚	娥	娟	娑	娜	娉	娚
532	婀	婬	婉	娵	娶	婢	婪	媚	媼	媾
533	嫋	嫂	媽	嫣	嫗	嫦	嫩	嫖	嫺	嫻
534	嬌	嬋	嬖	嬲	嫐	嬪	嬶	嬾	孃	孅
535	孀	孑	孕	孚	孛	孥	孩	孰	孳	孵
536	學	斈	孺	宀	它	宦	宸	寃	寇	寉
537	寔	寐	寤	實	寢	寞	寥	寫	寰	寶
538	寳	尅	將	專	對	尓	尠	尢	尨	尸
539	尹	屁	屆	屎	屓					
540		屐	屏	孱	屬	屮	乢	屶	屹	岌
541	岑	岔	妛	岫	岻	岶	岼	岷	峅	岾
542	峇	峙	峩	峽	峺	峭	嶌	峪	崋	崕
543	崗	嵜	崟	崛	崑	崔	崢	崚	崙	崘
544	嵌	嵒	嵎	嵋	嵬	嵳	嵶	嶇	嶄	嶂
545	嶢	嶝	嶬	嶮	嶽	嶐	嶷	嶼	巉	巍
546	巓	巒	巖	巛	巫	已	巵	帋	帚	帙
547	帑	帛	帶	帷	幄	幃	幀	幎	幗	幔
548	幟	幢	幤	幇	幵	并	幺	麼	广	庠
549	廁	廂	廈	廐	廏					
550		廖	廣	廝	廚	廛	廢	廡	廨	廩
551	廬	廱	廳	廰	廴	廸	廾	弃	弉	彝
552	彜	弋	弑	弖	弩	弭	弸	彁	彈	彌
553	彎	弯	彑	彖	彗	彙	彡	彭	彳	彷
554	徃	徂	彿	徊	很	徑	徇	從	徙	徘
555	徠	徨	徭	徼	忖	忻	忤	忸	忱	忝
556	悳	忿	怡	恠	怙	怐	怩	怎	怱	怛
557	怕	怫	怦	怏	怺	恚	恁	恪	恷	恟
558	恊	恆	恍	恣	恃	恤	恂	恬	恫	恙
559	悁	悍	惧	悃	悚					
560		悄	悛	悖	悗	悒	悧	悋	惡	悸
561	惠	惓	悴	忰	悽	惆	悵	惘	慍	愕
562	愆	惶	惷	愀	惴	惺	愃	愡	惻	惱
563	愍	愎	慇	愾	愨	愧	慊	愿	愼	愬
564	愴	愽	慂	慄	慳	慷	慘	慙	慚	慫
565	慴	慯	慥	慱	慟	慝	慓	慵	憙	憖
566	憇	憬	憔	憚	憊	憑	憫	憮	懌	懊
567	應	懷	懈	懃	懆	憺	懋	罹	懍	懦
568	懣	懶	懺	懴	懿	懽	懼	懾	戀	戈
569	戉	戍	戌	戔	戛					
570		戞	戡	截	戮	戰	戲	戳	扁	扎
571	扞	扣	扛	扠	扨	扼	抂	抉	找	抒

区点コード一覧表（つづき）

区点	区点4桁目									
1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
572	抓	抖	拔	抃	抔	拗	拑	抻	拏	拿
573	拆	擔	拈	拜	拌	拊	拂	拇	抛	拉
574	挌	拮	拱	挧	挂	挈	拯	拵	捐	挾
575	捍	搜	捏	掖	掎	掀	掫	捶	掣	掏
576	掉	掟	掵	捫	捩	掾	揩	揀	揆	揣
577	揉	插	揶	揄	搖	搴	搆	搓	搦	搶
578	攝	搗	搨	搏	摧	摯	摶	摎	攪	撕
579	撓	撥	撩	撈	撼					
580		據	擒	擅	擇	撻	擘	擂	擱	擧
581	舉	擠	擡	抬	擣	擯	攬	擶	擴	擲
582	擺	攀	擽	攘	攜	攅	攤	攣	攫	攴
583	攵	攷	收	攸	畋	效	敖	敕	敍	敘
584	敞	敝	敲	數	斂	斃	變	斛	斟	斫
585	斷	旃	旆	旁	旄	旌	旒	旛	旙	无
586	旡	旱	杲	昊	昃	旻	杳	昵	昶	昴
587	昜	晏	晄	晉	晁	晞	晝	晤	晧	晨
588	晟	晢	晰	暃	暈	暎	暉	暄	暘	暝
589	曁	暹	曉	暾	暼					
590		曄	暸	曖	曚	曠	昿	曦	曩	曰
591	曵	曷	朏	朖	朞	朦	朧	霸	朮	朿
592	朶	杁	朸	朷	杆	杞	杠	杙	杣	杤
593	枉	杰	枩	杼	杪	枌	枋	枦	枡	枅
594	枷	柯	枴	柬	枳	柩	枸	柤	柞	柝
595	柢	柮	枹	柎	柆	柧	檜	栞	框	栩
596	桀	桍	栲	桎	梳	栫	桙	档	桷	桿
597	梟	梏	梭	梔	條	梛	梃	檮	梹	桴
598	梵	梠	梺	椏	梍	桾	椁	棊	椈	棘
599	椢	椦	棡	椌	棍					
600		棔	棧	棕	椶	椒	椄	棗	棣	椥
601	棹	棠	棯	椨	椪	椚	椣	椡	棆	楹
602	楷	楜	楸	楫	楔	楾	楮	椹	楴	椽
603	楙	椰	楡	楞	楝	榁	楪	榲	榮	槐
604	榿	槁	槓	榾	槎	寨	槊	槝	榻	槃
605	榧	樮	榑	榠	榜	榕	榴	槞	槨	樂
606	樛	槿	權	槹	槲	槧	樅	榱	樞	槭
607	樔	槫	樊	樒	櫁	樣	樓	橄	樌	橲
608	樶	橸	橇	橢	橙	橦	橈	樸	樢	檐
609	檍	檠	檄	檢	檣					
610		檗	蘗	檻	櫃	櫂	檸	檳	檬	櫞
611	櫑	櫟	檪	櫚	櫪	櫻	欅	蘖	櫺	欒
612	欖	鬱	欟	欸	欷	盜	欹	飮	歇	歃
613	歉	歐	歙	歔	歛	歟	歡	歸	歹	歿
614	殀	殄	殃	殍	殘	殕	殞	殤	殪	殫
615	殯	殲	殱	殳	殷	殼	毆	毋	毓	毟
616	毬	毫	毳	毯	麾	氈	氓	气	氛	氤
617	氣	汞	汕	汢	汪	沂	沍	沚	沁	沛
618	汾	汨	汳	沒	沐	泄	泱	泓	沽	泗
619	泅	泝	沮	沱	沾					
620		沺	泛	泯	泙	泪	洟	衍	洶	洫
621	洽	洸	洙	洵	洳	洒	洌	浣	涓	浤
622	浚	浹	浙	涎	涕	濤	涅	淹	渕	渊
623	涵	淇	淦	涸	淆	淬	淞	淌	淨	淒
624	淅	淺	淙	淤	淕	淪	淮	渭	湮	渮
625	渙	湲	湟	渾	渣	湫	渫	湶	湍	渟
626	湃	渺	湎	渤	滿	渝	游	溂	溪	溘
627	滉	溷	滓	溽	溯	滄	溲	滔	滕	溏
628	溥	滂	溟	潁	漑	灌	滬	滸	滾	漿
629	滲	漱	滯	漲	滌					
630		漾	漓	滷	澆	潺	潸	澁	澀	潯
631	潛	濳	潭	澂	潼	潘	澎	澑	濂	潦
632	澳	澣	澡	澤	澹	濆	澪	濟	濕	濬
633	濔	濘	濱	濮	濛	瀉	瀋	濺	瀑	瀁
634	瀏	濾	瀛	瀚	潴	瀝	瀘	瀟	瀰	瀾
635	瀲	灑	灣	炙	炒	炯	烱	炬	炸	炳
636	炮	烟	烋	烝	烙	焉	烽	焜	焙	煥
637	煕	熈	煦	煢	煌	煖	煬	熏	燻	熄
638	熕	熨	熬	燗	熹	熾	燒	燉	燔	燎
639	燠	燬	燧	燵	燼					
640		燹	燿	爍	爐	爛	爨	爭	爬	爰
641	爲	爻	爼	爿	牀	牆	牋	牘	牴	牾
642	犂	犁	犇	犒	犖	犢	犧	犹	犲	狃
643	狆	狄	狎	狒	狢	狠	狡	狹	狷	倏
644	猗	猊	猜	猖	猝	猴	猯	猩	猥	猾
645	獎	獏	默	獗	獪	獨	獰	獸	獵	獻
646	獺	珈	玳	珎	玻	珀	珥	珮	珞	璢
647	琅	瑯	琥	珸	琲	琺	瑕	琿	瑟	瑙
648	瑁	瑜	瑩	瑰	瑣	瑪	瑶	瑾	璋	璞
649	璧	瓊	瓏	瓔	珱					
650		瓠	瓣	瓧	瓩	瓮	瓲	瓰	瓱	瓸
651	瓷	甄	甃	甅	甌	甎	甍	甕	甓	甞
652	甦	甬	甼	畄	畍	畊	畉	畛	畆	畚
653	畩	畤	畧	畫	畭	畸	當	疆	疇	畴
654	疊	疉	疂	疔	疚	疝	疥	疣	痂	疳
655	痃	疵	疽	疸	疼	疱	痍	痊	痒	痙
656	痣	痞	痾	痿	痼	瘁	痰	痺	痲	痳
657	瘋	瘍	瘉	瘟	瘧	瘠	瘡	瘢	瘤	瘴
658	瘰	瘻	癇	癈	癆	癜	癘	癡	癢	癨
659	癩	癪	癧	癬	癰					
660		癲	癶	癸	發	皀	皃	皈	皋	皎
661	皖	皓	皙	皚	皰	皴	皸	皹	皺	盂
662	盍	盖	盒	盞	盡	盥	盧	盪	蘯	盻
663	眈	眇	眄	眩	眤	眞	眥	眦	眛	眷
664	眸	睇	睚	睨	睫	睛	睥	睿	睾	睹
665	瞎	瞋	瞑	瞠	瞞	瞰	瞶	瞹	瞿	瞼
666	瞽	瞻	矇	矍	矗	矚	矜	矣	矮	矼
667	砌	砒	礦	砠	礪	硅	碎	硴	碆	硼
668	碚	碌	碣	碵	碪	碯	磑	磆	磋	磔
669	碾	碼	磅	磊	磬					

区点	区点4桁目									
1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
670		磧	磚	磽	磴	礇	礒	礑	礙	礬
671	礫	祀	祠	祗	祟	祚	祕	祓	祺	祿
672	禊	禝	禧	齋	禪	禮	禳	禹	禺	秉
673	秕	秧	秬	秡	秣	稈	稍	稘	稙	稠
674	稟	禀	稱	稻	稾	稷	穃	穗	穉	穡
675	穢	穩	龝	穰	穹	穽	窈	窗	窕	窘
676	窖	窩	竈	窰	窶	竅	竄	窿	邃	竇
677	竊	竍	竏	竕	竓	站	竚	竝	竡	竢
678	竦	竭	竰	笂	笏	笊	笆	笳	笘	笙
679	笞	笵	笨	笶	筐					
680		筺	笄	筍	笋	筌	筅	筵	筥	筴
681	筧	筰	筱	筬	筮	箝	箘	箟	箍	箜
682	箚	箋	箒	箏	筝	箙	篋	篁	篌	篏
683	箴	篆	篝	篩	簑	簔	篦	篥	籠	簀
684	簇	簓	篳	篷	簗	簍	篶	簣	簧	簪
685	簟	簷	簫	簽	籌	籃	籔	籏	籀	籐
686	籘	籟	籤	籖	籥	籬	籵	粃	粐	粤
687	粭	粢	粫	粡	粨	粳	粲	粱	粮	粹
688	粽	糀	糅	糂	糘	糒	糜	糢	鬻	糯
689	糲	糴	糶	糺	紆					
690		紂	紜	紕	紊	絅	絋	紮	紲	紿
691	紵	絆	絳	絖	絎	絲	絨	絮	絏	絣
692	經	綉	絛	綏	絽	綛	綺	綮	綣	綵
693	緇	綽	綫	總	綢	綯	緜	綸	綟	綰
694	緘	緝	緤	緞	緻	緲	緡	縅	縊	縣
695	縡	縒	縱	縟	縉	縋	縢	繆	繦	縻
696	縵	縹	繃	縷	縲	縺	繧	繝	繖	繞
697	繙	繚	繹	繪	繩	繼	繻	纃	緕	繽
698	辮	繿	纈	纉	續	纒	纐	纓	纔	纖
699	纎	纛	纜	缸	缺					
700		罅	罌	罍	罎	罐	网	罕	罔	罘
701	罟	罠	罨	罩	罧	罸	羂	羆	羃	羈
702	羇	羌	羔	羞	羝	羚	羣	羯	羲	羹
703	羮	羶	羸	譱	翅	翆	翊	翕	翔	翡
704	翦	翩	翳	翹	飜	耆	耄	耋	耒	耘
705	耙	耜	耡	耨	耿	耻	聊	聆	聒	聘
706	聚	聟	聢	聨	聳	聲	聰	聶	聹	聽
707	聿	肄	肆	肅	肛	肓	肚	肭	冐	肬
708	胛	胥	胙	胝	胄	胚	胖	脉	胯	胱
709	脛	脩	脣	脯	腋					
710		隋	腆	脾	腓	腑	胼	腱	腮	腥
711	腦	腴	膃	膈	膊	膀	膂	膠	膕	膤
712	膣	腟	膓	膩	膰	膵	膾	膸	膽	臀
713	臂	膺	臉	臍	臑	臙	臘	臈	臚	臟
714	臠	臧	臺	臻	臾	舁	舂	舅	與	舊
715	舍	舐	舖	舩	舫	舸	舳	艀	艙	艘
716	艝	艚	艟	艤	艢	艨	艪	艫	舮	艱
717	艷	艸	艾	芍	芒	芫	芟	芻	芬	苡
718	苣	苟	苒	苴	苳	苺	莓	范	苻	苹
719	苞	茆	苜	茉	苙					
720		茵	茴	茖	茲	茱	荀	茹	荐	荅
721	茯	茫	茗	茘	莅	莚	莪	莟	莢	莖
722	茣	莎	莇	莊	荼	莵	荳	荵	莠	莉
723	莨	菴	萓	菫	菎	菽	萃	菘	萋	菁
724	萇	菷	菠	菲	萍	萢	萠	莽	萸	蔆
725	菻	葭	萪	萼	蕚	蒄	葷	葫	蒭	葮
726	蒂	葩	葆	萬	葯	葹	萵	蓊	葢	蒹
727	蒿	蒟	蓙	蓍	蒻	蓚	蓐	蓁	蓆	蓖
728	蒡	蔡	蓿	蓴	蔗	蔘	蔬	蔟	蔕	蔔
729	蓼	蕀	蕣	蕘	蕈					
730		蕁	蘂	蕋	蕕	薀	薤	薈	薑	薊
731	薨	蕭	薔	薛	藪	薇	薜	蕷	蕾	薐
732	藉	薺	藏	薹	藐	藕	藝	藥	藜	藹
733	蘊	蘓	蘋	藾	藺	蘆	蘢	蘚	蘰	蘿
734	虍	乕	虔	號	虧	虱	蚓	蚣	蚩	蚪
735	蚋	蚌	蚶	蚯	蛄	蛆	蚰	蛉	蠣	蚫
736	蛔	蛞	蛩	蛬	蛟	蛛	蛯	蜒	蜆	蜈
737	蜀	蜃	蛻	蜑	蜉	蜍	蛹	蜊	蜴	蜿
738	蜷	蜻	蜥	蜩	蜚	蝠	蝟	蝸	蝌	蝎
739	蝴	蝗	蝨	蝮	蝙					
740		蝓	蝣	蝪	蠅	螢	螟	螂	螯	蟋
741	螽	蟀	蟐	雖	螫	蟄	螳	蟇	蟆	螻
742	蟯	蟲	蟠	蠏	蠍	蟾	蟶	蟷	蠎	蟒
743	蠑	蠖	蠕	蠢	蠡	蠱	蠶	蠹	蠧	蠻
744	衄	衂	衒	衙	衞	衢	衫	袁	衾	袞
745	衵	衽	袵	衲	袂	袗	袒	袮	袙	袢
746	袍	袤	袰	袿	袱	裃	裄	裔	裘	裙
747	裝	裹	褂	裼	裴	裨	裲	褄	褌	褊
748	褓	襃	褞	褥	褪	褫	襁	襄	褻	褶
749	褸	襌	褝	襠	襞					
750		襦	襤	襭	襪	襯	襴	襷	襾	覃
751	覈	覊	覓	覘	覡	覩	覦	覬	覯	覲
752	覺	覽	覿	觀	觚	觜	觝	觧	觴	觸
753	訃	訖	訐	訌	訛	訝	訥	訶	詁	詛
754	詒	詆	詈	詼	詭	詬	詢	誅	誂	誄
755	誨	誡	誑	誥	誦	誚	誣	諄	諍	諂
756	諚	諫	諳	諧	諤	諱	謔	諠	諢	諷
757	諞	諛	謌	謇	謚	諡	謖	謐	謗	謠
758	謳	鞫	謦	謫	謾	謨	譁	譌	譏	譎
759	證	譖	譛	譚	譫					
760		譟	譬	譯	譴	譽	讀	讌	讎	讒
761	讓	讖	讙	讚	谺	豁	谿	豈	豌	豎
762	豐	豕	豢	豬	豸	豺	貂	貉	貅	貊
763	貍	貎	貔	豼	貘	戝	貭	貪	貽	貲
764	貳	貮	貶	賈	賁	賤	賣	賚	賽	賺
765	賻	贄	贅	贊	贇	贏	贍	贐	齎	贓
766	賍	贔	贖	赧	赭	赱	赳	趁	趙	跂
767	趾	趺	跏	跚	跖	跌	跛	跋	跪	跫

区点	区点4桁目									
1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
768	跟	跣	跼	踈	踉	跿	踝	踞	踐	踟
769	蹂	踵	踰	踴	蹊					
770		蹇	蹉	蹌	蹐	蹈	蹙	蹤	蹠	踪
771	蹣	蹕	蹶	蹲	蹼	躁	躇	躅	躄	躋
772	躊	躓	躑	躔	躙	躪	躡	躬	躰	軆
773	躱	躾	軅	軈	軋	軛	軣	軼	軻	軫
774	軾	輊	輅	輕	輒	輙	輓	輜	輟	輛
775	輌	輦	輳	輻	輹	轅	轂	輾	轌	轉
776	轆	轎	轗	轜	轢	轣	轤	辜	辟	辣
777	辭	辯	辷	迚	迥	迢	迪	迯	邇	迴
778	逅	迹	迺	逑	逕	逡	逍	逞	逖	逋
779	逧	逶	逵	逹	迸					
780		遏	遐	遑	遒	逎	遉	逾	遖	遘
781	遞	遨	遯	遶	隨	遲	邂	遽	邁	邀
782	邊	邉	邏	邨	邯	邱	邵	郢	郤	扈
783	郛	鄂	鄒	鄙	鄲	鄰	酊	酖	酘	酣
784	酥	酩	酳	酲	醋	醉	醂	醢	醫	醯
785	醪	醵	醴	醺	釀	釁	釉	釋	釐	釖
786	釟	釡	釛	釼	釵	釶	鈞	釿	鈔	鈬
787	鈕	鈑	鉞	鉗	鉅	鉉	鉤	鉈	銕	鈿
788	鉋	鉐	銜	銖	銓	銛	鉚	鋏	銹	銷
789	鋩	錏	鋺	鍄	錮					
790		錙	錢	錚	錣	錺	錵	錻	鍜	鍠
791	鍼	鍮	鍖	鎰	鎬	鎭	鎔	鎹	鏖	鏗
792	鏨	鏥	鏘	鏃	鏝	鏐	鏈	鏤	鐚	鐔
793	鐓	鐃	鐇	鐐	鐶	鐫	鐵	鐡	鐺	鑁
794	鑒	鑄	鑛	鑠	鑢	鑞	鑪	鈩	鑰	鑵
795	鑷	鑽	鑚	鑼	鑾	钁	鑿	閂	閇	閊
796	閔	閖	閘	閙	閠	閨	閧	閭	閼	閻
797	閹	閾	闊	濶	闃	闍	闌	闕	闔	闖
798	關	闡	闥	闢	阡	阨	阮	阯	陂	陌
799	陏	陋	陷	陜	陞					
800		陝	陟	陦	陲	陬	隍	隘	隕	隗
801	險	隧	隱	隲	隰	隴	隶	隸	隹	雎
802	雋	雉	雍	襍	雜	霍	雕	雹	霄	霆
803	霈	霓	霎	霑	霏	霖	霙	霤	霪	霰
804	霹	霽	霾	靄	靆	靈	靂	靉	靜	靠
805	靤	靦	靨	勒	靫	靱	靹	鞅	靼	鞁
806	靺	鞆	鞋	鞏	鞐	鞜	鞨	鞦	鞣	鞳
807	鞴	韃	韆	韈	韋	韜	韭	齏	韲	竟
808	韶	韵	頏	頌	頸	頤	頡	頷	頽	顆
809	顏	顋	顫	顯	顰					
810		顱	顴	顳	颪	颯	颱	颶	飄	飃
811	飆	飩	飫	餃	餉	餒	餔	餘	餡	餝
812	餞	餤	餠	餬	餮	餽	餾	饂	饉	饅
813	饐	饋	饑	饒	饌	饕	馗	馘	馥	馭
814	馮	馼	駟	駛	駝	駘	駑	駭	駮	駱
815	駲	駻	駸	騁	騏	騅	駢	騙	騫	騷
816	驅	驂	驀	驃	騾	驕	驍	驛	驗	驟
817	驢	驥	驤	驩	驫	驪	骭	骰	骼	髀
818	髏	髑	髓	體	髞	髟	髢	髣	髦	髯
819	髫	髮	髴	髱	髷					
820		髻	鬆	鬘	鬚	鬟	鬢	鬣	鬥	鬧
821	鬨	鬩	鬪	鬮	鬯	鬲	魄	魃	魏	魍
822	魎	魑	魘	魴	鮓	鮃	鮑	鮖	鮗	鮟
823	鮠	鮨	鮴	鯀	鯊	鮹	鯆	鯏	鯑	鯒
824	鯣	鯢	鯤	鯔	鯡	鰺	鯲	鯱	鯰	鰕
825	鰔	鰉	鰓	鰌	鰆	鰈	鰒	鰊	鰄	鰮
826	鰛	鰥	鰤	鰡	鰰	鱇	鰲	鱆	鰾	鱚
827	鱠	鱧	鱶	鱸	鳧	鳬	鳰	鴉	鴈	鳫
828	鴃	鴆	鴪	鴦	鶯	鴣	鴟	鵄	鴕	鴒
829	鵁	鴿	鴾	鵆	鵈					
830		鵝	鵞	鵤	鵑	鵐	鵙	鵲	鶉	鶇
831	鶫	鵯	鵺	鶚	鶤	鶩	鶲	鷄	鷁	鶻
832	鶸	鶺	鷆	鷏	鷂	鷙	鷓	鷸	鷦	鷭
833	鷯	鷽	鸚	鸛	鸞	鹵	鹹	鹽	麁	麈
834	麋	麌	麒	麕	麑	麝	麥	麩	麸	麪
835	麭	靡	黌	黎	黏	黐	黔	黜	點	黝
836	黠	黥	黨	黯	黴	黶	黷	黹	黻	黼
837	黽	鼇	鼈	皷	鼕	鼡	鼬	鼾	齊	齒
838	齔	齣	齟	齠	齡	齦	齧	齬	齪	齷
839	齲	齶	龕	龜	龠					
840		堯	槇	遙	瑤	凜	熙			

お知らせ

- 区点コード一覧表の表示は、実際の表示と見えかたが異なるものがあります。
- 文字が割り当てられていない番号では、「・」またはスペースが入力されるか、「該当する文字がありません。」と表示されます。

安全上のご注意　必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■ 誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

⚠ **警告**	「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
⚠ **注意**	「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■ お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。（次は図記号の例です。）

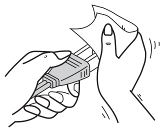
△	気をつけていただく内容です。
⊘	してはいけない内容です。
●	実行しなければならない内容です。

⚠ 警告

電源コード・プラグを破損するようなことはしない
（傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重い物を載せたり、束ねたりしない）

傷んだまま使用すると、火災・感電・ショートの原因になります。
- コードやプラグの修理は、販売店にご相談ください。

電源プラグのほこり等は定期的にとる



プラグにほこり等がたまると、湿気等で絶縁不良となり、火災の原因になります。
- 電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。

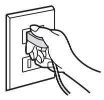
異常があったときは、電源プラグを抜く

電源プラグを抜く

- 内部に金属や水などの液体、異物が入ったとき
- 落下などで外装ケースが破損したとき
- 煙や異臭、異音が出たとき

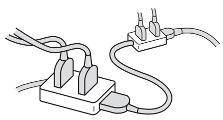
そのまま使うと、火災・感電の原因になります
- 販売店にご相談ください。

電源プラグは根元まで確実に差し込む



差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。
- 傷んだプラグ・ゆるんだコンセントは、使わないでください。

コンセントや配線器具の定格を超える使いかたや、交流 100 V 以外での使用はしない



たこ足配線等で、定格を超えると、発熱による火災の原因になります。

ぬれた手で、電源プラグの抜き差しはしない

ぬれ手禁止

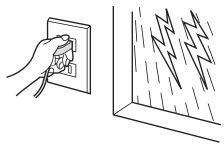
感電の原因になります。

電池の液がもれたときは、素手で液をさわらず、以下の処置をする

- 液が目に入ったときは、失明の恐れがあります。目をこすらずに、すぐにきれいな水で洗ったあと医師にご相談ください。
- 液が身体や衣服に付いたときは、皮膚の炎症やけがの原因になるので、きれいな水で十分に洗い流したあと、医師にご相談ください。

雷が鳴ったら、本機や電源プラグ、アンテナ線に触れない

接触禁止



感電の原因になります。

SD カードは、乳幼児の手の届くところに置かない

誤って飲み込むと、身体に悪影響を及ぼします。
- 万一、飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。

内部に金属物を入れたり、水などの液体をかけたりぬらしたりしない

ショートや発熱により、火災・感電の原因になります。
- 機器の上に水などの液体の入った容器や金属物を置かないでください。
- 特にお子様にはご注意ください。

使い切った電池は、すぐにリモコンから取り出す

そのまま機器の中に放置すると、電池の液もれや、発熱・破裂の原因になります。

分解、改造をしない

分解禁止

内部には電圧の高い部分があり、感電の原因になります。
- 内部の点検や修理は、販売店にご依頼ください。

⚠警告

電池は誤った使いかたをしない

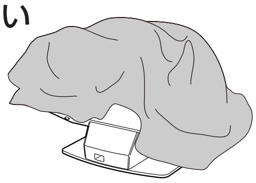
- 乾電池は充電しない
- 加熱・分解したり、水などの液体や火の中へ入れたりしない
- ⊕と⊖を針金などで接続しない
- 金属製のネックレスやヘアピンなどといっしょに保管しない
- ⊕と⊖を逆に入れない
- 新・旧電池や違う種類の電池をいっしょに使わない
- 被覆のはがれた電池は使わない
- 乾電池の代用として充電式電池を使わない

取り扱いを誤ると、液もれ・発熱・発火・破裂などを起こし、火災や周囲汚損の原因になります。

- 電池には安全のために被覆をかぶせています。これをはがすとショートの原因になりますので、絶対にはがさないでください。

⚠注意

放熱を妨げない



内部に熱がこもると、外装ケースが変形したり、火災の原因になることがあります。

- 後面の排気孔をふさがないでください。

油煙や湯気の当たるところ、湿気やほこりの多いところに置かない

電気が油や水分、ほこりを伝わり、火災・感電の原因になることがあります。

屋外アンテナの設置・工事は自分でしない

強風でアンテナが倒れた場合に、けがや感電の原因になることがあります。

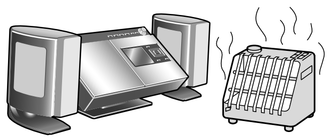
- 設置・工事は販売店にご相談ください。

不安定な場所に置かない

- 高い場所、水平以外の場所、振動や衝撃の起こる場所に置かない

倒れたり落下すると、けがや製品の故障の原因になることがあります。

異常に温度が高くなるところに置かない



外装ケースや内部部品が劣化するほか、火災の原因になることがあります。

- 直射日光の当たるところ、ストーブの近くでは特にご注意ください。

スピーカーは付属のものを接続する

付属以外のスピーカーを接続すると、スピーカーが発熱し、火災の原因になることがあります。

ヘッドホン使用時は、音量を上げすぎない

耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聴くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。

CD ふたに指をはさまれないように注意する

けがの原因になることがあります。

指に注意

- 特にお子様にはご注意ください。

本機の上に重い物を載せたり、乗ったりしない

倒れたり落下すると、けがや製品の故障の原因になることがあります。また、重量で外装ケースが変形し、内部部品が破損すると、火災・故障の原因になることがあります。

長期間使わないときや、お手入れのときは、電源プラグを抜く

電源プラグを抜く

通電状態で放置、保管すると、絶縁劣化、ろう電などにより、火災の原因になることがあります。

- ディスクやカードは、保護のため取り出しておいてください。

コードを接続した状態で移動しない



接続した状態で移動させようとすると、コードが傷つき、火災・感電の原因になることがあります。
また、引っかかって、けがの原因になることがあります。

長期間使わないときは、リモコンから電池を取り出す

液もれ・発熱・発火・破裂などを起こし、火災や周囲汚損の原因になることがあります。

別売品のご紹介

■携帯電話やパソコンの音を本機で楽しむには

●ワイヤレスオーディオキット
- SH-FX570R
- SH-FX570K（USB トランスミッター付き）

■パソコンで SD を再生するには

●SD オーディオ対応音楽ソフト
- SD-Jukebox（ダウンロード版）
（「パナセンス」でダウンロード購入が可能）
http://club.panasonic.co.jp/mall/sense/open/index.html

●USB リーダーライター（著作権保護機能付き）
- BN-SDCJP3（SDHC メモリーカード対応）
- BN-SDCKP3（SDHC メモリーカード対応）

●CardBus PC カードアダプター（著作権保護機能付き）
- BN-SDDBP3（SDHC メモリーカード対応）
- BN-SDAGP3

■外部機器とつなぐには

●オーディオコード
（ステレオミニプラグ～ピンプラグ）
- RP-CAPM3G15（1.5 m）

●オーディオコード
（ステレオミニプラグ～ステレオミニプラグ）
- RP-CAM3G15（1.5 m）

■ネットワーク接続（ルーター等）の場所が離れている場合

●PLC アダプター（スタートパック）
- BL-PA100KT
- BL-PA204KT
- BL-PA300KT

※ご購入前やご使用時には、PLC アダプターのカタログや取扱説明書の注意事項をご確認願います。

■SD で楽しむには

●SDHC メモリーカード	
CLASS6	● RP-SDV32GL1K (32 GB) ● RP-SDV16GL1K (16 GB) ● RP-SDV08GL1K (8 GB) ● RP-SDV04GL1K (4 GB)
CLASS4	● RP-SDM16GL1K (16 GB) ● RP-SDM08GL1K (8 GB) ● RP-SDM04GL1K (4 GB)
● SD メモリーカード	
CLASS6	● RP-SDV02GL1A (2 GB) ● RP-SDV01GL1A (1 GB) ● RP-SDV512L1A (512 MB)
CLASS4	● RP-SDM02GL1A (2 GB) ● RP-SDM01GL1A (1 GB)
CLASS2	● RP-SDR512L1A (512 MB)
	● RP-SD256BJ1A (256 MB)
●microSDHC カード（アダプター付）	
CLASS4	● RP-SM08GBJ1K (8 GB) ● RP-SM04GBJ1K (4 GB)
●microSD カード（アダプター付）	
	● RP-SM02GBJ1K (2 GB) ● RP-SM01GBJ1K (1 GB) ● RP-SM512BJ1K (512 MB) ● RP-SM256BJ1K (256 MB) ● RP-SM128BJ1K (128 MB)

別売品の品番は、2008 年 7 月現在のものです。品番は変更されることがあります。

保管とお手入れ

■ 次のような場所に置かないでください

故障の原因になることがあります。
● 直射日光の当たる場所
● 湿気やほこりの多い場所
● 暖房器具の熱が直接当たる場所

また、たばこの煙なども故障の原因となりますのでお気をつけください。

■ 本機が汚れたら

電源プラグをコンセントから抜き、乾いた柔らかい布でふいてください。
● 汚れがひどいときは、水にひたした布をよく絞ってから汚れをふき取り、そのあと、乾いた布でふいてください。
● ベンジン、シンナー、アルコール、台所洗剤などの溶剤は、外装ケースが変質したり、塗装がはげるおそれがありますので使用しないでください。
● 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書きに従ってください。

―このマークがある場合は―

ヨーロッパ連合以外の国の廃棄処分に関する情報

このシンボルマークは EU 域内でのみ有効です。
製品を廃棄する場合には、最寄りの市町村窓口、または販売店で、正しい廃棄方法をお問い合わせください。

本機の使用中、何らかの不具合により、正常に録音・編集ができなかった場合の内容の補償、録音・編集した内容（データ）の損失、および直接・間接の損害に対して、当社は一切の責任を負いません。あらかじめご了承ください。

付属品（☞ 4 ページ）や別売品は販売店でお買い求めいただけます。
パナソニックグループのショッピングサイト「パナセンス」でお買い求めいただけるものもあります。
くわしくは「パナセンス」のサイトをご覧ください。

Pana Sense

http://www.sense.panasonic.co.jp

保証とアフターサービス（よくお読みください）

修理・お取り扱い・お手入れ
などのご相談は…
まず、お買い上げの販売店へ
お申し付けください

転居や贈答品などでお困りの場合は…
- 修理は、サービス会社・販売会社の「修理ご相談窓口」へ！
- 使いかた・お買い物などのお問い合わせは、「お客様ご相談センター」へ！

■ 保証書（別添付）

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。よくお読みのあと、保管してください。

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

■補修用性能部品の保有期間 8年

当社は、このコンパクトステレオシステムの補修用性能部品を、製造打ち切り後８年保有しています。
注）補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるとき

75 ～ 78ページの表に従ってご確認のあと、直らないときは、まず電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店へご連絡ください。

- **保証期間中は**
  保証書の規定に従って、出張修理をさせていただきます。
- **保証期間を過ぎているときは**
  修理すれば使用できる製品については、ご要望により修理させていただきます。
  右記修理料金の仕組みをご参照のうえ、ご相談ください。

●修理料金の仕組み

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技術料 は、診断・故障個所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。

部品代 は、修理に使用した部品および補助材料代です。

出張料 は、製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

ご相談窓口における個人情報のお取り扱い

パナソニック株式会社およびその関係会社は、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、折り返し電話させていただくときのため、ナンバー・ディスプレイを採用しています。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。お問い合わせは、ご相談された窓口にご連絡ください。

「よくあるご質問」「メールでのお問い合わせ」などはホームページをご活用ください。
http://panasonic.jp/support/

ご連絡いただきたい内容			
製品名	コンパクトステレオシステム	お買い上げ日	年　月　日
品　番	SC-HC7 SC-HC5	故障の状況	できるだけ具体的に

修理に関するご相談

パナソニック 修理ご相談窓口

ナビダイヤル（全国共通番号） **0570-087-087**

- 呼出音の前にNTTより通話料金の目安をお知らせします。
- 携帯電話・PHS・IP/光電話等、ナビダイヤルがご利用できない場合は、最寄りの修理ご相談窓口に直接おかけください。
- 最寄りの修理ご相談窓口は、次ページをご覧ください。

使いかた・お買い物などのご相談

パナソニック お客様ご相談センター

365日／受付9時～20時

電話 フリーダイヤル **0120-878-365**（パナは365日）

■携帯電話・PHSでのご利用は… **06-6907-1187**

FAX フリーダイヤル **0120-878-236**

Help desk for foreign residents in Japan
Tokyo (03) 3256-5444 **Osaka** (06) 6645-8787
Open : 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays / Sundays / national holidays)

※電話番号をよくお確かめの上、おかけください。

パナソニック
修理ご相談窓口

ナビダイヤル（全国共通番号） 0570-087-087

- 呼出音の前にNTTより通話料金の目安をお知らせします。
- 携帯電話・PHS・IP/光電話等、ナビダイヤルがご利用できない場合は、最寄りの修理ご相談窓口に直接おかけください。

- 地区・時間帯によって、集中修理ご相談窓口に転送させていただく場合がございます。

北海道地区

地域	所在地	電話番号
札幌	札幌市厚別区厚別南2丁目17-7	☎(011)894-1251
旭川	旭川市2条通16丁目1166	☎(0166)22-3011
帯広	帯広市西20条北2丁目23-3	☎(0155)33-8477
函館	函館市西桔梗589番地241（函館流通卸センター内）	☎(0138)48-6631

東北地区

地域	所在地	電話番号
青森	青森市大字浜田字豊田364	☎(017)775-0326
秋田	秋田市外旭川字小谷地3-1	☎(018)868-7008
岩手	盛岡市厨川5丁目1-43	☎(019)645-6130
宮城	仙台市宮城野区扇町7-4-18	☎(022)387-1117
山形	山形市平清水1丁目1-75	☎(023)641-8100
福島	郡山市亀田1丁目51-15	☎(024)991-9308

首都圏地区

地域	所在地	電話番号
栃木	宇都宮市上戸祭3丁目3-19	☎(028)689-2555
群馬	前橋市箱田町325-1	☎(027)254-2075
茨城	つくば市筑穂3丁目15-3	☎(029)864-8756
埼玉	桶川市赤堀2丁目4-2	☎(048)728-8960
千葉	千葉市中央区末広5丁目9-5	☎(043)208-6034
東京	東京都世田谷区宮坂2丁目26-17	☎(03)5477-9780
山梨	甲府市宝1丁目4-13	☎(055)222-5822
神奈川	横浜市港南区日野5丁目3-16	☎(045)847-9720
新潟	新潟市東区東明1丁目8-14	☎(025)286-0180

中部地区

地域	所在地	電話番号
石川	金沢市横川3丁目20	☎(076)280-6608
富山	富山市根塚町1丁目1-4	☎(076)424-2549
福井	福井市問屋町2丁目14	☎(0776)21-0622
長野	松本市寿北7丁目3-11	☎(0263)86-9209
静岡	静岡市葵区千代田7丁目7-5	☎(054)287-9000
愛知	名古屋市瑞穂区塩入町8-10	☎(052)819-0225
岐阜	岐阜市中鶉4丁目42	☎(058)278-6720
高山	高山市花岡町3丁目82	☎(0577)33-0613
三重	津市久居野村町字山神421	☎(059)254-5520

近畿地区

地域	所在地	電話番号
滋賀	栗東市霊仙寺1丁目1-48	☎(077)582-5021
京都	京都市伏見区竹田中川原町71-4	☎(075)646-2123
大阪	大阪市城東区関目2丁目15-5	☎(06)6359-6225
奈良	大和郡山市筒井町800番地	☎(0743)59-2770
和歌山	和歌山市中島499-1	☎(073)475-2984
兵庫	神戸市須磨区弥栄台3丁目13-4	☎(078)796-3140

中国地区

地域	所在地	電話番号
鳥取	鳥取市安長295-1	☎(0857)26-9695
米子	米子市米原4丁目2-33	☎(0859)34-2129
松江	松江市平成町182番地14	☎(0852)23-1128
出雲	出雲市渡橋町416	☎(0853)21-3133
浜田	浜田市下府町327-93	☎(0855)22-6629
岡山	岡山市田中138-110	☎(086)242-6236
広島	広島市西区南観音1丁目13-5	☎(082)295-5011
山口	山口市小郡下郷220-1	☎(083)973-2720

四国地区

地域	所在地	電話番号
香川	高松市勅使町152-2	☎(087)868-6388
徳島	徳島市沖浜2丁目36	☎(088)624-0253
高知	高知市仲田町2-16	☎(088)834-3142
愛媛	愛媛県伊予郡砥部町八倉75-1	☎(089)905-7544

九州地区

地域	所在地	電話番号
福岡	春日市春日公園3丁目48	☎(092)593-9036
佐賀	佐賀市鍋島町大字八戸字上深町3044	☎(0952)26-9151
長崎	長崎市東町1919-1	☎(095)830-1658
大分	大分市萩原4丁目8-35	☎(097)556-3815
宮崎	宮崎市本郷北方字草葉2099-2	☎(0985)63-1213
熊本	熊本市健軍本町12-3	☎(096)367-6067
天草	天草市港町18-11	☎(0969)22-3125
鹿児島	鹿児島市与次郎1丁目5-33	☎(099)250-5657
大島	奄美市名瀬朝仁町11-2	☎(0997)53-5101

沖縄地区

地域	所在地	電話番号
沖縄	浦添市城間4丁目23-11	☎(098)877-1207

所在地、電話番号が変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

0608

さくいん

愛情点検 長年ご使用のコンパクトステレオシステムの点検を!

こんな症状はありませんか	● 煙が出たり、異常なにおいや音がする ● 音が出ないことがある ● 正常に動作しないことがある ● 商品に破損した部分がある ● その他の異常や故障がある	▶	このような症状の時は使用を中止し、故障や事故の防止のために、必ず販売店に点検をご相談ください。

便利メモ（おぼえのため、記入されると便利です）	販売店名	電話（　　）　ー	品　番	SC-HC7 SC-HC5
	お客様ご相談窓口	電話（　　）　ー	お買い上げ日	年　月　日

パナソニック株式会社　AVCネットワークス社　ネットワーク事業グループ
〒 571-8504 大阪府門真市松生町 1 番 15 号

RQT9235-MS
H0708KM2088

おわびと訂正

コンパクトステレオシステム
SC-HC7/SC-HC5

取扱説明書に誤りがありました。おわびするとともに、訂正させていただきます。ご迷惑をおかけしまして、まことに申し訳ございませんでした。

ページ	【誤】	【正】
8	表示部 	表示部  ⑬ 変換・解析中表示 | 電源「切」時に行われる変換・解析状態を表示
10	■ 変換・解析についてのお知らせ ● **変換・解析は、電源「切」（スタンバイ）時に行われます。** 電源を切ったあと、約 2 分経過すると変換・解析が始まります。 変換・解析中は、電源コードを抜かないでください。 コードを抜くときは電源を切ったあと、2 分以内、または変換・解析処理が終わって（表示部のメッセージが消える）から抜いてください。 ● **変換・解析中の表示部について** 変換・解析中であるというメッセージが表示されます。メッセージが消えると変換・解析は終了です。	■ 変換・解析についてのお知らせ ● **変換・解析は、電源「切」（スタンバイ）時に行われます。** 電源を切ったあと、約 2 分経過すると変換・解析が始まります。 変換・解析中は、電源コードを抜かないでください。 コードを抜くときは電源を切ったあと、2 分以内、または変換・解析処理が終わって（表示部の "D" が消える）から抜いてください。 ● **変換・解析中の表示部について** 変換・解析中は "D" が表示されます。"D" 表示が消えると変換・解析は終了です。